

小布施町
総合計画・総合戦略策定に関するアンケート
調査結果

報告書

目次

1. 調査概要	1
(1) 目的	1
(2) 調査概要	1
2. 結果のまとめ	1
(1) 全体	1
(2) 各項目のまとめ	4
3. 単純集計	10
(1) あなたご自身についてお伺いします	10
(2) 小布施町の「住みよさ」、「愛着・誇り」、「住み続けたいか」について	15
(3) 小布施町のこれからのまちづくり施策について	22
4. クロス集計	31
5. 自由回答	71
6. アンケート調査票	85

1. 調査概要

(1) 目的

以下の3つを目的とし町民を対象としたアンケートを実施した。

- ①前戦略のK P Iの達成状況（町民の住みやすい町満足度、町民の町に対する誇り・愛着度、子育て環境満足度）を把握し、前総合計画の評価に活用する。
- ②事業に対する評価（役場職員が聞きたい内容）を把握し、前戦略の評価に活用する。
- ③町民WSの提供資料の参考とする。

(2) 調査概要

項目	内容
対象者	小布施町民 1,000 人（20 歳以上）
抽出方法	20 代 200 枚、30 代 200 枚、40 代 200 枚、50 代 150 枚、60 代 150 枚、70 代以上 100 枚とし、無作為で抽出
配布	郵送による配布 8 月 13 日（火）発送
回収	郵送による回収 8 月 27 日（火）締め切り
回収数、回収率	回収数：445 枚 回収率：44.5%（20 代：33.5%、30 代：37.5%、40 代：34.5%、50 代：51.3%、60 代：58.0%、70 代以上：59.0%）

2. 結果のまとめ

(1) 全体

①町民意識

- ・約 9 割の町民が住みやすさを実感するとともに、シビックプライドを持ち、将来への定住意向が高い。
- ・居住年数が 5 年未満では、約 2 割が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている。
- ・「持家」、「借家（一戸建）」の人は約 9 割が定住意向である。「借家（アパートなど共同住宅）」の人は約 4 割が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えており、「借家（アパートなどの共同住宅）」の人は、持家や借家（一戸建）の人より定住意向が低い。

②小布施町の魅力・好きなところ、問題点

- ・小布施町の魅力は、2 人に 1 人は「町外の人から『小布施っていいよね』と言われることがある」、4 人に 1 人は、「栗やりんごなどの農産物が有名」であることに魅力を感じている。
- ・小布施町民は、住みやすさを実感するとともに、町外からのよい評価や小布施ならではの個性ある取組（「小布施っていいよね」と言われることや農産物が有名であること）にも魅力を感じている。

- ・問題点としては、住みやすさや継続的な居住意向、居住年数に関わらず、「雇用の場が少ない」ことに、問題を感じている。
 - ・住みやすさを感じ、続けたいと考えている人、10年以上住んでいる人は、「管理されていない空き家や空き地が目立つ」ことに問題を感じている。
 - ・住みにくさを感じている人は、「買物、通院、所用などの移動が不便である」、「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」、「自治会のつながりが強いまたは希薄である」、「自治会活動の維持が困難」に問題を感じている。
 - ・居住年数が9年未満の人、借家（一戸建、アパートなどの共同住宅）の人は、「地価や家賃が高い」ことに問題を感じている。
- 「雇用の場」については、どのような雇用の場（時間、曜日、場所、仕事の内容など）が必要なのかをヒアリングなどで具体的にし、どのような対応が可能かを検討する必要がある。
- 「空き家・空き地」については、何が問題となっているかを詳細に把握し、どのような対応（管理主体や方法など）が可能かを検討する必要がある。
- アパートなどの共同住宅の人の4割が町外転出希望であり、その一因が「地価や家賃が高い」ことである可能性があるため、どのような対応が可能か、対応を行うかを検討する必要がある。

③子どもを産み育てる環境・教育環境

- ・子育て世代（将来的に子どもを生み育てたい世代を含む）の約9割が、小布施町は子どもを産み育てやすく、町外にすすめられると答えており、おススメできるポイントとして、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」、「待機児童がない」、「図書館など教育施設が充実している」ことをあげている。
 - ・充実を図る分野として最も多くの方が1位に選んでいるのは、「出産・子育て・教育」分野である。
 - ・子育て世代は、「待機児童ゼロに向けた施策」を前提として実施しながら、「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実」、「子ども教室、放課後児童クラブの充実」、「小中学生への学習支援や学力向上支援の充実」など内容や質の充実を求めている。
- 出産・子育て・教育は、全町民（特に20～40代）の関心の高い分野である。「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実」、「子ども教室、放課後児童クラブの充実」、「小中学生への学習支援や学力向上支援の充実」について、現在のサービス内容を整理し、どのような充実（時間帯、曜日、場所、提供しているカリキュラムの充実など）が必要なのかをグループヒアリングなどで具体的に把握し、対応の可能性を検討する必要がある。現状の取組も充実しており、さらに充実するのか、今後も推進すべき、なのかを明確にする必要がある。

④今後充実を図るべき分野と事業について

- ・今後充実を図るべき分野として、「健康・医療（保健、医療、健康づくり）」、「福祉」、「出産・子育て・教育」が上位で、日常の町民生活に関わりの深い分野への充実を望む意向が高い。
- ・今後充実を図る事業としては、全世代をとおして、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」、「安心して医療を受けられる環境整備の推進」、「介護に取り組む家族への各種支援」は、安心して健康な町民生活の基本として重要であると感じている。「介護に取り組む家族への各種支援」は、働き盛り世代と考えられる30代、40代では分野の中で最も重要と考えられている。

- ・また、これまで推進されてきた、町外への発信力が高い小布施らしく個性ある取組みである「図書館利活用の推進や内容の充実」、「アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援」「栗、ブルムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化」、「国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり」などについては今後も重要であると考えられている。
 - ・分野別・世代別では、20代～40代の子育て世代は、前述のとおり、「待機児童ゼロの維持に向けた施策(保育士の確保や拡充など)」を前提としながら、入学前は、「多様な保育サービス(延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど)」学校教育では、「小中学生への学習支援や学力向上支援の充実」と「子ども教室、放課後児童クラブの充実」が重要であると考えられている。
 - ・福祉分野では、50代、60代、70代が「高齢者や障がいのある方への移動支援」が最も重要であるとしている。
 - ・環境・防災・インフラ整備分野では、「管理されていない空き家や空き地対策の強化」が重要とされており、これらは、住みやすさを実感している人や10年以上小布施に住んでいる人が重要視している課題である。行財政分野では、これまでも推進されてきた「町の経営状況の透明化・発信の強化」、「行政の事業内容の見直しと支出の削減」「移住・定住の推進等による人口対策の強化」への取組が今後も重要であると考えられている。
- これまで推進されてきた、小布施らしく個性ある取組(図書館、アート・スポーツ・娯楽など若者文化の育成支援、農産物のブランド化、国道403号)への理解や評価が高い。今後もこれらを推進するとともに、安心して健康な町民生活の基本である「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」、「安心して医療を受けられる環境整備の推進」、「介護に取り組む家族への各種支援」が引き続き重要である。このため、健康診断と医療環境については、課題の内容(健診場所や時間帯、医療施設の数や種類など)を把握するとともに、具体的なサービス内容(介護に取り組む家族にどのような支援をしたらよいかなど)のニーズを当事者や関係者へのヒアリングにより把握し、対応の可能性を検討する必要がある。

⑤自由回答について

- ・自由回答については、町民の方に情報や回答を提供することでより深く理解と協力をいただけるご意見もみられた。このため、これらの意見に対しては、今後、町報などの広報媒体を使い、情報や回答を掲載するなどを行うことで町政へのより深い理解をいただける可能性がある。

(2) 各項目のまとめ

①回答者の属性

- ・回答者の 48.6%が 20～40 代
 - ・男性と女性がほぼ半数ずつ
 - ・職業は、「正規社員（会社員・公務員・団体職員）」が約 4 割、「パート・アルバイト」が約 2 割。通勤先は、「小布施町内」と「長野市」が約 2 割ずつ。
 - ・生まれた時から小布施に住んでいる人が約 4 割、30 年以上小布施に住んでいる人が約 5 割。
 - ・持ち家が約 9 割
- ・回収率 44.5%、20 代から 70 代以上の全世代で 30%以上の回収率。50 代 (51.3%)、60 代 (58.0%)、70 代以上 (59.0%) は回収率が 50%以上。
 - ・男性 (47.5%)、女性 (52.5%) で女性がやや多い。
 - ・年代は、20～40 代が 48.6%、60 代以上は 33.6%。
 - ・職業は、「正規社員（会社員・公務員・団体職員）」が 40.0%、「パート・アルバイト」が 19.4%。通勤先は、「小布施町内」(22.5%)、「長野市」(21.5%)。
 - ・同居家族は、「19 歳以上が 2 人以上の家庭」(54.1%)、「18 歳以下がいる家庭」(32.7%) である。
 - ・生まれた時から小布施に住んでいる人は 38.3%、生まれたのは小布施ではない人が 61.7%。
 - ・小布施に住んでいる期間は、「30 年以上」が 47.4%、「20～29 年」が 25.2%。
 - ・住まいの形態は、「持ち家」が 89.6%。

②住みやすさ、愛着・誇り、住み続けたいか

- ・約 9 割が「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」、「愛着や誇りを感じる・少しは愛着や誇りを感じる」、「これからも住み続けたい・できれば住み続けたい」と考えており、**住みやすさを実感しつつ、シビックプライドを持ち、将来への定住意向が高い町民性が伺える。**
 - ・20 代のうち約 2 割が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている。
 - ・居住年数が 5 年未満では、約 2 割が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている。
 - ・「持家」、「借家（一戸建）」の人は約 9 割が「これからも住み続けたい・できれば住み続けたい」と考えている。「借家（アパートなど共同住宅）」の人は約 4 割が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えており、「借家（アパートなどの共同住宅）」の人は、**持家や借家（一戸建）の人より定住意向が低い。**
- ・「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」が 90.7%、「愛着や誇りを感じる・少しは愛着や誇りを感じる」が 87.3%、「これからも住み続けたい・できれば住み続けたい」が 86.9%をしめる。
 - ・年代別では、「20 代」が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている割合が高く、19.7%。他の世代では 15%～10%程度。
 - ・居住年数が「5 年未満」では 23.0%が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている。
 - ・「持家」、「借家（一戸建）」の人は約 9 割が「これからも住み続けたい・できれば住み続けたい」と考えている。「借家（アパートなど共同住宅）」の人は、36.7%が「できれば町外へ移りたい・町外へ移りたい」と考えている。

③小布施の魅力や好きなおところ、問題点

- ・小布施町の魅力としては、2人に1人は「町外の人から『小布施っていいよね』と言われることがある」、4人に1人は、「栗やりんごなどの農産物が有名」であることに魅力を感じており、住みやすさを実感するとともに、町外からのよい評価（「小布施っていいよね」と言われることや農産物が有名であること）にも魅力を感じている。
- ・問題点としては、住みやすさや継続的な居住意向、居住年数に関わらず、「雇用の場が少ない」ことに、問題と感じている。
- ・住みやすさを感じ、続けたいと考えている人、10年以上住んでいる人は、「管理されていない空き家や空き地が目立つ」ことに問題を感じている。
- ・住みにくさを感じている人は、「買物、通院、所用などの移動が不便である」、「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」、「自治会のつながりが強いまたは希薄である」、「自治会活動の維持が困難」に問題を感じている。
- ・居住年数が9年未満の人、借家（一戸建、アパートなどの共同住宅）の人は、「地価や家賃が高い」ことに問題を感じている。

	雇用の場	通勤・通学に不便	買物通院の移動	日用品や買い物の場	地価や家賃が高い	空き家・空き地	自治会つながり強いまたは希薄	自治会の活動維持困難
全体	1位	—	—	2位	—	3位	—	—
住みやすい・どちらかといえば住みやすい	○	—	—	—	—	○	—	—
住みにくい・どちらかといえば住みにくい	○	—	○	○	—	—	○	○
定住意欲	○	—	—	—	—	○	—	—
町外に移りたい・できれば移りたい	○	○	○	○	—	—	—	—
居住年数	○	—	—	—	—	○	—	—
小布施に住んで10年以上	○	—	—	—	—	○	—	—
小布施に住んで9年以内	○	—	○	○	○	—	○	—

※25%以上が問題点として選んだ項目に○を記載。

- ・「小布施町の魅力や好きなおところ」は、1位「町外の人から『小布施っていいよね』と言われることがある」(52.3%)、2位「栗やりんごなどの農産物が有名」(25.2%)、3位「犯罪が少なく、安全である」(23.1%)。
- ・「小布施町の問題点」は、1位「雇用の場が少ない」(37.2%)、2位「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便」(23.0%)、3位「管理されていない空き家や空き地が目立つ」(22.8%)。
- ・「小布施町に住みにくい・どちらかといえば住みにくい」と答えた人は、「雇用の場が少ない」、「買物、通院、所用などの移動が不便」、「日用品の買物の場や飲食店がなく不便」、「自治会などのつながりが強すぎる、または希薄」、「自治会活動の継続が困難」を問題点としてあげている。一方「住みやすい・

どちらかといえば住みやすい」と答えた人の問題点は、「雇用の場が少ない」、「管理されていない空き家や空き地が目立つ」である。(25%以上が回答した問題点)。

- ・「町外に移りたい・できれば町外へ移りたい」と答えた人は、「雇用の場が少ない」、「通勤・通学に不便」、「買物、通院、所用などの移動が不便」、「日用品の買い物の場や飲食店がなく不便」を問題点としてあげている。一方「住み続けたい・できれば住み続けたい」と答えた人の問題点は、「雇用の場が少ない」、「管理されていない空き家や空き地が目立つ」である。(25%以上が回答した問題点)。
- ・「小布施に住んで9年以内」の人が感じる小布施の問題点は「雇用の場が少ない」、「地価や家賃が高い」、「買物、通院、所用などの移動が不便」、「日用品の買い物の場や飲食店がなく不便」、「自治会などのつながりが強すぎる、または希薄」である。「小布施に住んで10年以上」の人は「雇用の場が少ない」、「管理されていない空き家や空き地が目立つ」を問題点としている。(25%以上が回答した問題点)。
- ・「住まいが借家(一戸建・アパートなど共同住宅)」の人が感じる小布施の問題点は、「雇用の場が少ない」、「買物、通院、所用などの移動が不便」、「日用品の買い物の場や飲食店がなく不便」、「地価や家賃が高い」である。

④子どもを産み育てる環境

- ・高生までの子どもがいる子育て世代・これから子どもを産み育てたいと思っている世代の約9割が、小布施町は子どもを産み育てやすく、町外にすすめられると答えている。
- ・おすすめできるポイントは、1位「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」、2位「待機児童がない」、「図書館など教育施設が充実している」。
- ・さらに推進すべきものは、1位「多様な保育サービス(延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど)の充実」、2位「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」、3位「子ども教室、放課後児童クラブの充実」。

- ・子どもを産み育てやすい場所としては「よい・ある程度よい」が91.9%。「町外に大いにすすめられる・ある程度はすすめられる」が89.5%。
- ・町外の方におすすめできるポイントは、1位「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」(47.4%)、2位「待機児童がない」(39.1%)、「図書館など教育施設が充実している」(25.9%)。
- ・子どもを産み育てやすい場所としてさらに推進すべきものは、1位「多様な保育サービス(延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど)の充実」(38.1%)、2位「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」(23.8%)、3位「子ども教室、放課後児童クラブの充実」(22.7%)。

⑤今後充実を図るべき分野

- ・今後充実を図るべき分野は、1位「健康・医療（保健、医療、健康づくり）」、2位「福祉」、3位「出産・子育て・教育」であり、日常の町民生活に関わりの深い分野への充実を望む意向が高い。
- ・充実を図る分野として最も多くの人々が1位に選んでいるのは、「出産・子育て・教育」分野である。
- ・20代、30代の1位は「出産・子育て・教育」。40代では「健康・医療」、50代以降は「福祉」。20代では「産業振興」が3位。各世代のライフステージに合った分野への充実を望む意向が高い。

年代	1位	2位	3位
20代	出産・子育て・教育(361点)	健康・医療(329点)	産業振興(284点)
30代	出産・子育て・教育(424点)	健康・医療(337点)	福祉(318点)
40代	健康・医療(350点)	出産・子育て・教育(334点)	福祉(333点)
50代	福祉(422点)	健康・医療(391点)	出産・子育て・教育(337点)
60代	福祉(417点)	健康・医療(412点)	出産・子育て・教育(384点)
70代	福祉(225点)	健康・医療(202点)	出産・子育て・教育(160点)
80代・90代	福祉(75点)	健康・医療(73点)	出産・子育て・教育(60点)

⑥今後重要と考えられる事業

・今後重要と考えられる事業（200人以上を選び、次点の事業と比較して点差の大きい事業）は、分野別に以下のとおり。※80代以上はサンプル数が少ないため参考とする。

福祉分野：1位は「介護に取り組む家族への各種支援」で、特に60代は2番めに重要度が高いと感じている。2位は「高齢者や障がいのある方への移動支援」で、50代、60代、70代は福祉分野の事業の中で最も重要度が高いとしている。3位は「一人、二人暮らしの高齢者への見守り活動」で70代は3番めに重要度が高いと感じている。

健康・医療分野：1位は「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」で、20代、30代、40代は、健康・医療分野の事業の中で最も重要度が高いとし、他の世代でも3位以内になっている。2位は「安心して医療を受けられる環境整備の推進」で、20代で3位、50代で3位となっている。

出産・子育て・教育（入学前）：1位は、「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）」であり、30代と40代で3位である。2位は「待機児童ゼロの維持に向けた施策（保育士の確保や拡充など）」である。

出産・子育て・教育（学校教育）：1位は「小中学生への学習支援や学力向上支援の充実」で、20代で2位、40代で2位。2位は「子ども教室、放課後児童クラブの充実」で40代2位である。

学び・文化・交流：1位は「図書館利活用の推進や内容の充実」、2位は「アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援」である。

産業：「栗、ブルムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化」が次点の事業より40人、126点差で1位。

環境・防災・インフラ：1位「国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり」、2位「管理されていない空き家や空き地対策の強化」。

行財政：1位「町の経営状況の透明化・発信の強化」、2位「行政の事業内容の見直しと支出の削減」3位「移住・定住の推進等による人口対策の強化」。

・各分野別で、今後重要と考えられる事業は以下のとおり。

分野	1位	2位	3位
福祉	介護に取り組む家族への各種支援（246人・507点）	高齢者や障がいのある方への移動支援（213人・497点）	一人、二人暮らしの高齢者への見守り活動（200人・428点）
健康・医療	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進（252人・598点）	安心して医療を受けられる環境整備の推進（245人・485点）	—
出産・子育て・教育（入学前）	多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）（215人・479点）	待機児童ゼロの維持に向けた施策（保育士の確保や拡充など）（141人・315点）	—
出産・子育て・教育（学校教育）	小中学生への学習支援や学力向上支援の充実（203人・510点）	子ども教室、放課後児童クラブの充実（181人・425点）	—
学び・文化・	図書館利活用の推進や内容の充実（203人・473点）	アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援（198人・417点）	—

交流			
産業	栗、ブルムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化 (146人・356点)	-	-
環境・防災・インフラ整備	国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり (199人・509点)	管理されていない空き家や空き地対策の強化 (195人・374点)	-
行財政	町の経営状況の透明化・発信の強化 (180人・402点)	行政の事業内容の見直しと支出の削減 (179人・366点)	移住・定住の推進等による人口対策の強化 (171人・340点)

※分野別の事業は200人以上が選んだ事業、次点の事業と比較して点差の大きい事業を記載。

年代	1位	2位	3位
20代	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進 (570点)	小中学生への学習支援や学力向上支援の充実 (490点)	安心して医療を受けられる環境整備の推進 (462点)
30代	同上 (648点)	子ども教室、放課後児童クラブの充実 (630点)	多様な保育サービスの充実 (602点)
40代	同上 (686点)	小中学生への学習支援や学力向上支援の充実 (642点)	同上 (552点)
50代	高齢者や障がいのある方への移動支援 (721点)	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進 (672点)	安心して医療を受けられる環境整備の推進 (623点)
60代	同上 (763点)	介護に取り組む家族への各種支援 (679点)	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進 (672点)
70代	同上 (406点)	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進 (306点)	一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動 (287点)
80代・90代	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進 (132点)	高齢者や障がいのある方への移動支援 (126点)、一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動 (126点)、認知症予防等住民の介護予防に向けた支援 (126点)	

3. 単純集計

(1) あなたご自身についてお伺いします

問1 性別について

・回答者の性別の割合は「男性」47.5%、「女性」52.5%である。

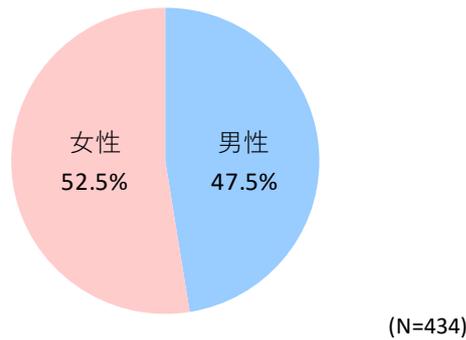


図1 性別

問2 年齢について

・回答者の年齢の割合は、「60代」が20.1%で最も高く、次いで「50代」が17.8%、「30代」が17.3%である。

	人	%
20代	67	15.4%
30代	75	17.3%
40代	69	15.9%
50代	77	17.8%
60代	87	20.1%
70代	41	9.4%
80代	14	3.2%
90代	4	0.9%
合計	434	100.0%

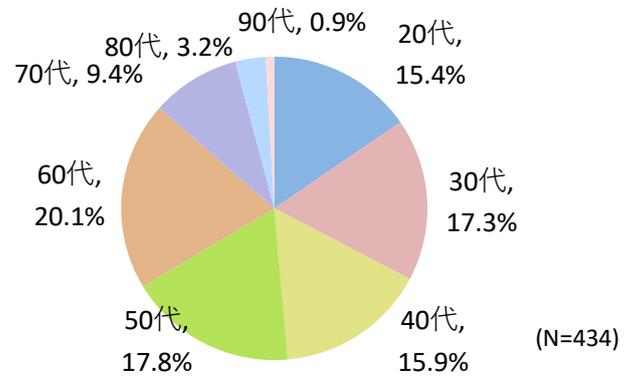


図2 年齢

問3 職業について（1つに〇）

・回答者の職業の割合は、「正規社員（会社員・公務員・団体職員）」が40.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が19.4%である。

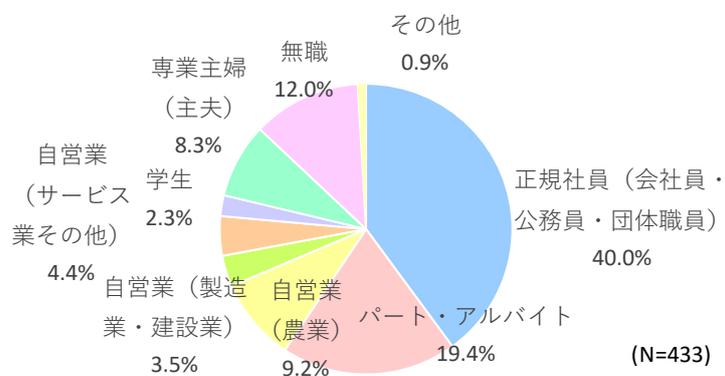


図3 職業

その他意見	票	性別	年代	自治会
介護	1	男性	30代	東町

問4 お住まいの自治会名

・回答者の住んでいる自治会は、「東町」が12.5%で最も高く、次いで「中町」7.3%、「六川」7.1%である。



図4 自治会名

問5 通勤先、通学先について（1つに〇）

・回答者の通勤、通学先は、「小布施町内」が22.5%で最も高く、次いで「長野市」が21.5%、「須坂市」が14.3%である。

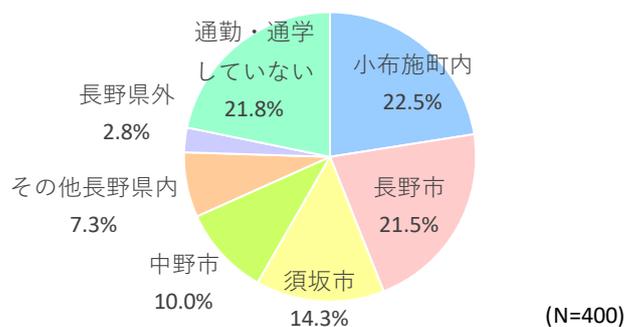


図5 通勤・通学先

問6 同居のご家族の構成について

・回答者の家族構成は、「19歳以上が2人以上の家庭」が54.1%で最も高い。次いで「18歳以下がいる家庭」は、32.7%、「65歳以上のみの家庭」は9.4%、「65歳以上が一人の家庭」は3.7%である。

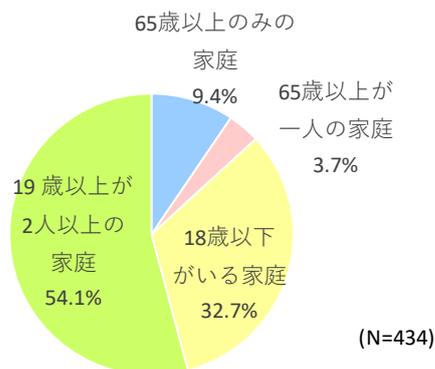


図6 同居家族の構成

問7 お住まいの期間について（1つに○）

①生まれた時から小布施町にお住まいですか

・生まれたときから小布施に住んでいる割合は、「はい」が38.3%、「いいえ」が61.7%である。

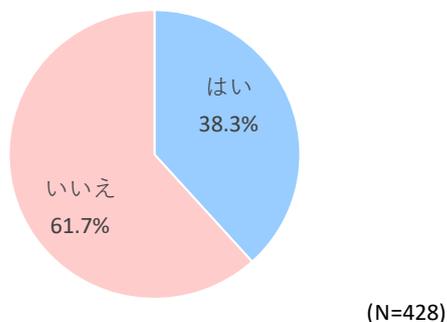


図7 居住期間

②小布施町にお住まいになってどのくらいですか

・小布施に住んでからの期間は、「30年以上」が47.4%で最も高く、次いで「20～29年」が25.2%である。

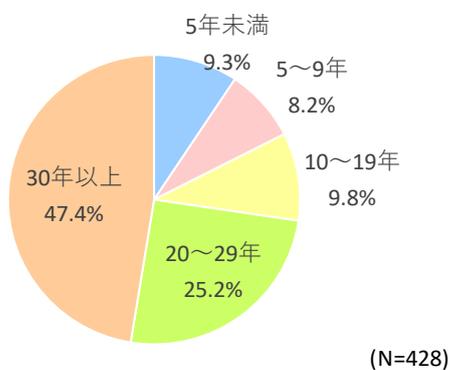


図8 居住年数

問8 お住まいの形態について（1つに○）

・回答者の居住形態は、「持家」が89.6%で最も高く、9割を占める。

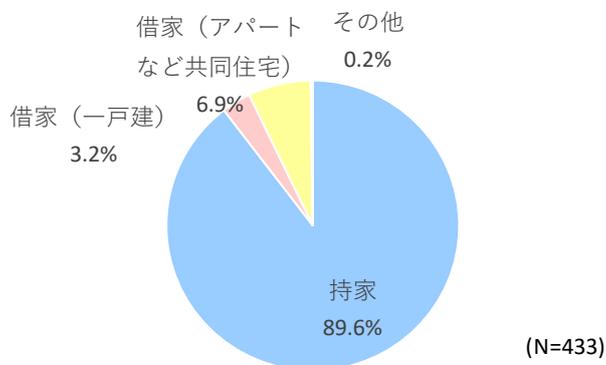


図9 居住形態

その他意見	票	性別	年代	自治会
他県住み	1	女性	20代	押羽

(2) 小布施町の「住みよさ」、「愛着・誇り」、「住み続けたいか」について

問9 あなたにとって小布施町は住みやすいですか（1つに○）

・小布施の住みやすさについては、「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」が合わせて9割を超える。

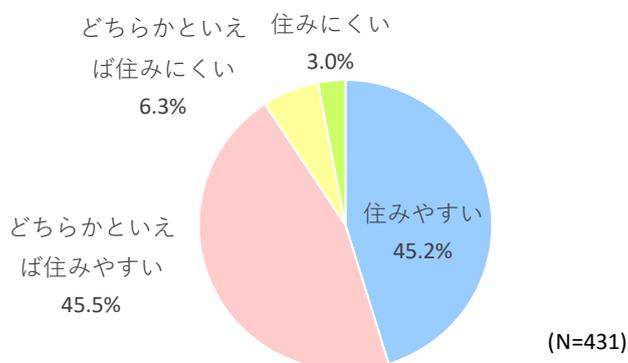


図10 小布施の住みよさ

問 10 小布施町に住むことに、愛着や誇りはありますか（1つに○）

- ・小布施に対する愛着、誇りは、「愛着や誇りを感じる」、「少しは愛着や誇りを感じる」があわせて約9割を占める。

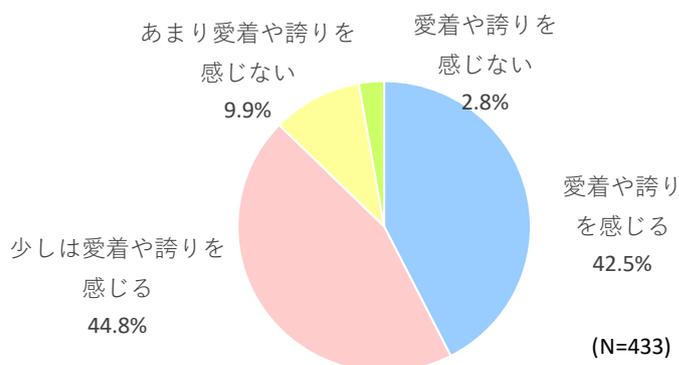


図 11 小布施への愛着誇り

問 11 これからも小布施町に住み続けたいですか（1つに○）

- ・今後の小布施での居留意向は、「住み続けたい」、「できれば住み続けたい」があわせて約9割を占める。

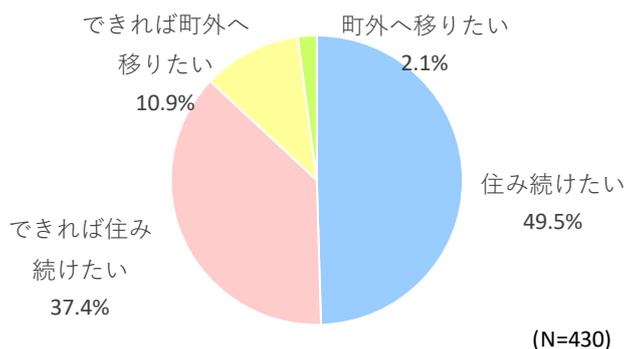
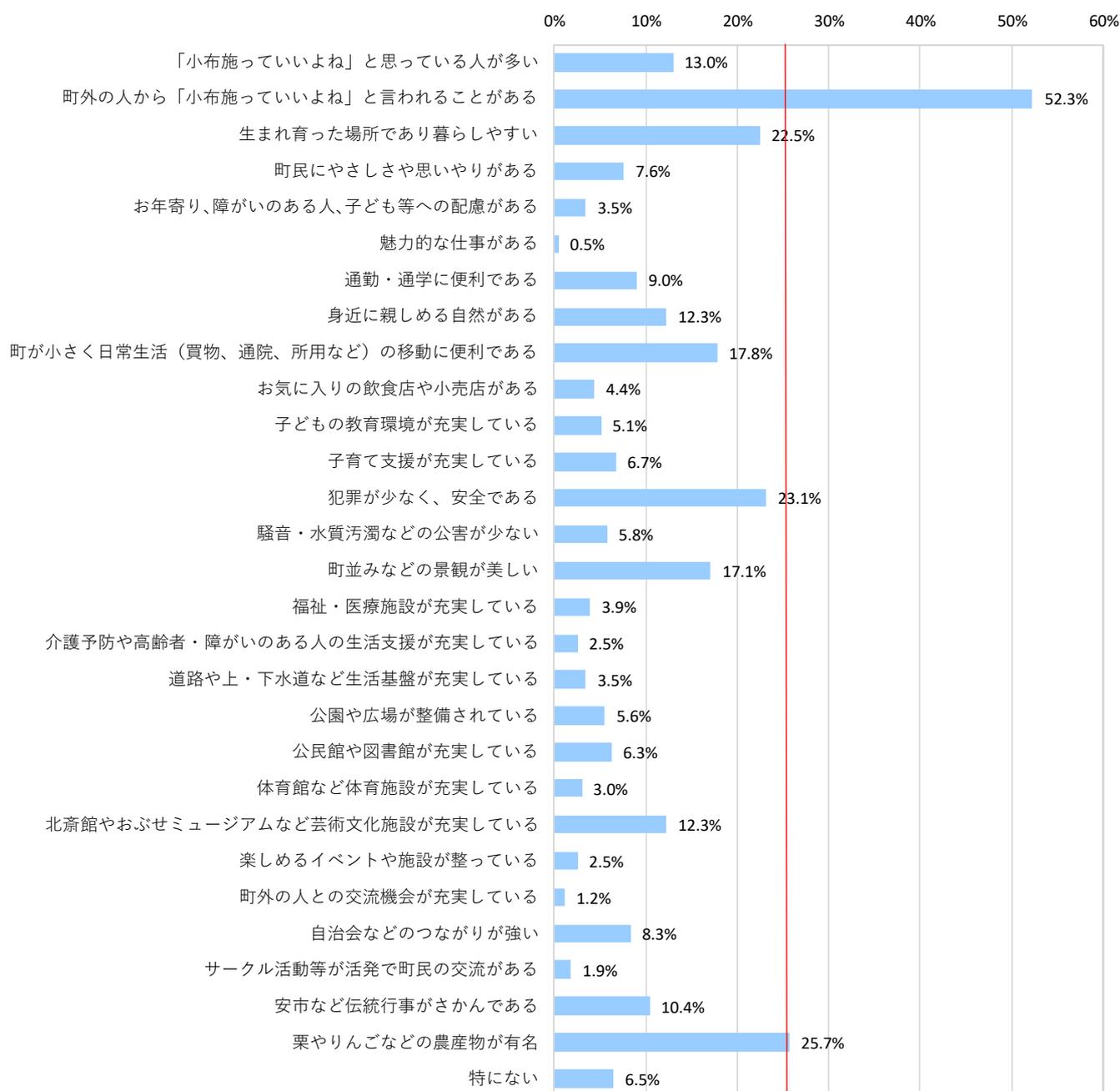


図 12 小布施での居留意向

問 12 あなたが感じる小布施町の魅力や好きなのところは何か。特にあてはまるもの3つに○をつけてください。

- ・小布施町に対して感じる魅力、好きなのところは、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が52.3%で最も高く、次いで「栗やりんごなどの農産物が有名」25.7%、「犯罪が少なく、安全である」が23.1%である。



(N=432)

図 13 小布施の魅力・好きなのところ

問 13 あなたが感じる小布施町の問題点は何ですか。特にあてはまるもの3つに○をつけてください。

・小布施町に対して感じる問題点は、「雇用の場が少ない」が37.2%で最も高く、次いで「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が23.0%「管理されていない空き家や空き地が目立つ」が22.8%である。

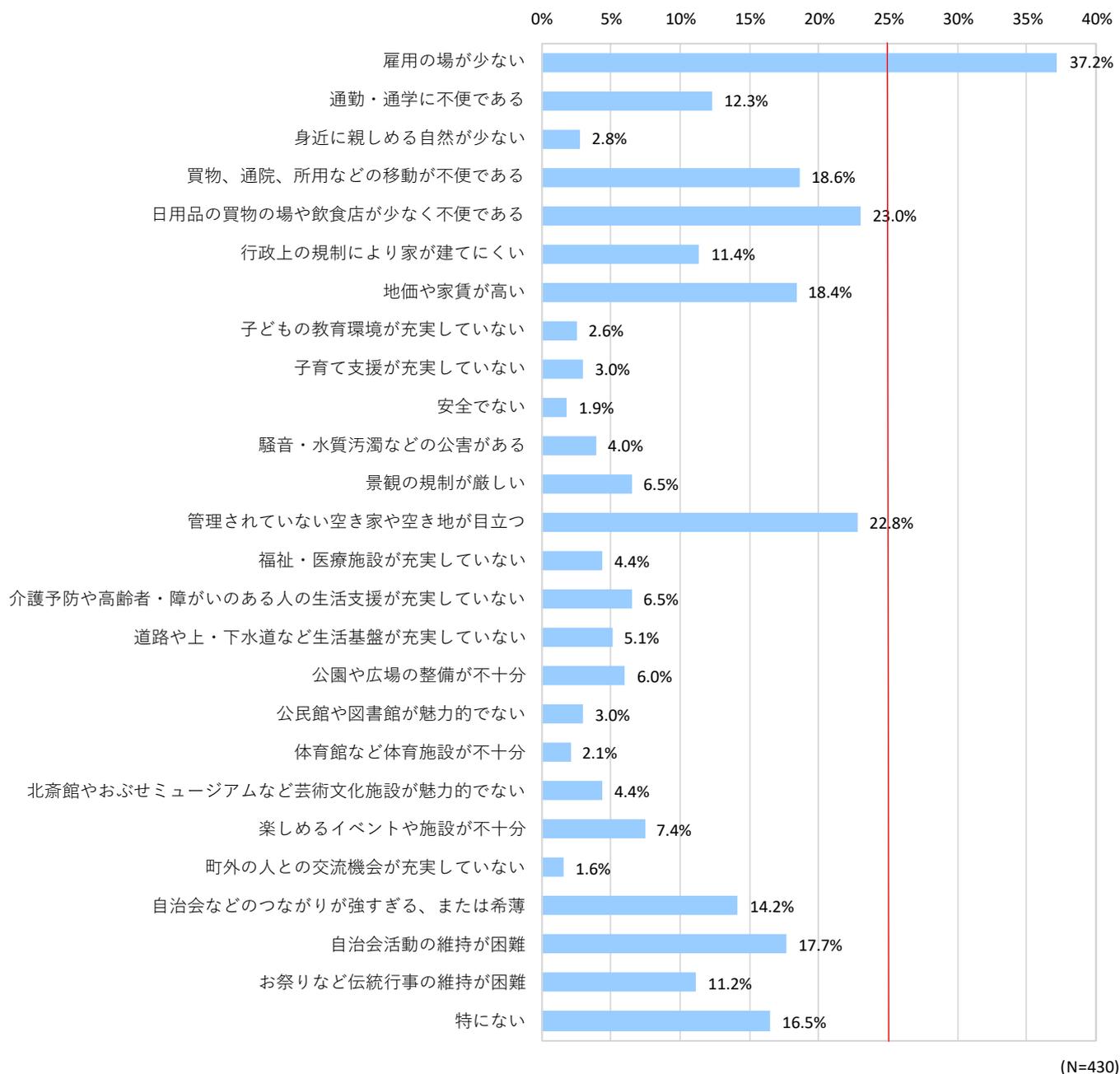


図 14 小布施の問題点

※問 14～17 は、「出産・子育てを考えている方」、「現在 0 歳～高校生のお子さんをお持ちの方」のみが回答。その他の方は、問 18 から回答。年齢を問う設問（問 2）で 20 代～70 代までの回答者の回答。

問 14 「子どもを産み育てやすい場所」として小布施町はよいと思いますか（1つに○）

・子どもを産み育てやすいかについては、「よい」、「ある程度はよい」があわせて 9 割を占める。

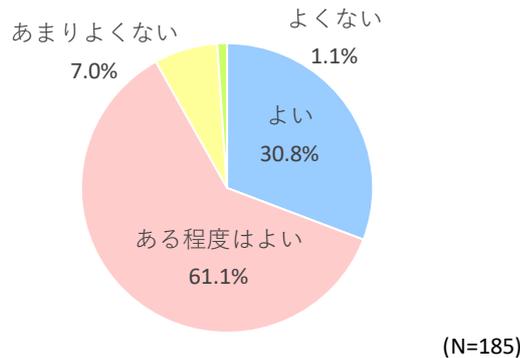


図 15 子育て環境としての小布施

問 15 小布施町は、「子どもを産み育てやすい場所」として、町外の人におすすめできますか（1つに○）

・子どもを産み育てやすい場所として町外の人に勧められる割合は、「大いにすすめられる」、「ある程度はすすめられる」があわせて 9 割を占める。

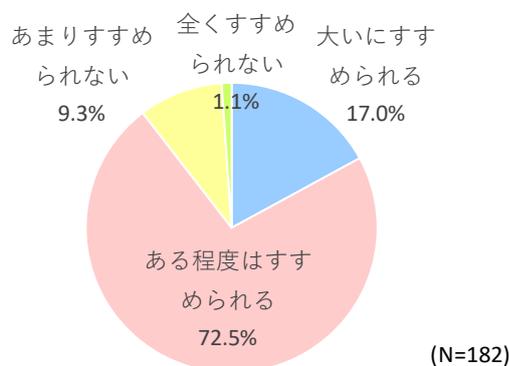
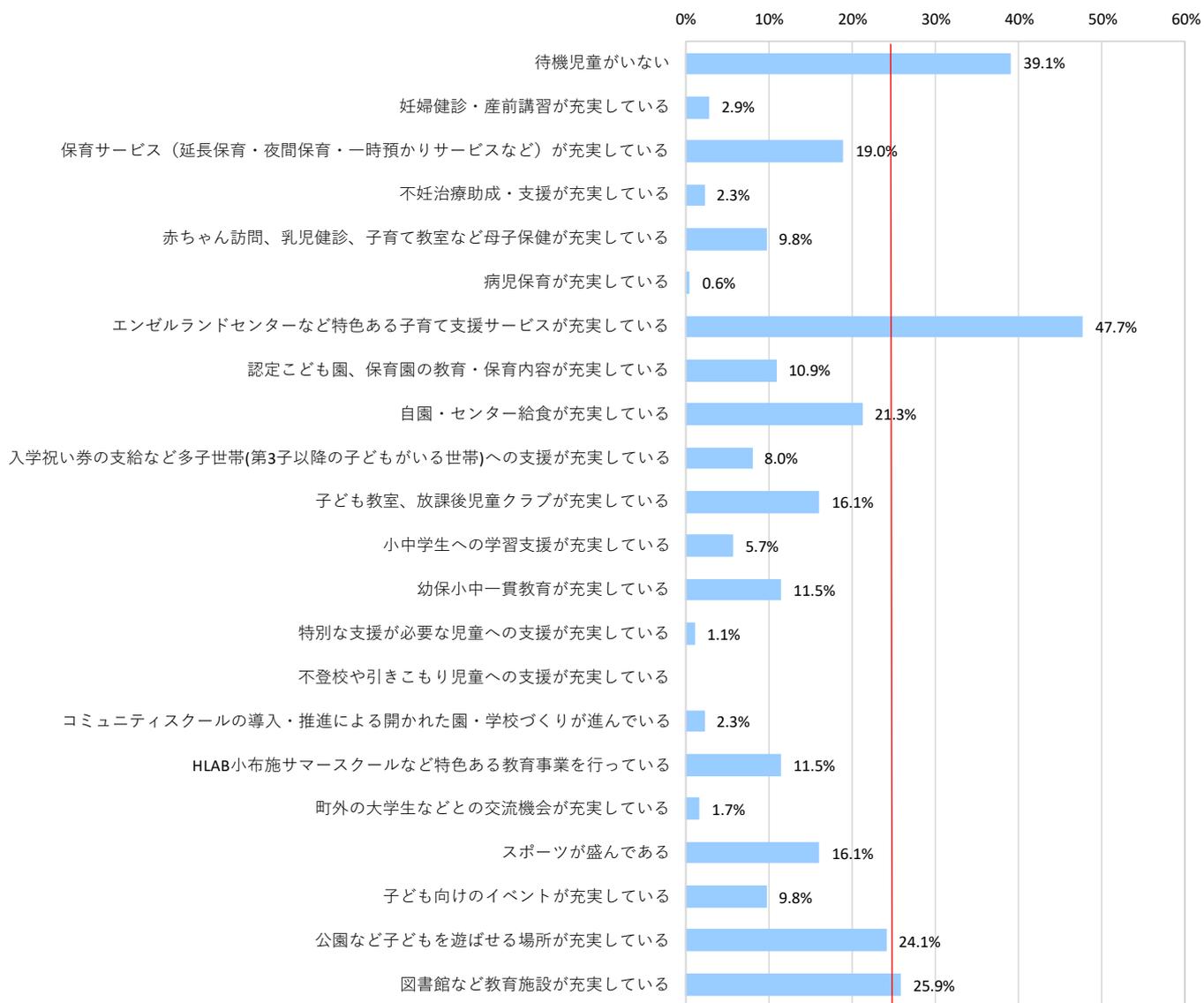


図 16 子育て面での町外にお勧めできるか

問 16 「子どもを産み育てやすい場所」として町外の方におすすめできるポイントは何ですか。特にあてはまるもの3つに○をつけてください。

・子どもを産み育てやすい場所として町外の方に勧められるポイントは、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」が47.7%で最も高く、次いで「待機児童がない」が39.1%、「図書館など教育施設が充実している」25.9%である。

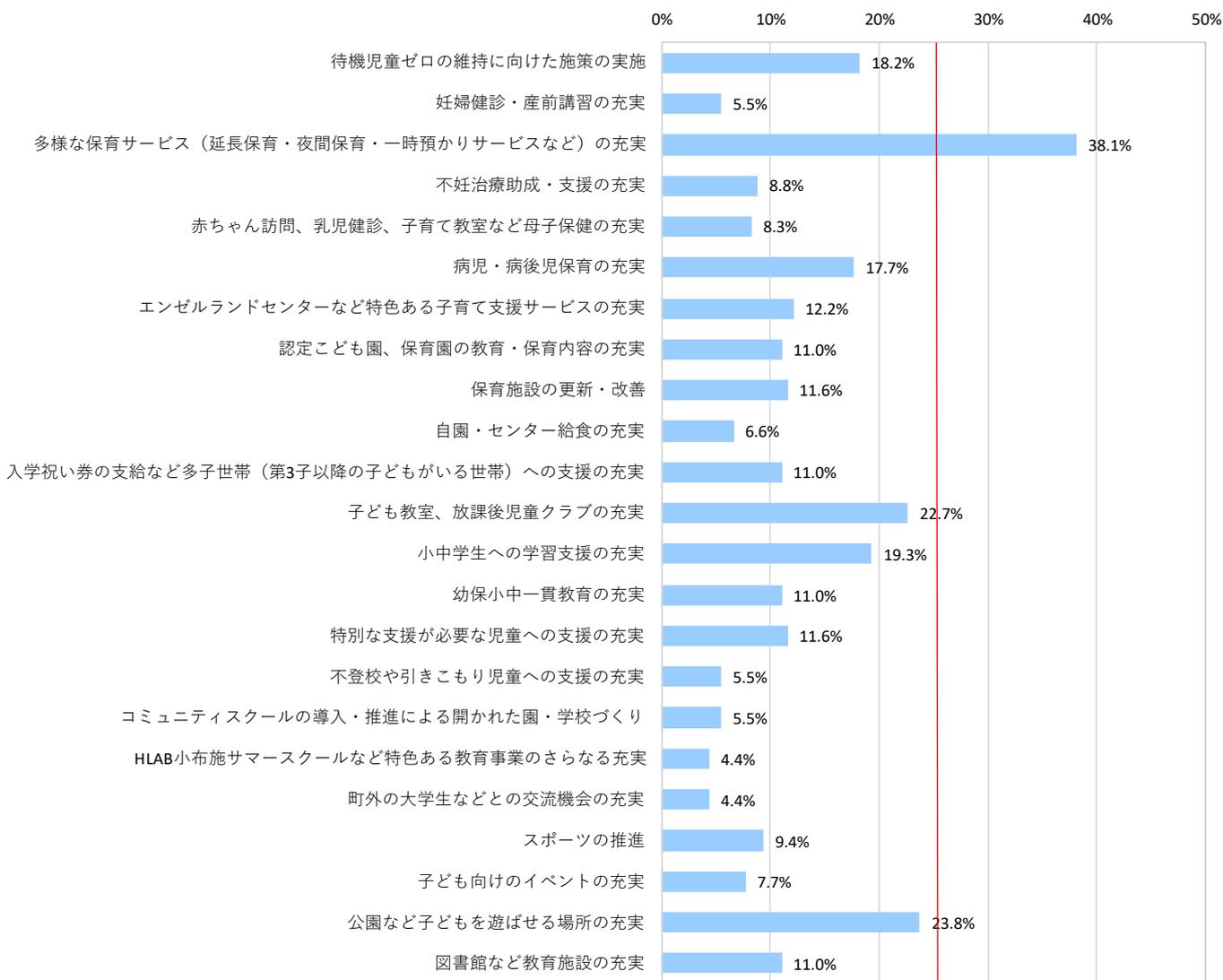


(N=174)

図 17 子育て面で町外の人にお勧めできるポイント

問 17 「子どもを産み育てやすい場所」としてさらに推進すべきものは何ですか。
 特にあてはまるもの3つに○をつけてください。

・子どもを産み育てやすい場所として推進すべきものの割合は、「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実」が38.1%で最も高く、次いで「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」が23.8%、「子ども教室、放課後児童クラブの充実」が22.7%である。



(N=181)

図 18 子育て面で推進すべきもの

(3) 小布施町のこれからのまちづくり施策について

問 18 小布施町が今後充実を図るべき分野を順位づけ(1位から7位の記入)してください。

1) 得点順位

・得点順位では「健康・医療」が2,098点で最も高い。

※得点は、1位を7点、2位を6点、3位を5点、4位を4点、5位を3点、6位を2点、7位を1点とし、全順位の得点を合計した点数である。

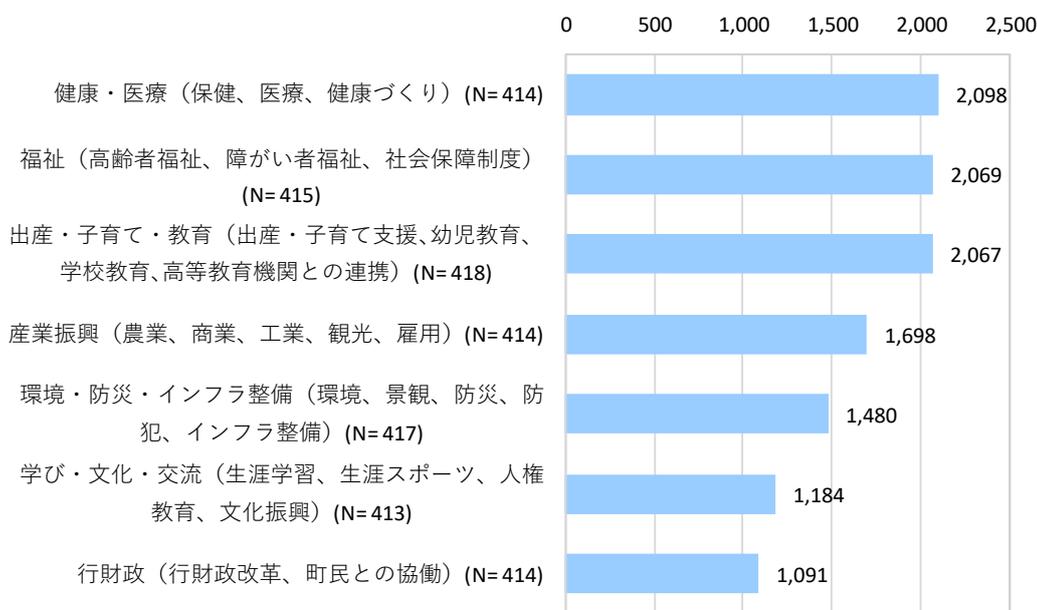


図 19 充実を図るべき分野（得点順）

2) 1位の数順位

・1位の数では、「出産・子育て・教育」が113票で最も高い。

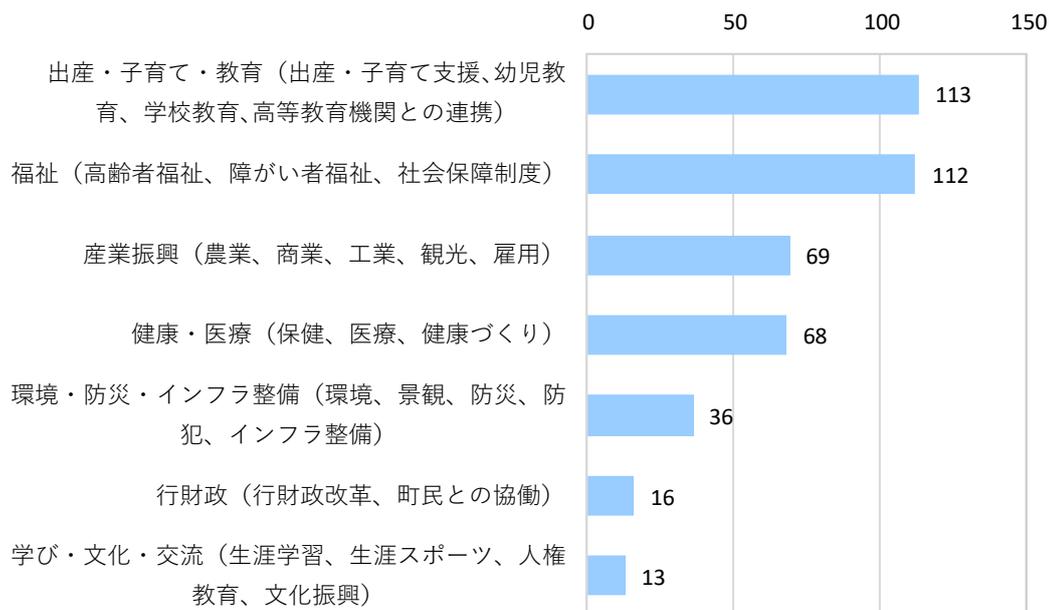


図 20 充実を図るべき分野（1位の数）

問 19 (1)～(7)の分野の事業について、これからの小布施町に重要と考えられるものを上位3つまで記入してください。(数字を記入)

・これからの小布施町について、重要と考えられるものは、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」が4,186点で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境整備の推進」が3,395点、「介護に取り組む家族への各種支援」が3,042点である。

※得点は、1位を3点、2位を2点、3位を1点とし、全順位の得点を合計した点数を、問18で算出した結果で乗算した点数。

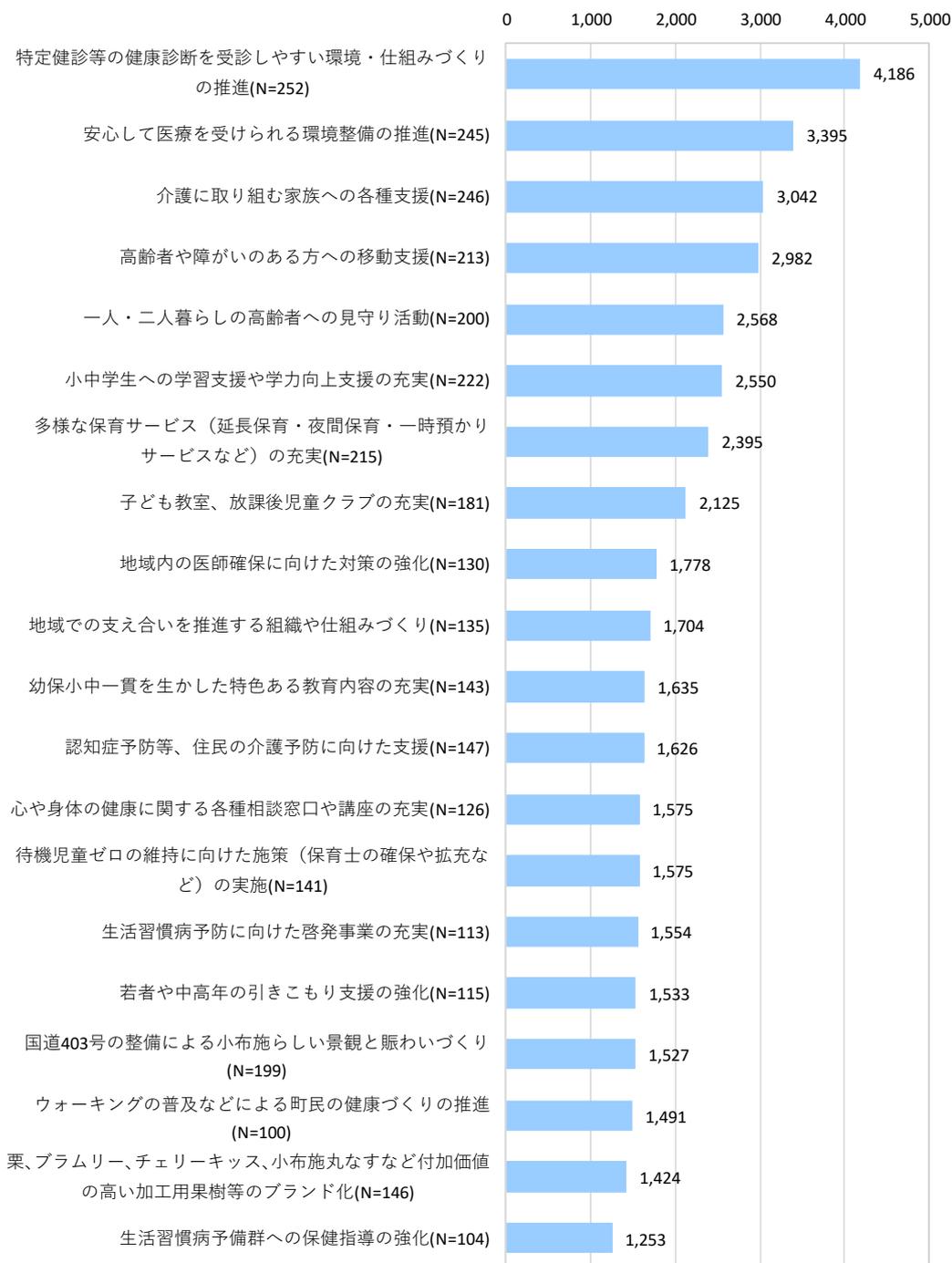


図 21 1～7 分野の総合の上位 20 位

(1) 福祉：高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度

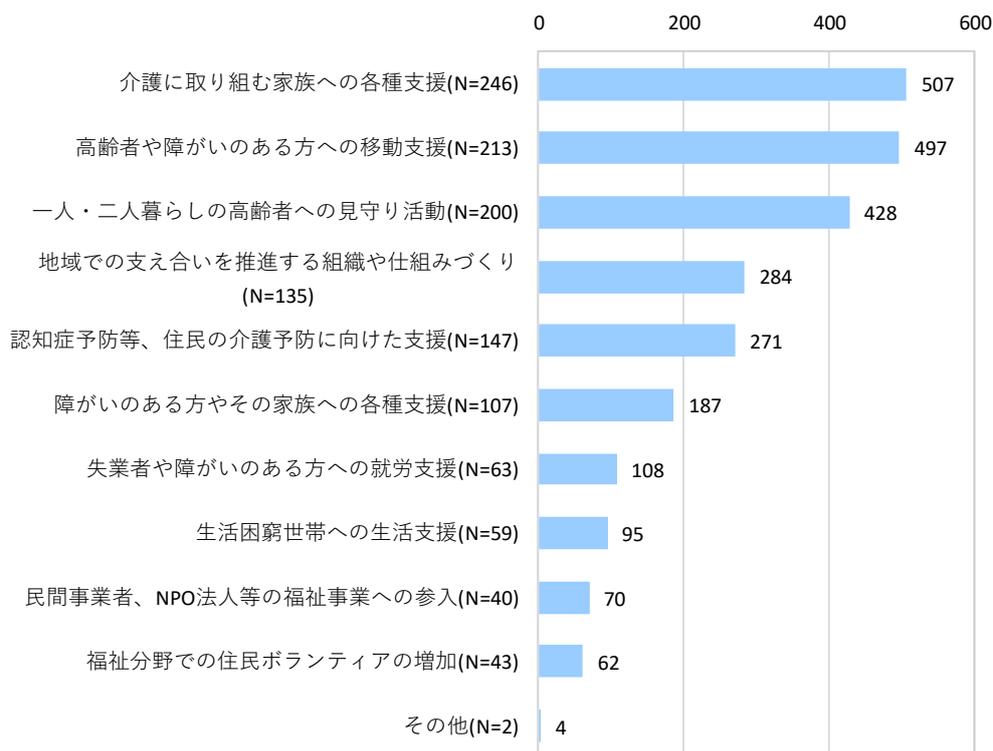


図 22 (1) 福祉：高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度

(2) 健康・医療：保健、医療、健康づくり

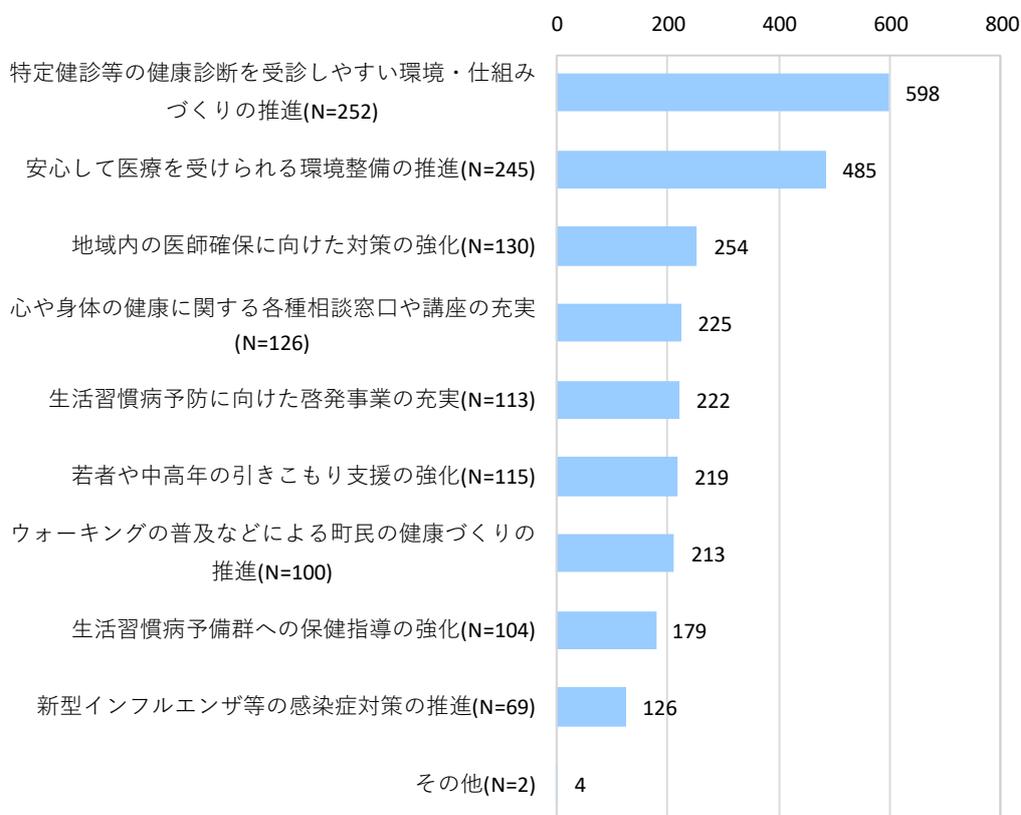


図 23 (2) 健康・医療：保健、医療、健康づくり

(3) - 1 出産・子育て・教育：子育て支援、児童福祉、幼児教育（小学校入学前まで）

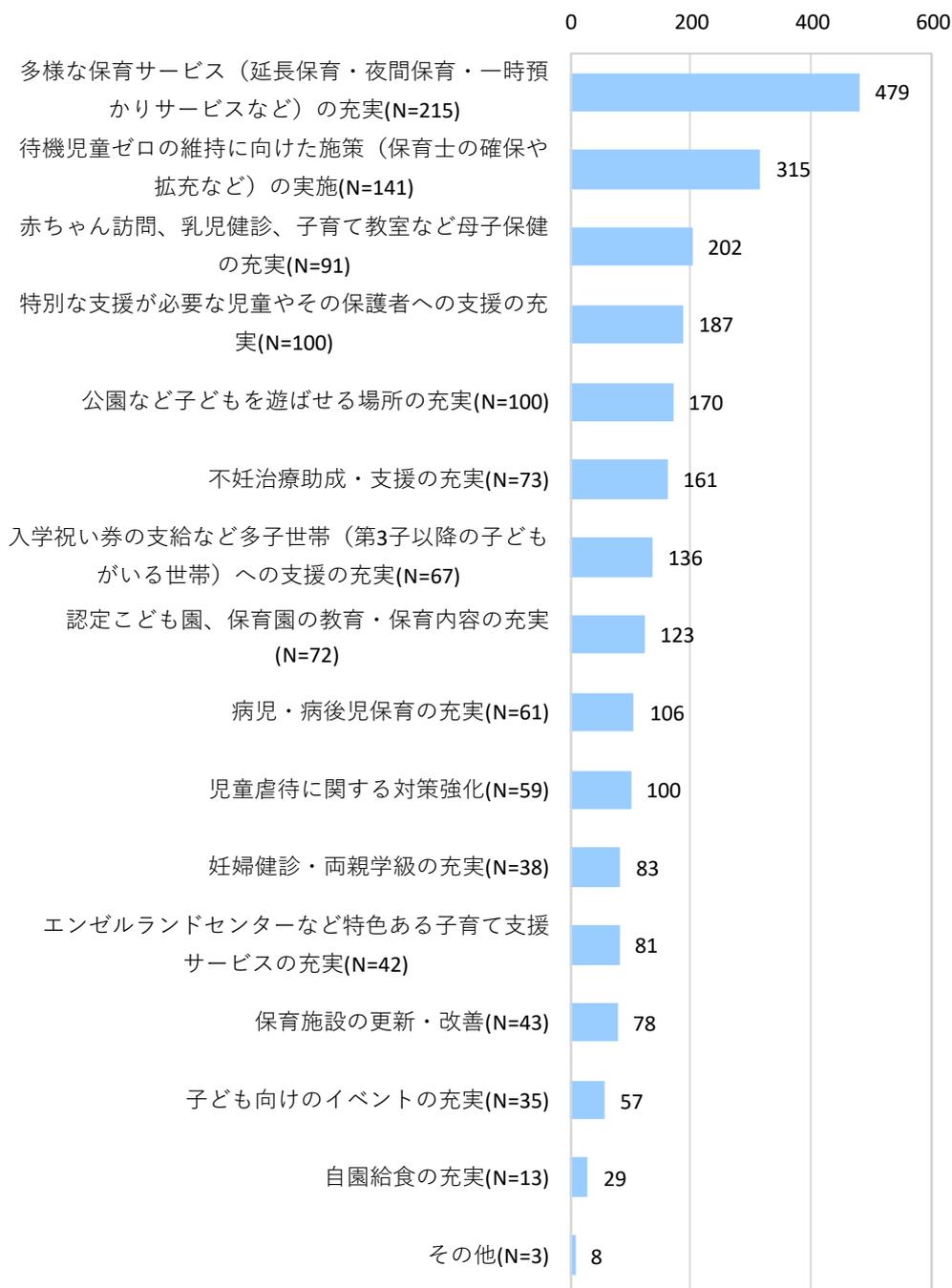


図 24 (3) - 1 出産・子育て・教育：子育て支援、児童福祉、幼児教育（小学校入学前まで）

(3) - 2 出産・子育て・教育：学校教育（義務教育）、高等教育機関との連携

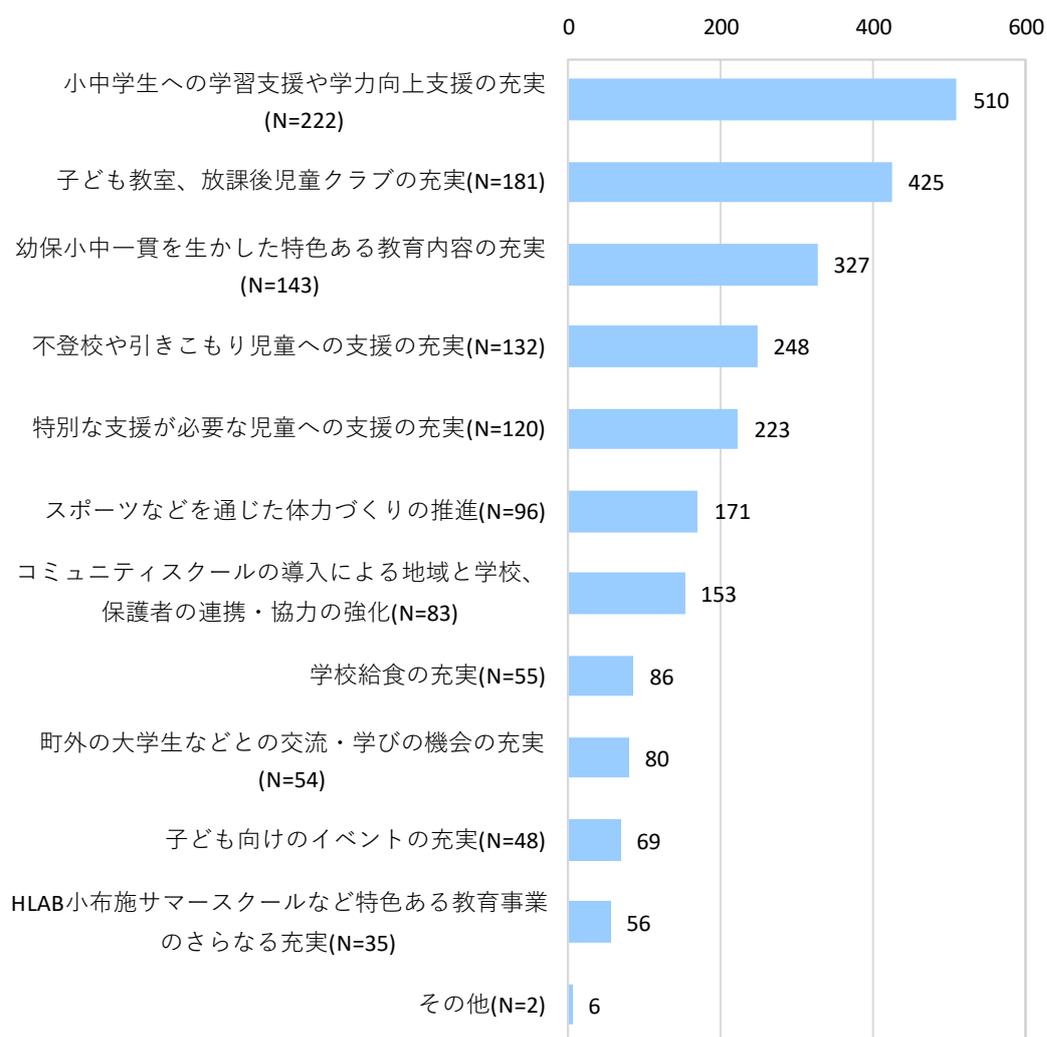


図 25 (3) - 2 出産・子育て・教育：学校教育（義務教育）、高等教育機関との連携

(4) 学び・文化・交流：生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興

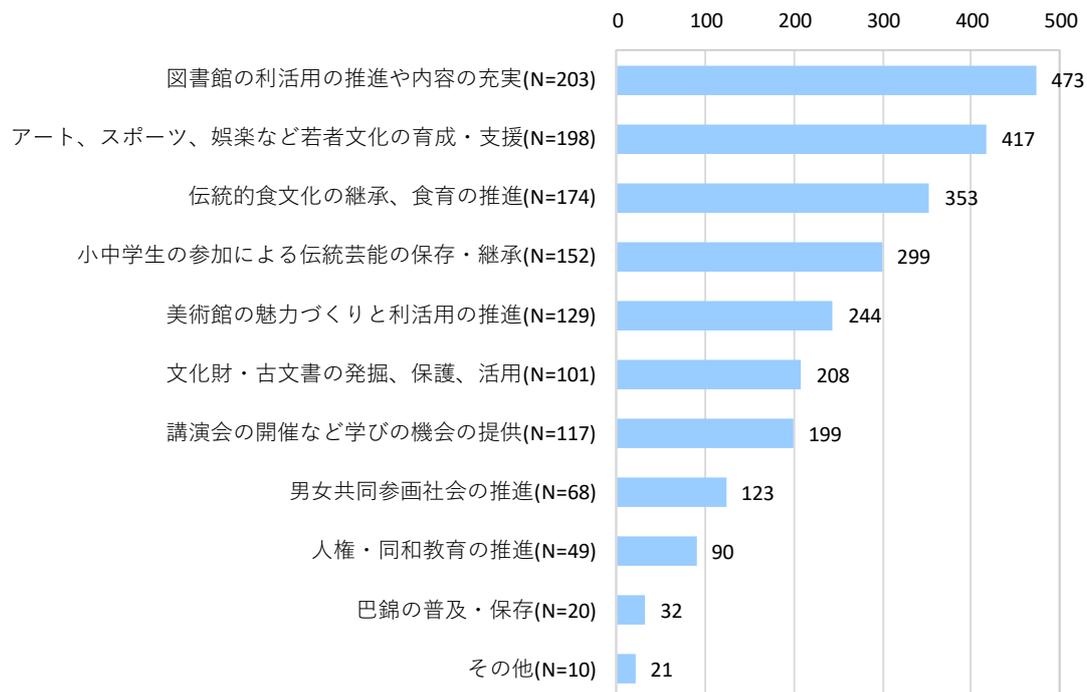


図 26 (4) 学び・文化・交流：生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興

(5) 産業振興分野：農業、商業、工業、観光、雇用

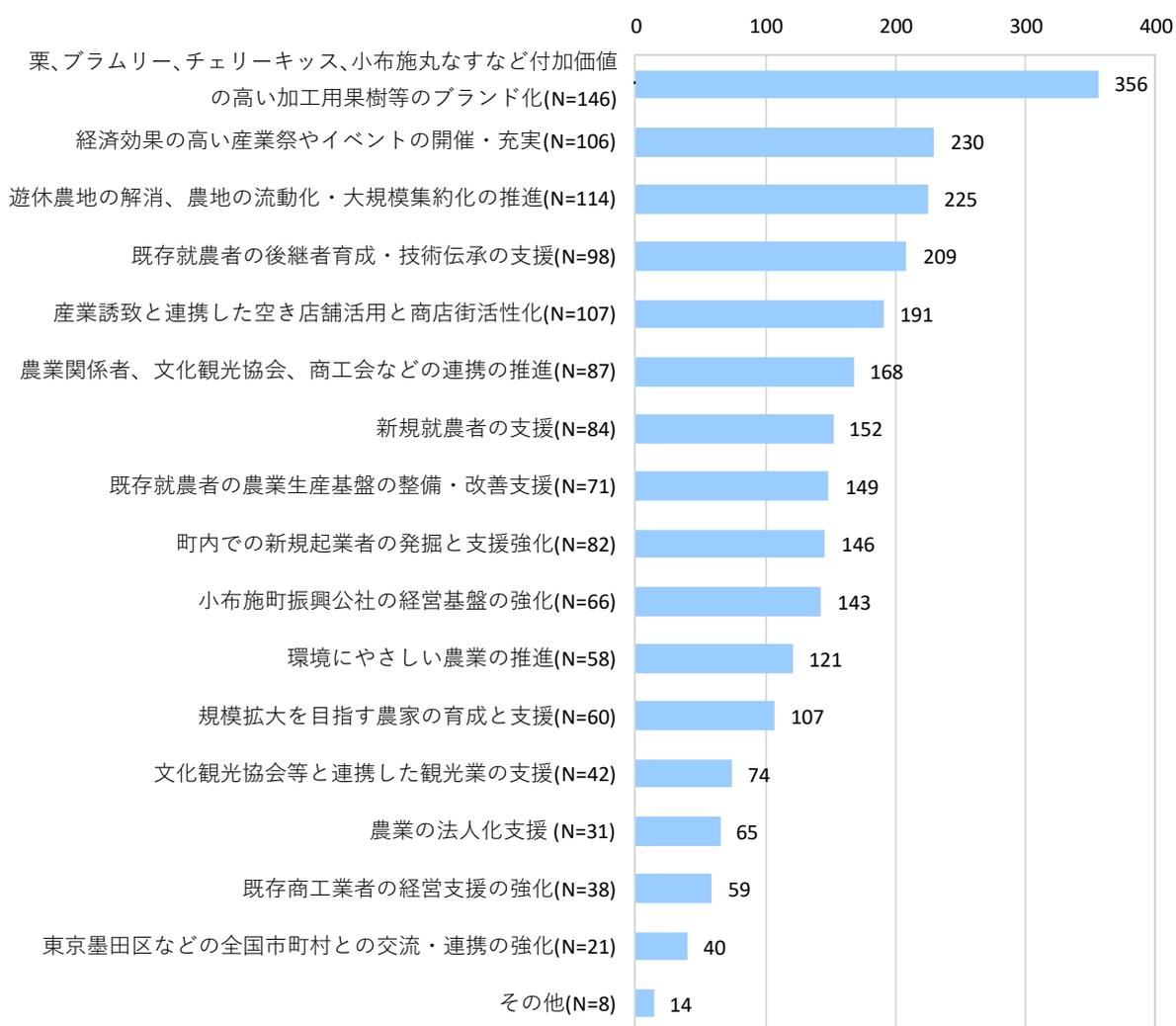


図 27 (5) 産業振興分野：農業、商業、工業、観光、雇用

(6) 環境・防災・インフラ整備：環境、景観、防災、防犯、インフラ整備

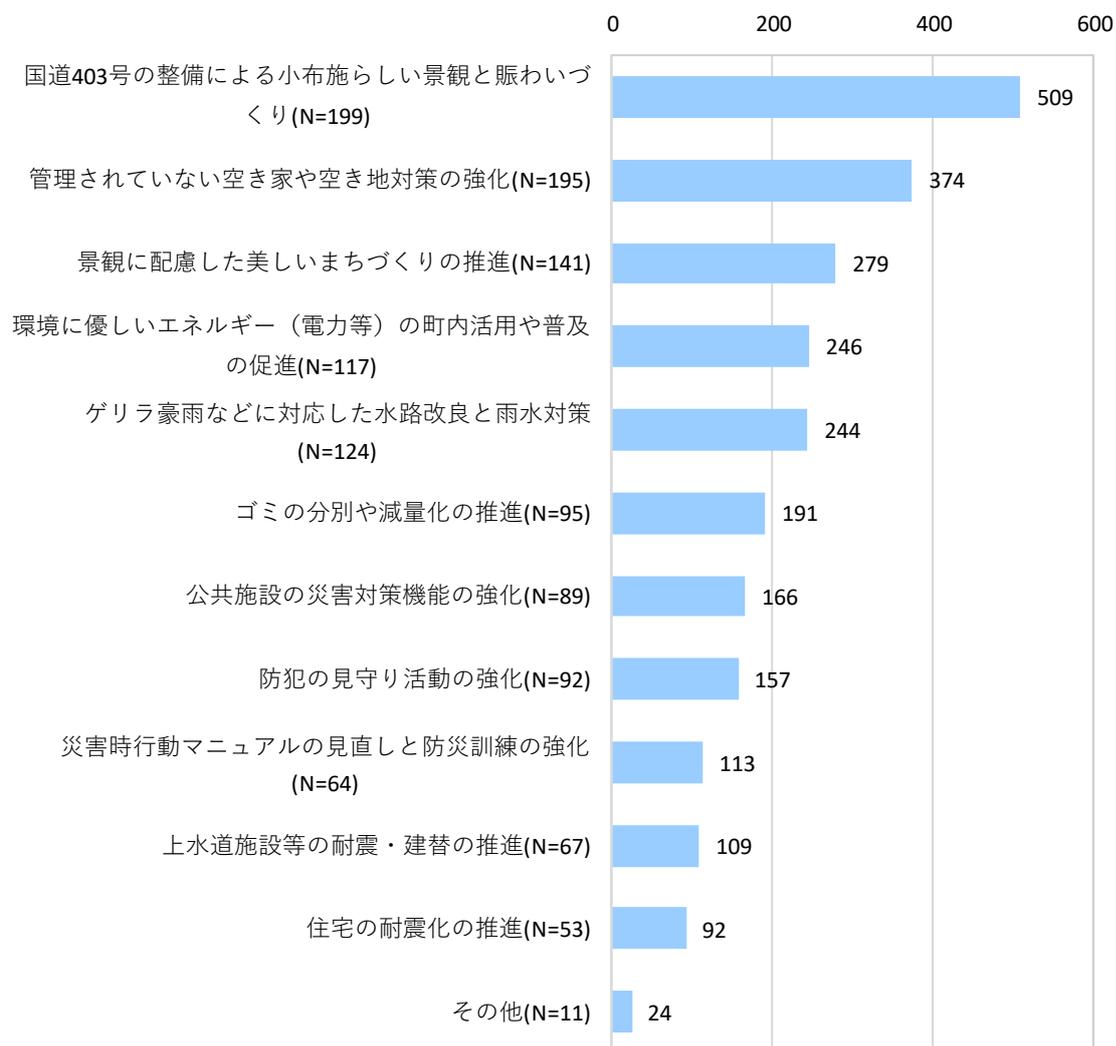


図 28 (6) 環境・防災・インフラ整備：環境、景観、防災、防犯、インフラ整備

(7) 行財政：行財政改革、町民との協働

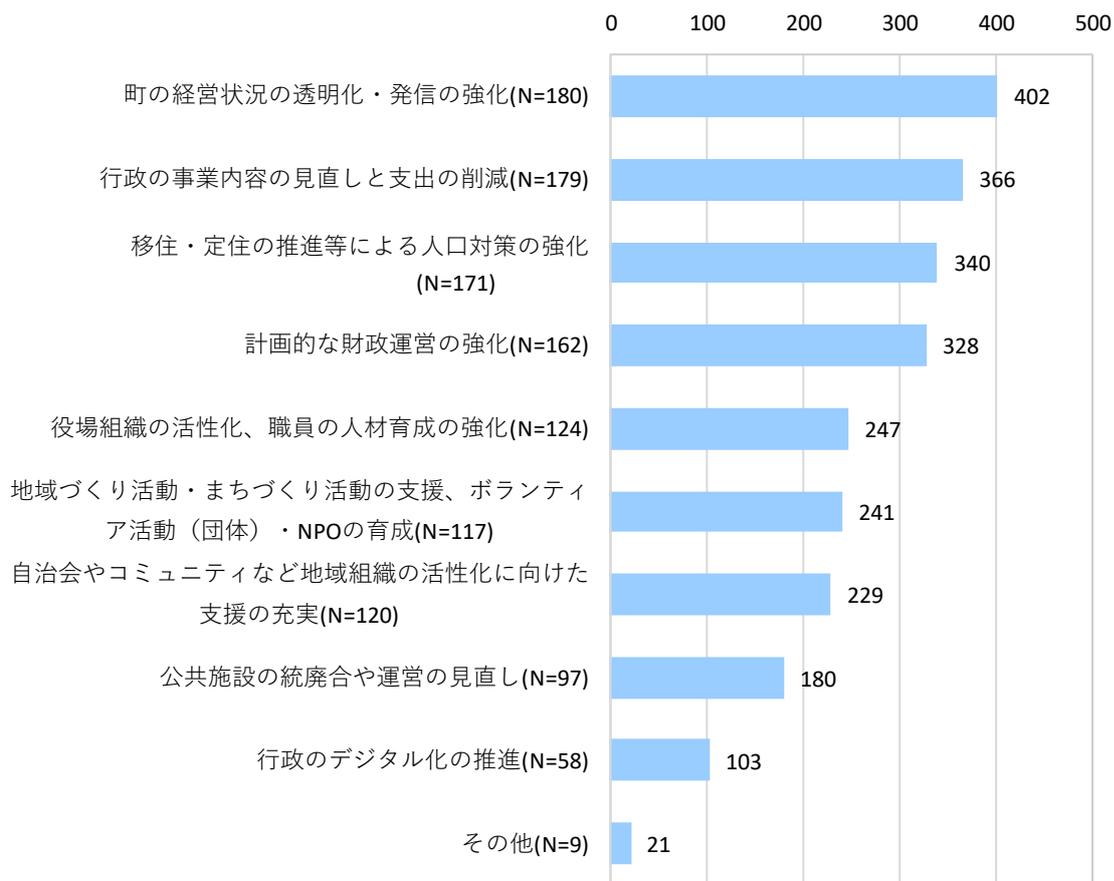


図 29 (7) 行財政：行財政改革、町民との協働

4. クロス集計

(1) 問9 (小布施の住みやすさ) × 問12 (小布施の魅力)

- 小布施の住みやすさ別で小布施の魅力を見ると、「住みやすい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が48.7%で最も高く、次いで「生まれ育った場所であり暮らしやすい」が31.8%である。
- 「どちらかといえば住みやすい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が55.2%で最も高く、次いで「栗やりんごなどの農産物が有名」が27.3%である。
- 「どちらかといえば住みにくい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が61.5%で最も高く、次いで「犯罪が少なく、安全である」が42.3%、「栗やりんごなどの農産物が有名」が34.6%である。
- 「住みにくい」と答えた人は13人でサンプル数が少ないため参考値とする。

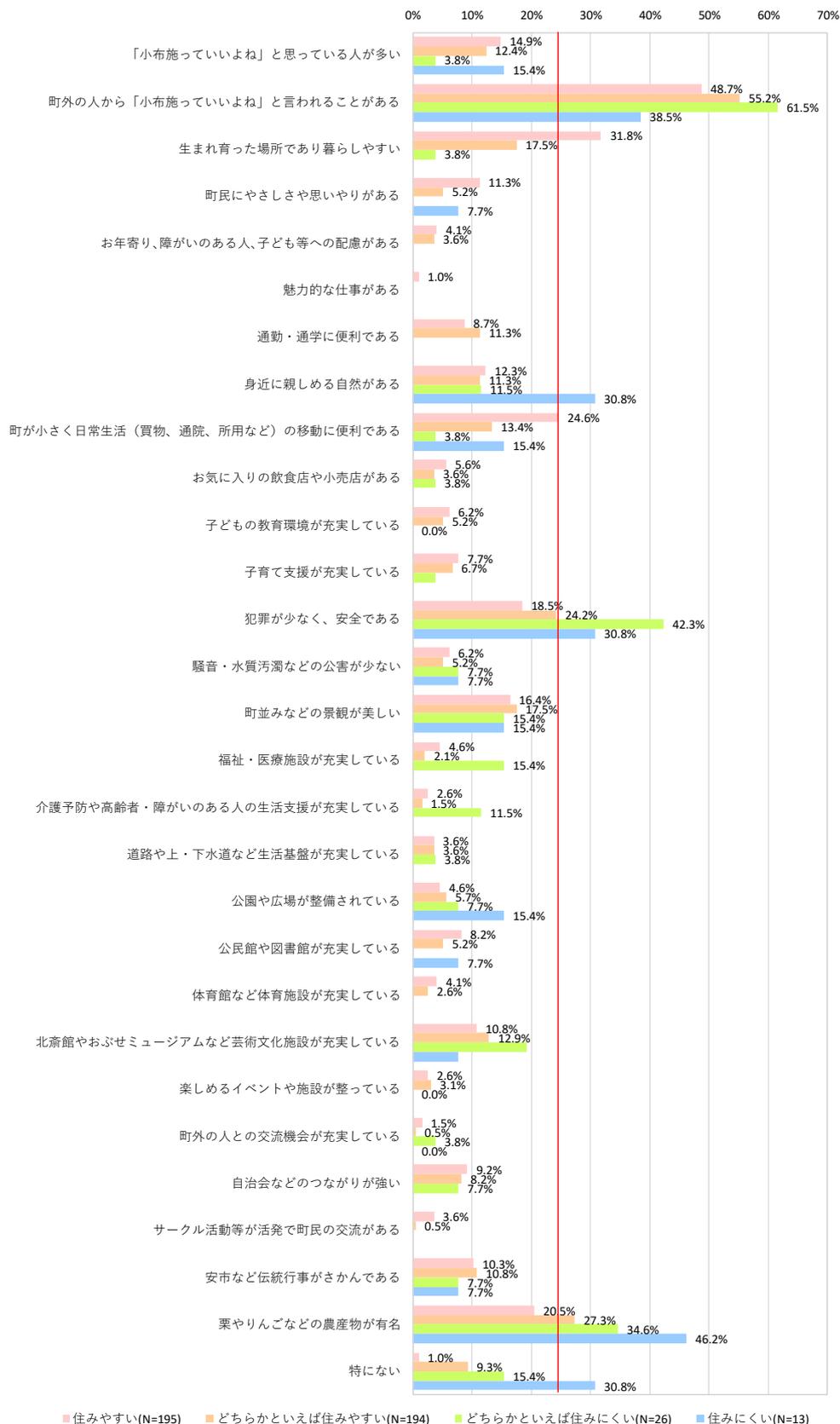


図 30 問 9（小布施の住みやすさ）×問 12（小布施の魅力）

(2) 問10 (小布施に対する愛着や誇り) × 問12 (小布施の魅力)

- 小布施に対する愛着や誇りの有無別で小布施の魅力を見ると、「愛着や誇りを感じる」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が45.7%で最も高く、次いで「生まれ育った場所であり暮らしやすい」が33.7%である。
- 「少しは愛着や誇りを感じる」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が62.8%で最も高く、次いで「栗やりんごなどの農産物が有名」が26.7%である。
- 「あまり愛着や誇りを感じない」と答えた人では、「栗やりんごなどの農産物が有名」が34.9%で最も高く、次いで「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が32.6%、「犯罪が少なく、安全である」が30.2%である。
- 「愛着や誇りを感じない」と答えた人は12人でサンプル数が少ないため参考値とする。

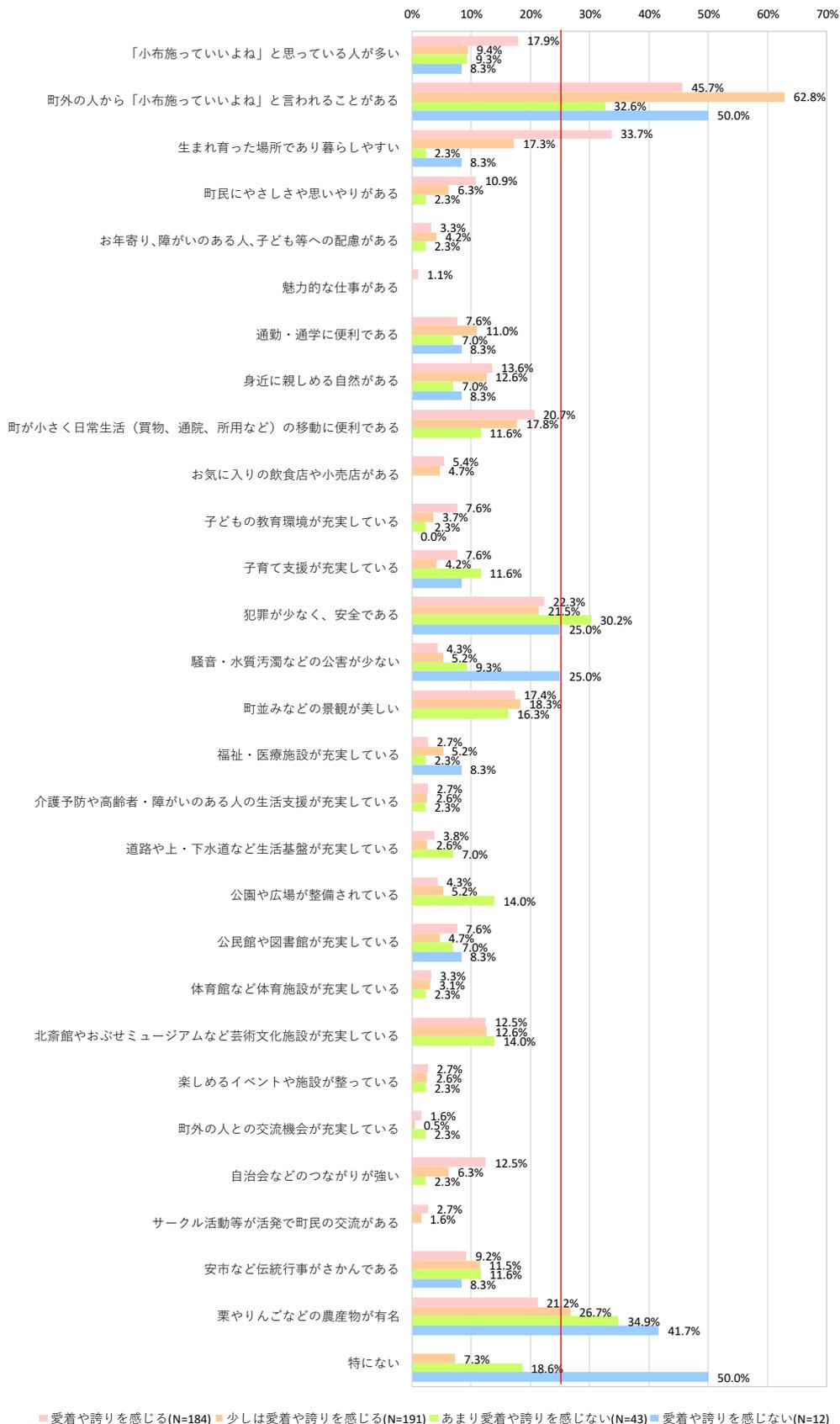


図 31 問 10（小布施に対する愛着や誇り）×問 12（小布施の魅力）

(3) 問 11 (小布施への居留意向) × 問 12 (小布施の魅力)

- 今後の小布施への居留意向別で小布施の魅力を見ると、「住み続けたい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が 45.3%で最も高く、次いで「生まれ育った場所であり暮らしやすい」が 34.0%、「町が小さく日常生活（買物、通院、所用など）の移動に便利である」が 25.5%である。
- 「できれば住み続けたい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が 60.0%で最も高い。
- 「できれば町外へ移りたい」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が 50.0%で最も高く、次いで「栗やりんごなどの農産物が有名」が 41.3%、「犯罪が少なく、安全である」が 26.1%である。
- 「町外へ移りたい」と答えた人は 9 人でサンプル数が少ないため参考値とする。



図 32 問 11（小布施への居留意向）×問 12（小布施の魅力）

(4) 問9 (小布施の住みやすさ) × 問13 (小布施の問題点)

- 小布施の住みやすさ別で小布施の問題点を見ると、「住みやすい」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が37.9%で最も高く、次いで「管理されていない空き家や空き地が目立つ」が28.4%である。
- 「どちらかといえば住みやすい」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が37.9%で最も高い。
- 「どちらかといえば住みにくい」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が48.1%で最も高く、次いで「買物、通院、所用などの移動が不便である」が44.4%、「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が40.7%である。
- 「住みにくい」と答えた人は13人でサンプル数が少ないため参考値とする。

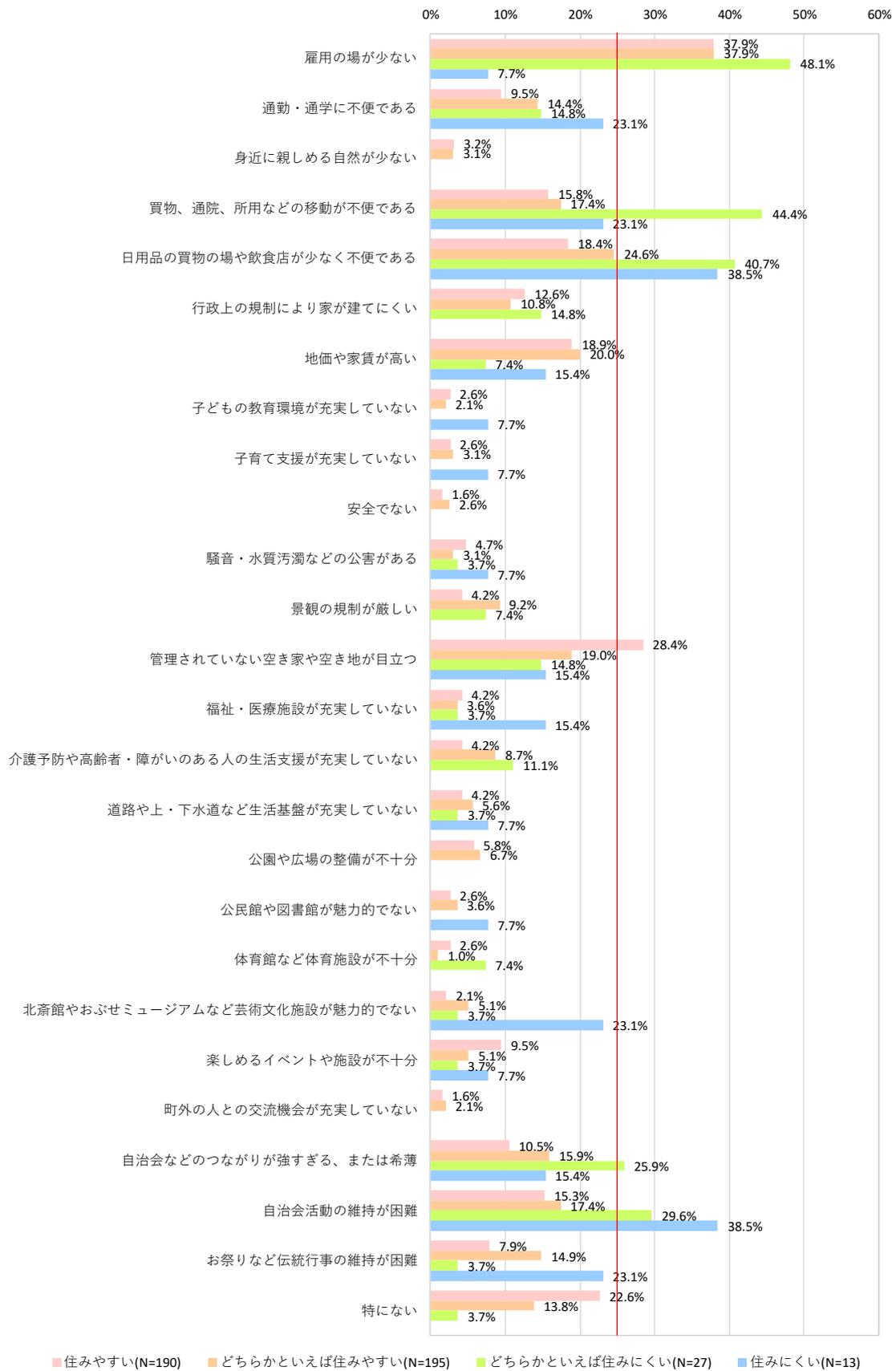


図 33 問9（小布施の住みやすさ）×問13（小布施の問題点）

(5) 問10(小布施に対する愛着や誇り)×問13(小布施の問題点)

- 小布施に対する愛着や誇りの有無別で小布施の問題点を見ると、「愛着や誇りを感じる」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が39.0%で最も高く、次いで「管理されていない空き家や空き地が目立つ」が30.8%である。
- 「少しは愛着や誇りを感じる」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が37.7%で最も高く、次いで「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が27.7%である。
- 「あまり愛着や誇りを感じない」と答えた人では、「雇用の場が少ない」、「自治会などのつながりが強すぎる、または希薄」が35.7%で最も高く、次いで「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が31.0%、「買物、通院、所用などの移動が不便である」、「地価や家賃が高い」が26.2%である。
- 「愛着や誇りを感じない」と答えた人は12人でサンプル数が少ないため参考値とする。

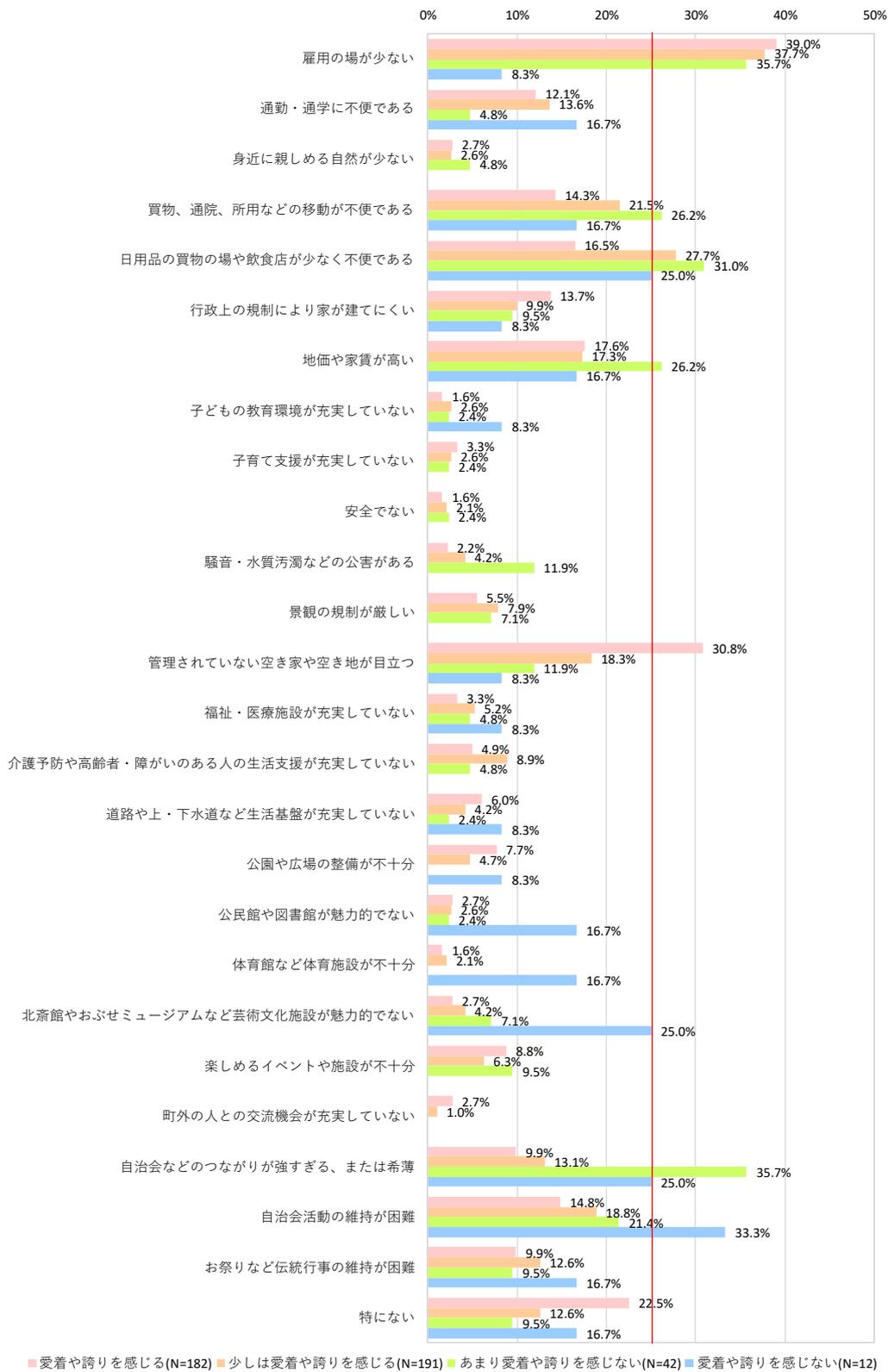


図 34 問 10 (小布施に対する愛着や誇り) × 問 13 (小布施の問題点)

(6) 問 11 (小布施への居留意向) × 問 13 (小布施の問題点)

- 今後の小布施への居留意向別で小布施の問題点を見ると、「住み続けたい」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が 37.8%で最も高く、次いで「管理されていない空き家や空き地が目立つ」が 30.1%である。
- 「できれば住み続けたい」と答えた人では、「雇用の場が少ない」が 38.8%で最も高く、次いで「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が 25.0%である。
- 「できれば町外へ移りたい」と答えた人では、「買物、通院、所用などの移動が不便である」、「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が 32.6%で最も高く、次いで「雇用の場が少ない」が 30.4%である。
- 「町外へ移りたい」と答えた人は 9 人でサンプル数が少ないため参考値とする。

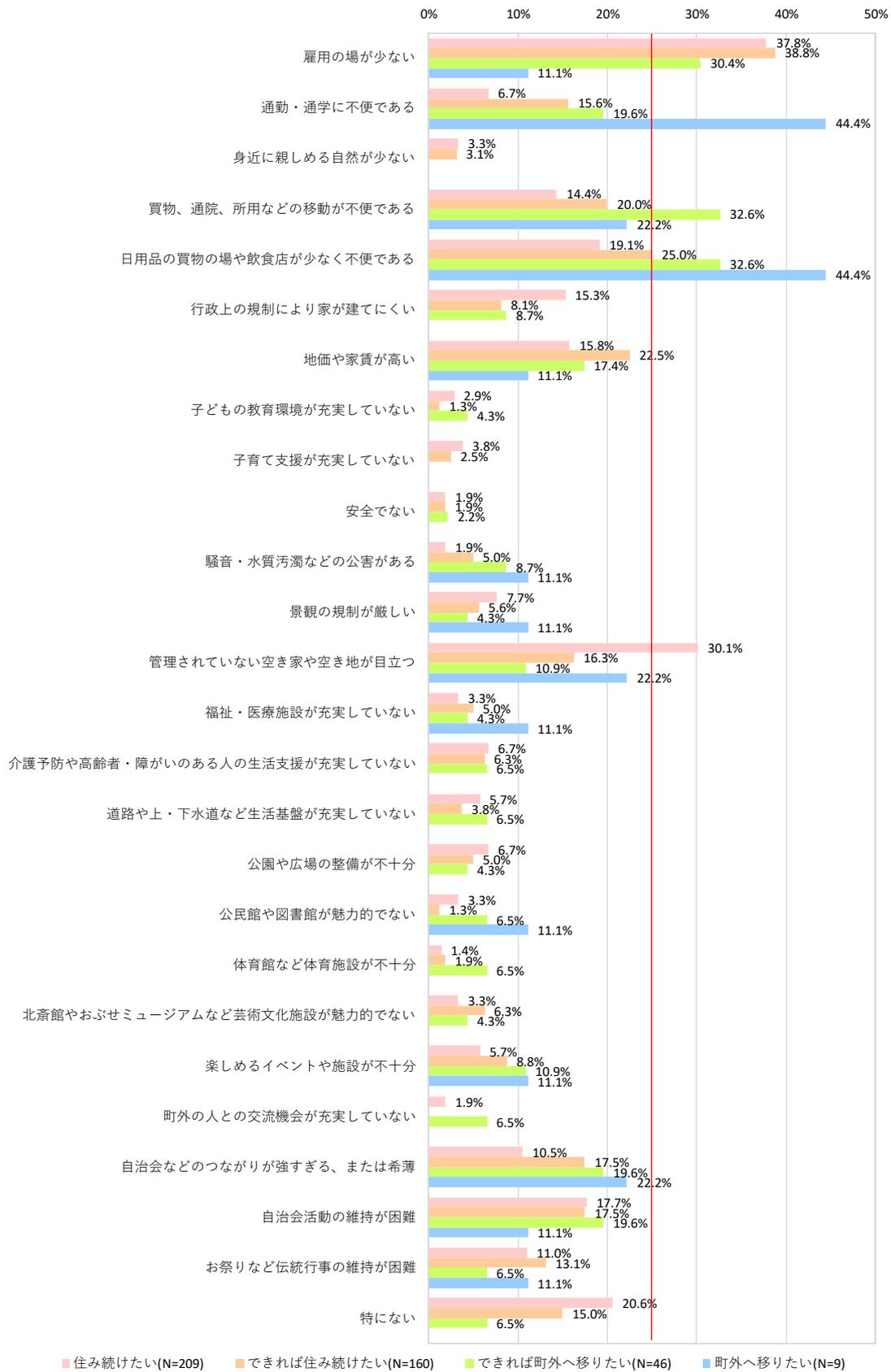


図 35 問 11（小布施への居留意向）×問 13（小布施の問題点）

(7) 問 14 (子育て環境としてよいか) ×問 16(子育てのしやすさで町外民へのお勧めポイント)

- ・小布施が子どもを産み育てる環境としてよいかどうか別で、子どもを産み育てる点でお勧めできるポイントを見ると、「よい」と答えた人では、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」が 58.5%で最も高く、次いで「待機児童がない」が 43.4%である。
- ・「ある程度はよい」と答えた人では、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」が 44.9%で最も高く、次いで「待機児童がない」が 35.5%、「図書館など教育施設が充実している」が 30.8%である。
- ・「あまりよくない」は 11 人、「よくない」は 1 人でサンプル数が少ないため参考値とする。

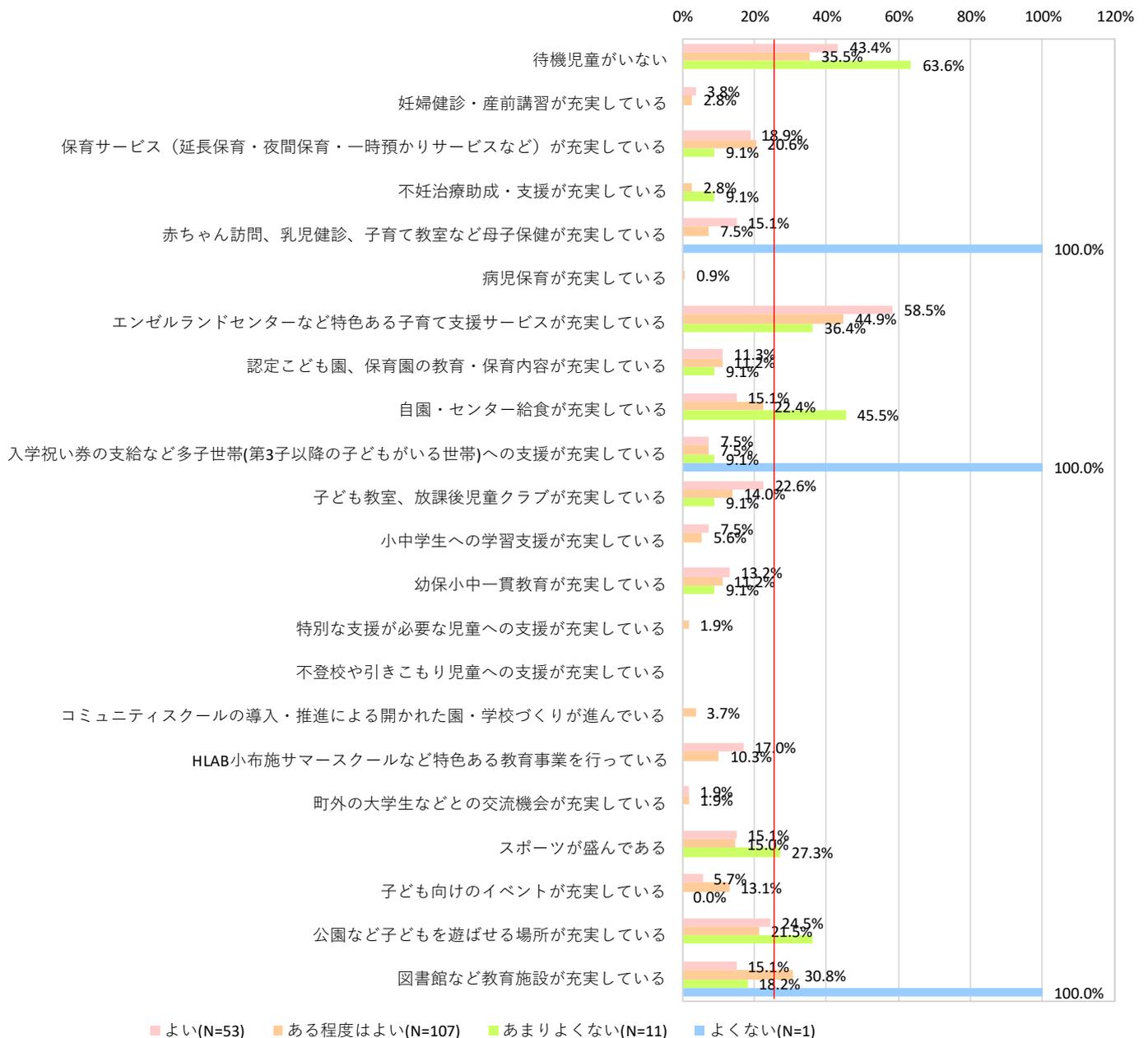


図 36 問 14 (子育て環境としてよいか) ×問 16 (子育てのしやすさで町外民へのお勧めポイント)

(8) 問 15 (子育てのしやすさで町外民に勧められるか) × 問 16 (子育てのしやすさで町外民へのお勧めポイント)

- 小布施が子どもを産み育てる場所として町外の人に勧められるか別で、子どもを産み育てる点でお勧めできるポイントを見ると、「大いにすすめられる」と答えた人では、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」が 58.1%で最も高く、次いで「待機児童がない」が 32.3%、「保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）が充実している」が 25.8%である。
- 「ある程度はすすめられる」と答えた人では、「エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している」が 46.0%で最も高く、次いで「待機児童がない」が 41.1%、「図書館など教育施設が充実している」が 27.4%である。
- 「あまりすすめられない」は 15 人、「まったくすすめられない」は 1 人でサンプル数が少ないため参考値とする。

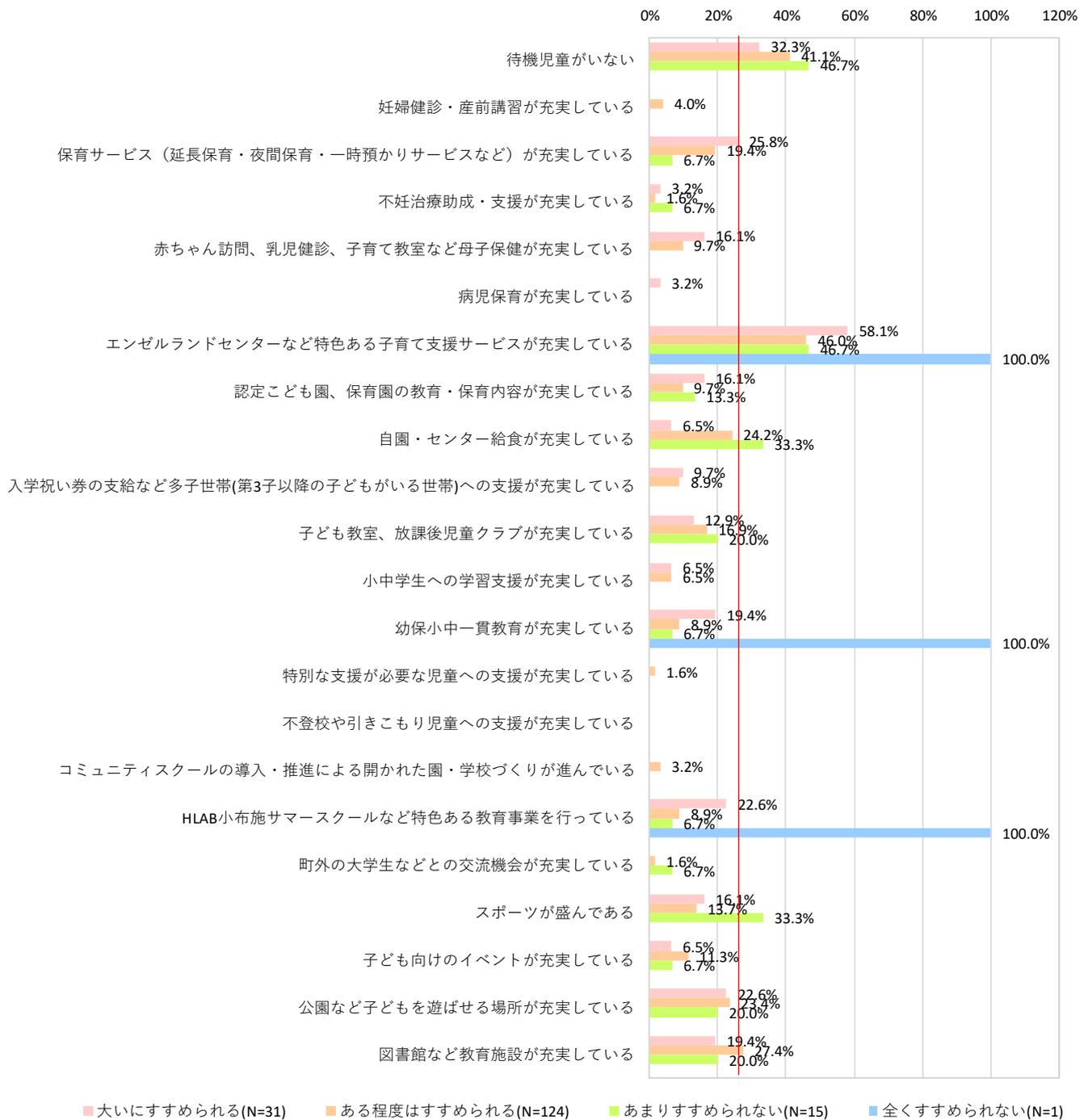


図 37 問 15（子育てのしやすさで町外民に勧められるか）×問 16（子育てのしやすさで町外民へのお勧めポイント）

(9) 問14 (子育て環境としてよいか) ×問17 (子育てにおいて推進すべきこと)

- 小布施が子どもを産み育てる環境としてよいかどうか別で、子どもを産み育てる点でさらに推進すべきものを見ると、「よい」と答えた人では、「多様な保育サービス (延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど) の充実」が39.2%で最も高く、次いで「小中学生への学習支援の充実」が27.5%、「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」25.5%である。
- 「ある程度はよい」と答えた人では、「多様な保育サービス (延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど) の充実」が32.4%で最も高く、次いで「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」が25.7%である。
- 「あまりよくない」は12人、「よくない」は2人でサンプル数が少ないため参考値とする。

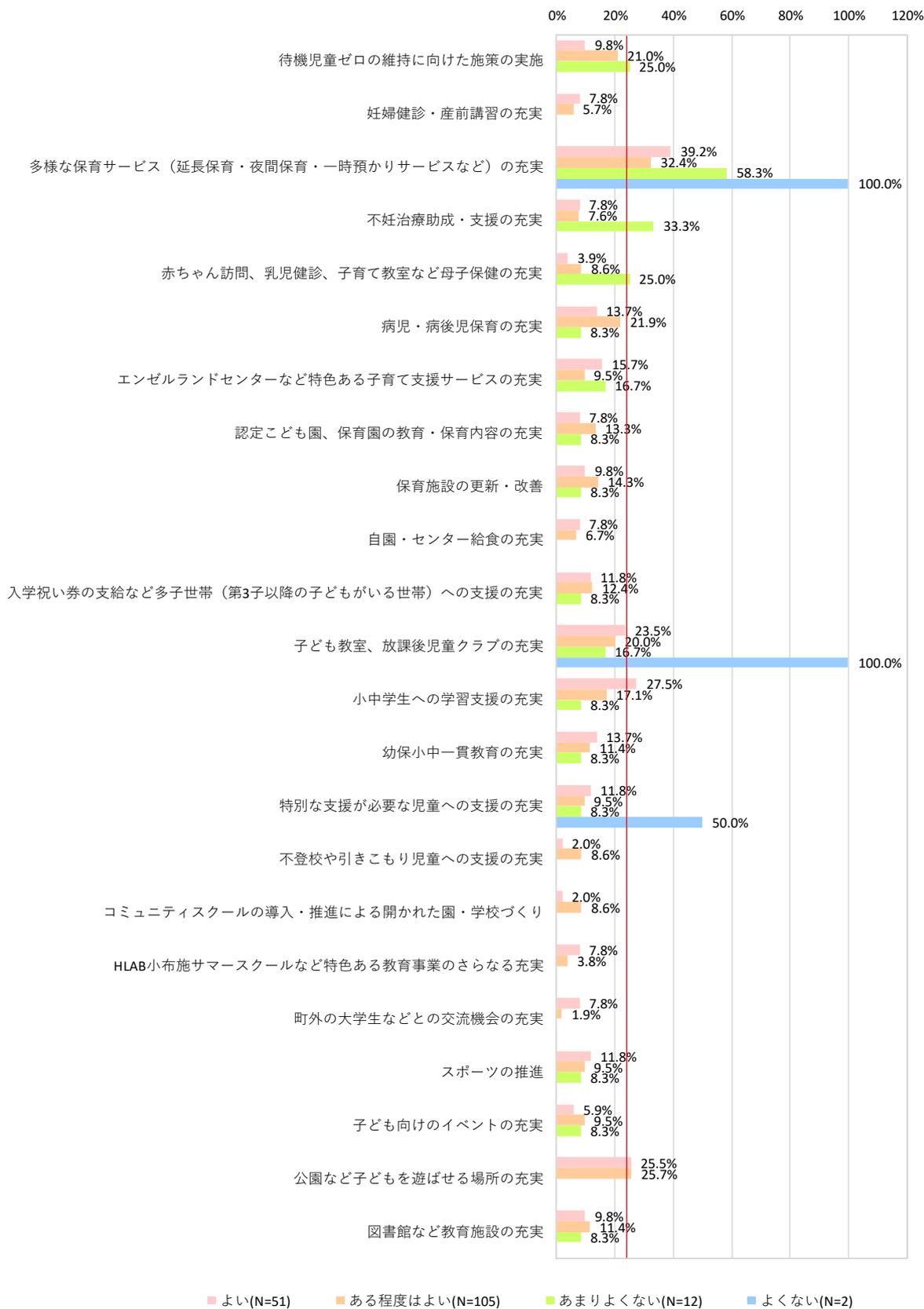


図 38 問 14（子育て環境としてよいか）×問 17（子育てにおいて推進すべきこと）

(10) 問 15(子育てのしやすさで町外民に勧められるか)×問 17(子育てにおいて推進すべきこと)

- 小布施が子どもを産み育てる場所として町外の人に勧められるか別で、子どもを産み育てる点でさらに推進すべきものを見ると、「大いにすすめられる」と答えた人では、「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実」が 39.3%で最も高く、次いで「子ども教室、放課後児童クラブの充実」、「小中学生への学習支援の充実」が 28.6%、「幼保小中一貫教育の充実」が 25.0%である。
- 「ある程度はすすめられる」と答えた人では、「多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実」が 34.7%で最も高く、次いで「公園など子どもを遊ばせる場所の充実」が 26.6%である。
- 「すすめられない」は 15 人、「全くすすめられない」は 2 人でサンプル数が少ないため参考値とする。

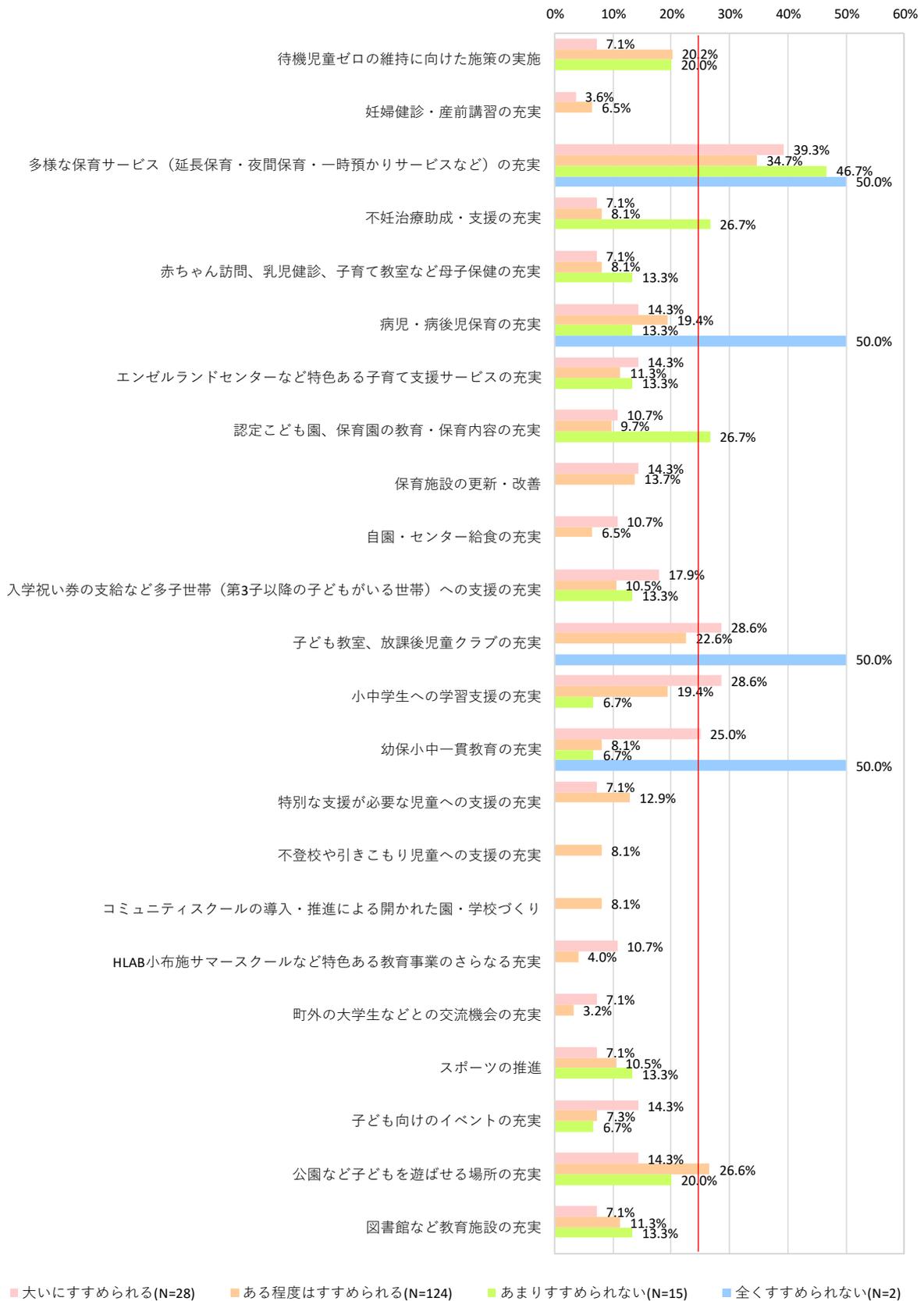


図 39 問 15（子育てのしやすさで町外民に勧められるか）×問 17（子育てにおいて推進すべきこと）

(11) 問9 (小布施の住みやすさ) × 問18 (小布施町が充実を図るべき順位)

- ・小布施の住みやすさ別で小布施町が充実を図るべきことを得点で見ると、「住みやすい」と答えた人では、「出産・子育て・教育」が946点で最も高く、次いで「福祉」が932点、「健康・医療」が896点である。
 - ・「どちらかといえば住みやすい」では、「福祉」が944点で最も高く、次いで「健康・医療」が938点、「出産・子育て・教育」が913点である。
 - ・「どちらかといえば住みにくい」では、「健康・医療」が149点、「福祉」が140点、「出産・子育て・教育」が121点の順である。
 - ・「住みにくい」は13人でサンプル数が少ないため参考値とする。
- ※得点は、1位を7点、2位を6点、3位を5点、4位を4点、5位を3点、6位を2点、7位を1点とし、全順位の得点を合計した点数である。

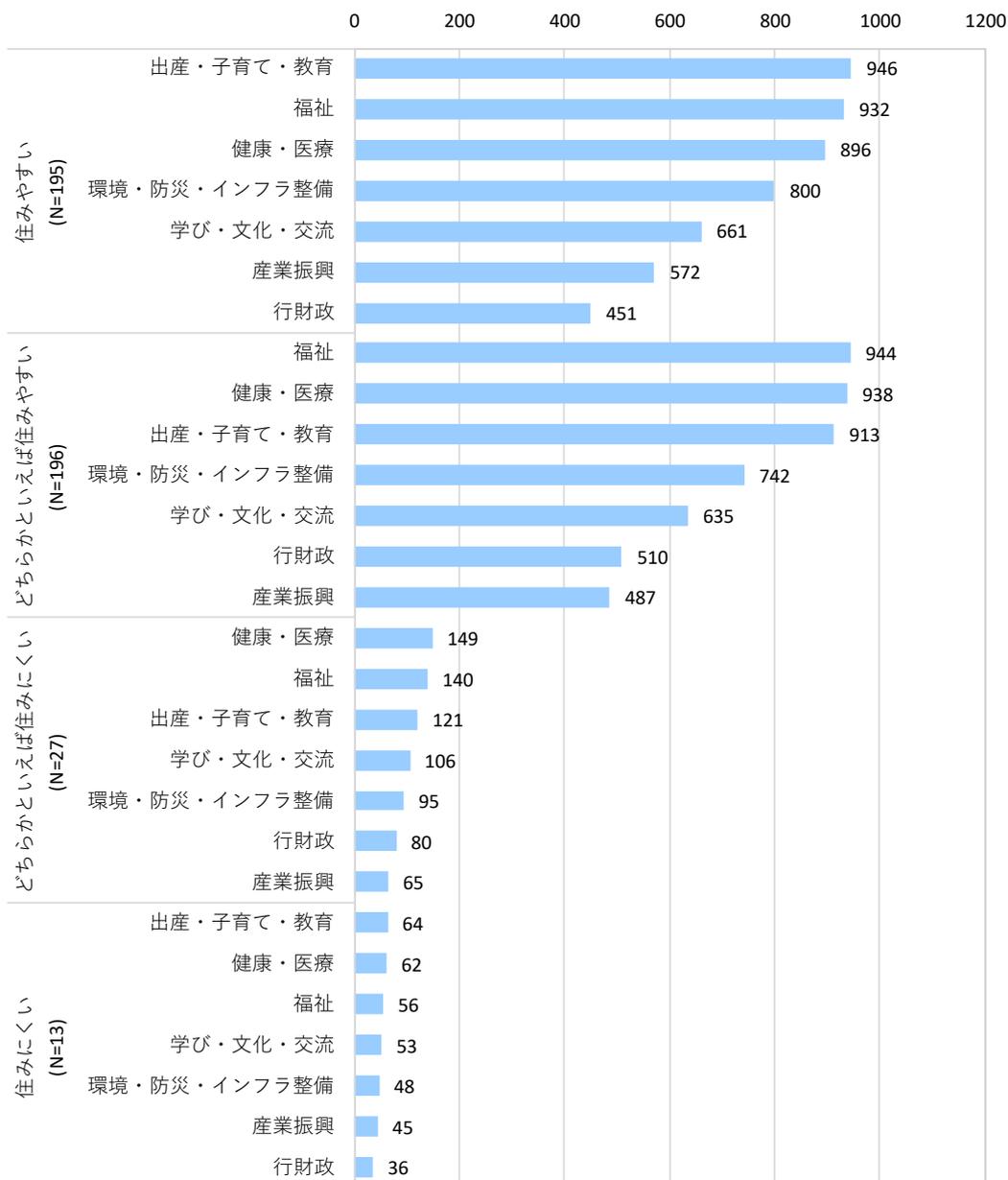


図 40 問9 (小布施の住みやすさ) × 問18 (小布施町が充実を図るべき順位)

(12) 問 11 (小布施への居住意向) × 問 18 (小布施町が充実を図るべき順位)

・今後の小布施への居住意向別で小布施町が充実を図るべきことを得点でみると、「住み続けたい」と答えた人では、「出産・子育て・教育」が 1,033 点で最も高く、次いで「福祉」が 1,029 点、「健康・医療」が 1,001 点である。

・「できれば住み続けたい」では、「健康・医療」、「福祉」が 754 点で最も高く、次いで「出産・子育て・教育」が 740 点である。

・「できれば町外へ移りたい」では、「健康・医療」が 246 点、「福祉」が 241 点、「出産・子育て・教育」が 216 点の順である。

・「町外へ移りたい」は 9 人でサンプル数が少ないため参考値とする。

※得点は、1 位を 7 点、2 位を 6 点、3 位を 5 点、4 位を 4 点、5 位を 3 点、6 位を 2 点、7 位を 1 点とし、全順位の得点を合計した点数である。

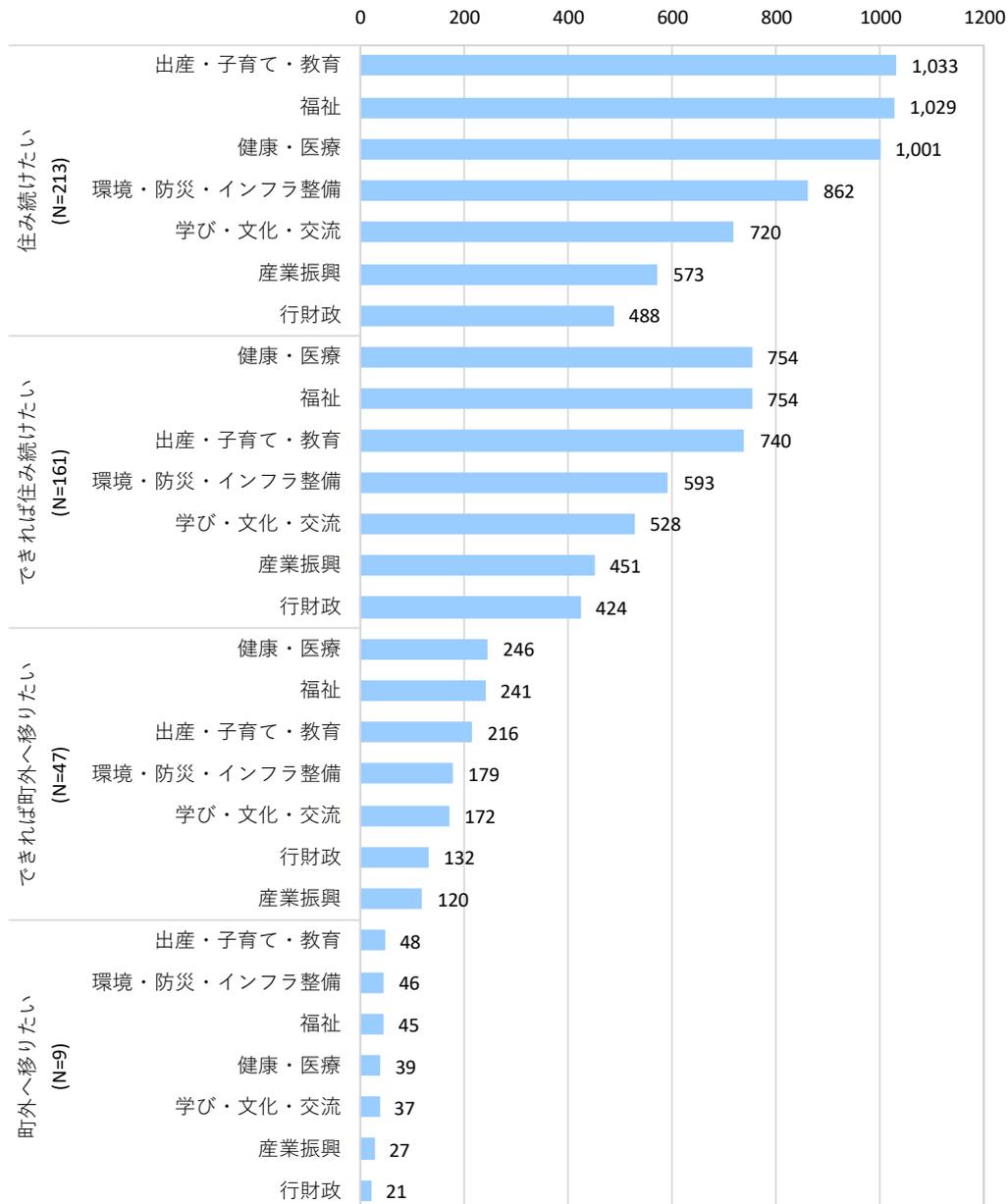


図 41 問 11 (小布施への居住意向) × 問 18 (小布施町が充実を図るべき順位)

(13) 問2 (年齢) × 問18 (小布施町が充実を図るべき順位)

- ・ 問18の順位を年齢別で見ると、「20代」、「30代」では「出産・子育て・教育」が最も高い。
- ・ 「40代」では「健康医療」が最も高い。
- ・ 50代以降では「福祉」の割合が最も高い。

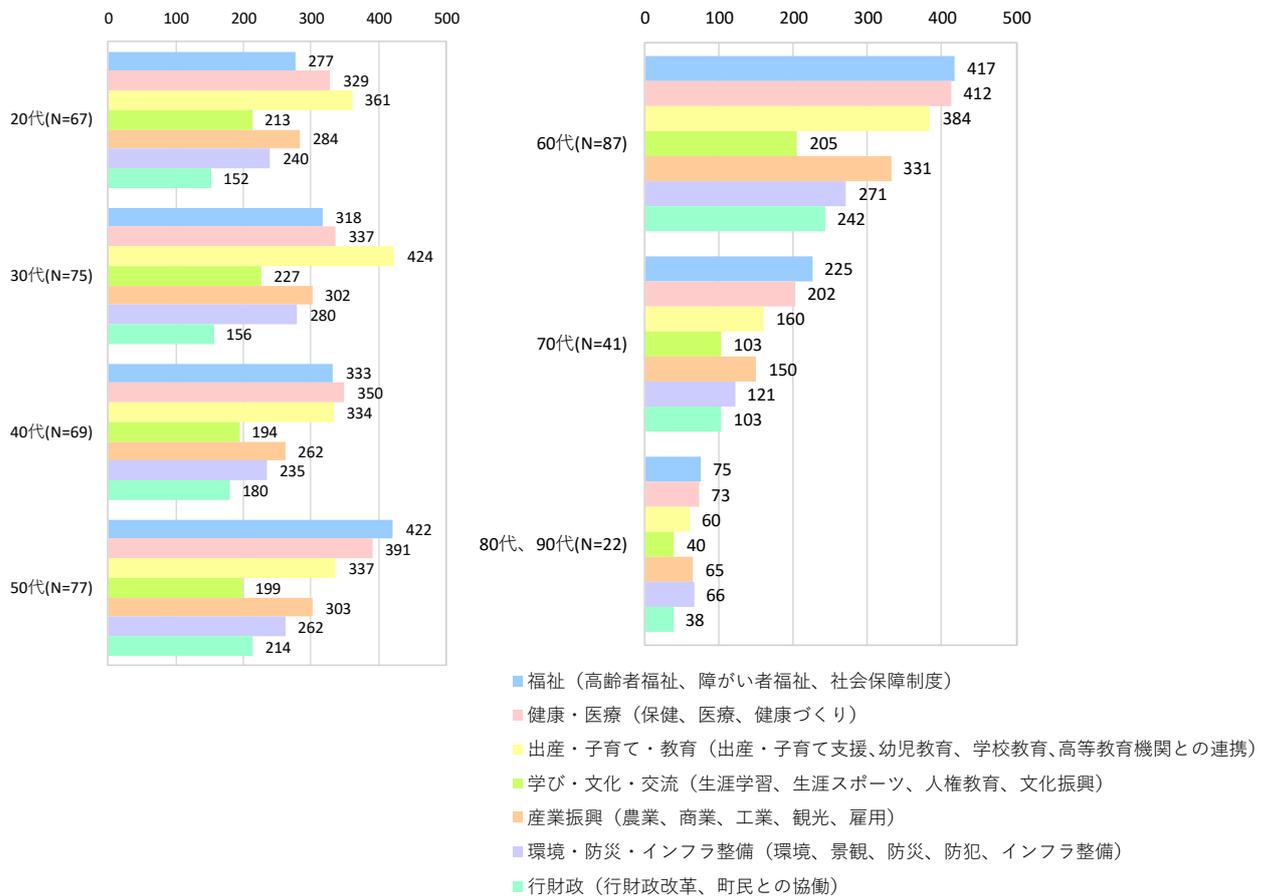


図 42 問2 (年齢) × 問18 (小布施町が充実を図るべき順位)

(14) 問2 (年齢) × 問19 (1~7分野の総合の上位20位)

・1位=オレンジ、2位=青、3位=緑 4~20位=ピンク色

※得点は、1位を3点、2位を2点、3位を1点とし、全順位の得点を合計した点数を、問18で算出した結果で乗算した点数。

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
2	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進(N=86)	570	648	686	672	672	306	132	3,686
1	高齢者や障がいのある方への移動支援(N=60)	236	350	400	721	763	406	126	3,002
2	安心して医療を受けられる環境整備の推進(N=87)	462	570	525	600	474	264	90	2,985
1	介護に取り組む家族への各種支援(N=82)	292	540	440	623	679	273	91	2,938
3-2	小中学生への学習支援や学力向上支援の充実(N=72)	490	560	642	485	515	180	48	2,920
3-1	多様な保育サービス(延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど)の充実(N=71)	399	602	552	505	540	125	30	2,753
3-2	子ども教室、放課後児童クラブの充実(N=63)	427	630	498	350	405	140	36	2,486
1	一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動(N=75)	316	400	355	560	406	287	126	2,450
3-2	幼保小中一貫を生かした特色ある教育内容の充実(N=50)	392	385	282	305	385	145	6	1,900
3-1	待機児童ゼロの維持に向けた施策(保育士の確保や拡充など)の実施(N=52)	392	399	300	280	340	110	12	1,833
1	地域での支え合いを推進する組織や仕組みづくり(N=29)	84	175	250	378	630	196	21	1,734
6	国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり(N=67)	219	249	249	288	291	159	120	1,575
2	地域内の医師確保に向けた対策の強化(N=42)	126	360	350	324	234	162	18	1,574
1	認知症予防等、住民の介護予防に向けた支援(N=53)	192	265	240	252	385	91	126	1,551
5	栗、ブラムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化(N=67)	400	336	220	200	176	100	72	1,504
3-2	不登校や引きこもり児童への支援の充実(N=50)	392	280	168	275	245	80	6	1,446
2	心や身体の健康に関する各種相談窓口や講座の充実(N=52)	372	222	217	240	210	54	66	1,381
2	生活習慣病予防に向けた啓発事業の充実(N=28)	180	144	252	204	396	150	30	1,356
2	若者や中高年の引きこもり支援の強化(N=42)	288	180	245	270	264	36	66	1,349
2	ウォーキングの普及などによる町民の健康づくりの推進(N=27)	168	168	273	210	318	144	36	1,317
3-2	特別な支援が必要な児童への支援の充実(N=41)	238	315	144	250	220	90	24	1,281
3-1	赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健の充実(N=32)	266	203	186	205	205	75	21	1,161
6	管理されていない空き家や空き地対策の強化(N=58)	150	201	150	177	273	126	75	1,152
2	生活習慣病予備群への保健指導の強化(N=29)	138	138	182	126	318	138	54	1,094
3-1	特別な支援が必要な児童やその保護者への支援の充実(N=35)	175	301	168	195	195	35	18	1,087
1	障がいのある方やその家族への各種支援(N=44)	168	155	135	231	245	70	63	1,067
3-2	スポーツなどを通じた体力づくりの推進(N=39)	315	210	174	145	100	65	15	1,024
3-1	公園など子どもを遊ばせる場所の充実(N=35)	224	217	198	95	150	95	15	994
3-1	不妊治療助成・支援の充実(N=32)	273	217	240	65	90	60	24	969
5	遊休農地の解消、農地の流動化・大規模集約化の推進(N=19)	70	108	120	196	244	156	20	914
6	景観に配慮した美しいまちづくりの推進(N=61)	171	180	108	141	108	117	15	840
3-1	入学祝い券の支給など多子世帯(第3子以降の子どもがいる世帯)への支援の充実(N=32)	308	182	66	130	120	20	3	829
6	ゲリラ豪雨などに対応した水路改良と雨水対策(N=37)	81	141	114	165	129	54	80	764
2	新型インフルエンザ等の感染症対策の推進(N=25)	90	198	140	102	102	54	72	758
3-1	認定こども園、保育園の教育・保育内容の充実(N=23)	98	217	126	140	110	35	0	726
5	農業関係者、文化観光協会、商工会などの連携の推進(N=17)	80	48	124	140	192	56	48	688
5	既存就農者の農業生産基盤の整備・改善支援(N=18)	100	80	100	144	136	16	36	612
5	小布施町振興公社の経営基盤の強化(N=15)	100	44	96	80	136	108	28	592
3-2	学校給食の充実(N=24)	70	224	84	65	45	25	9	522
3-1	妊婦健診・両親学級の充実(N=23)	224	126	48	25	55	30	9	517
6	上水道施設等の耐震・建替の推進(N=17)	39	36	90	60	39	39	40	343

(15) 問2(年齢)×問19(1)～(7)の分野の事業についてこれからの小布施町に重要と考えられるもの

・1位=オレンジ、2位=青、3位=緑

※得点は、1位を3点、2位を2点、3位を1点とし、全順位の得点を合計した点数

(1) 福祉：高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代、90代	計
介護に取り組む家族への各種支援	73	108	88	89	97	39	13	507
高齢者や障がいのある方への移動支援	59	70	80	103	109	58	18	497
一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動	79	80	71	80	58	41	18	427
地域での支え合いを推進する組織や仕組みづくり	21	35	50	54	90	28	3	281
認知症予防等、住民の介護予防に向けた支援	48	53	48	36	55	13	18	271
障がいのある方やその家族への各種支援	42	31	27	33	35	10	9	187
失業者や障がいのある方への就労支援	34	21	15	22	13	1	2	108
生活困窮世帯への生活支援	15	15	19	14	18	11	3	95
民間事業者、NPO法人等の福祉事業への参入	12	12	9	20	14	3	0	70
福祉分野での住民ボランティアの増加	7	10	7	9	15	9	3	60
その他	0	3	0	1	0	0	0	4

(2) 健康・医療：保健、医療、健康づくり

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代、90代	計
特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進	95	108	98	112	112	51	22	598
安心して医療を受けられる環境整備の推進	77	95	75	100	79	44	15	485
地域内の医師確保に向けた対策の強化	21	60	50	54	39	27	3	254
心や身体の健康に関する各種相談窓口や講座の充実	62	37	31	40	35	9	11	225
生活習慣病予防に向けた啓発事業の充実	30	24	36	34	66	25	5	220
若者や中高年の引きこもり支援の強化	48	30	35	45	44	6	11	219
ウォーキングの普及などによる町民の健康づくりの推進	28	28	39	35	53	24	6	213
生活習慣病予備群への保健指導の強化	23	23	26	21	53	23	9	178
新型インフルエンザ等の感染症対策の推進	15	33	20	17	17	9	12	123
その他	0	0	4	0	0	0	0	4

(3) - 1 出産・子育て・教育：子育て支援、児童福祉、幼児教育（小学校入学前まで）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実	57	86	92	101	108	25	10	479
待機児童ゼロの維持に向けた施策（保育士の確保や拡充など）の実施	56	57	50	56	68	22	4	313
赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健の充実	38	29	31	41	41	15	7	202
特別な支援が必要な児童やその保護者への支援の充実	25	43	28	39	39	7	6	187
公園など子どもを遊ばせる場所の充実	32	31	33	19	30	19	5	169
不妊治療助成・支援の充実	39	31	40	13	18	12	8	161
入学祝い券の支給など多子世帯（第3子以降の子どもがいる世帯）への支援の充実	44	26	11	26	24	4	1	136
認定こども園、保育園の教育・保育内容の充実	14	31	21	28	22	7	0	123
病児・病後児保育の充実	8	24	18	18	21	15	2	106
児童虐待に関する対策強化	18	15	17	21	13	9	7	100
妊婦健診・両親学級の充実	32	18	8	5	11	6	3	83
エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスの充実	11	11	15	19	18	5	2	81
保育施設の更新・改善	5	11	18	22	14	5	0	75
子ども向けのイベントの充実	15	10	11	6	11	2	2	57
自園給食の充実	1	6	4	12	3	3	0	29
その他	3	0	0	3	2	0	0	8

(3) - 2 出産・子育て・教育：学校教育（義務教育）、高等教育機関との連携

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
小中学生への学習支援や学力向上支援の充実	70	80	107	97	103	36	16	509
子ども教室、放課後児童クラブの充実	61	90	83	70	81	28	12	425
幼保小中一貫を生かした特色ある教育内容の充実	56	55	47	61	77	29	2	327
不登校や引きこもり児童への支援の充実	56	40	28	55	49	16	2	246
特別な支援が必要な児童への支援の充実	34	45	24	50	44	18	8	223
スポーツなどを通じた体力づくりの推進	45	30	29	29	20	13	5	171
コミュニティスクールの導入による地域と学校、保護者の連携・協力の強化	18	23	29	22	37	13	11	153
学校給食の充実	10	32	14	13	9	5	3	86
町外の大学生などとの交流・学びの機会の充実	19	8	14	17	7	9	3	77
子ども向けのイベントの充実	21	14	13	11	7	2	1	69
HLAB 小布施サマースクールなど特色ある教育事業のさらなる充実	7	11	10	15	10	3	0	56
その他	3	3	0	0	0	0	0	6

(4) 学び・文化・交流：生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
図書館の利活用の推進や内容の充実	68	105	90	70	101	24	15	473
アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援	91	90	75	73	57	21	8	415
伝統的食文化の継承、食育の推進	46	45	53	84	79	34	12	353
小中学生の参加による伝統芸能の保存・継承	55	46	50	49	66	25	8	299
美術館の魅力づくりと利活用の推進	24	46	43	43	46	26	16	244
文化財・古文書の発掘、保護、活用	25	37	20	53	31	28	13	207
講演会の開催など学びの機会の提供	19	22	40	33	49	25	11	199
男女共同参画社会の推進	21	21	15	32	23	10	1	123
人権・同和教育の推進	30	18	6	10	15	3	5	87
巴錦の普及・保存	8	4	3	1	10	2	4	32
その他	5	3	3	4	3	0	3	21

(5) 産業振興分野：農業、商業、工業、観光、雇用

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
栗、プラムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化	80	84	55	50	44	25	18	356
経済効果の高い産業祭やイベントの開催・充実	40	51	40	37	40	18	4	230
遊休農地の解消、農地の流動化・大規模集約化の推進	14	27	30	49	61	39	5	225
既存就農者の後継者育成・技術伝承の支援	42	38	27	35	46	15	6	209
産業誘致と連携した空き店舗活用と商店街活性化	23	39	27	38	46	15	3	191
農業関係者、文化観光協会、商工会などの連携の推進	16	12	31	35	48	14	12	168
新規就農者の支援	30	37	24	26	24	9	2	152
既存就農者の農業生産基盤の整備・改善支援	20	20	25	36	34	4	9	148
町内での新規起業者の発掘と支援強化	15	38	24	36	24	5	4	146
小布施町振興公社の経営基盤の強化	20	11	24	20	34	27	7	143
環境にやさしい農業の推進	25	17	25	13	30	7	4	121
規模拡大を目指す農家の育成と支援	27	13	17	25	10	10	2	104
文化観光協会等と連携した観光業の支援	9	22	12	7	12	6	6	74
農業の法人化支援	8	6	14	15	2	16	2	63
既存商工業者の経営支援の強化	9	5	6	19	16	4	0	59
東京墨田区などの全国市町村との交流・連携の強化	16	7	9	2	2	4	0	40
その他	1	3	8	2	0	0	0	14

(6) 環境・防災・インフラ整備：環境、景観、防災、防犯、インフラ整備

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり	73	83	83	96	97	53	24	509
管理されていない空き家や空き地対策の強化	50	67	50	59	91	42	15	374
景観に配慮した美しいまちづくりの推進	57	60	36	47	36	39	3	278
環境に優しいエネルギー（電力等）の町内活用や普及の促進	41	37	42	47	58	17	4	246
ゲリラ豪雨などに対応した水路改良と雨水対策	27	47	38	55	43	18	16	244
ゴミの分別や減量化の推進	30	22	37	31	53	13	3	189
公共施設の災害対策機能の強化	35	23	24	36	32	9	7	166
防犯の見守り活動の強化	25	45	29	24	23	6	5	157
災害時行動マニュアルの見直しと防災訓練の強化	19	18	11	19	27	10	6	110
上水道施設等の耐震・建替の推進	13	12	30	20	13	13	8	109
住宅の耐震化の推進	24	15	12	17	14	8	2	92
その他	1	1	13	8	0	0	1	24

(7) 行財政：行財政改革、町民との協働

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
町の経営状況の透明化・発信の強化	51	68	61	97	81	32	11	401
行政の事業内容の見直しと支出の削減	59	60	47	76	75	40	9	366
移住・定住の推進等による人口対策の強化	55	68	56	53	62	26	17	337
計画的な財政運営の強化	53	50	59	63	71	13	17	326
役場組織の活性化、職員の人材育成の強化	34	36	33	39	58	32	15	247
地域づくり活動・まちづくり活動の支援、ボランティア活動（団体）・NPOの育成	44	40	32	41	53	23	8	241
自治会やコミュニティなど地域組織の活性化に向けた支援の充実	35	30	41	42	49	25	7	229
公共施設の統廃合や運営の見直し	26	26	35	29	36	21	7	180
行政のデジタル化の推進	27	34	21	14	4	2	1	103
その他	3	8	3	3	0	0	4	21

(16) 問9 (住みやすいと感じている人) × 問19 (1~7分野の総合の上位20位)

・問9で小布施を「住みやすい」と回答した人の、問19の1~7分野の総合得点の上位20位を見ると、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」が3,752点で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境整備の推進」が3,038点、「介護に取り組む家族への各種支援」が2,766点である。



図 43 問9 (住みやすいと感じている人) × 問19 (1~7分野の総合の上位20位)

(17) 問9 (住みにくいと感じている人) × 問19 (1~7分野の総合の上位20位)

・問9で小布施を「住みにくい」と回答した人の、問19の1~7分野の総合得点の上位20位を見ると、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」が371点で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境整備の推進」が329点、「高齢者や障がいのある方への移動支援」が288点である。

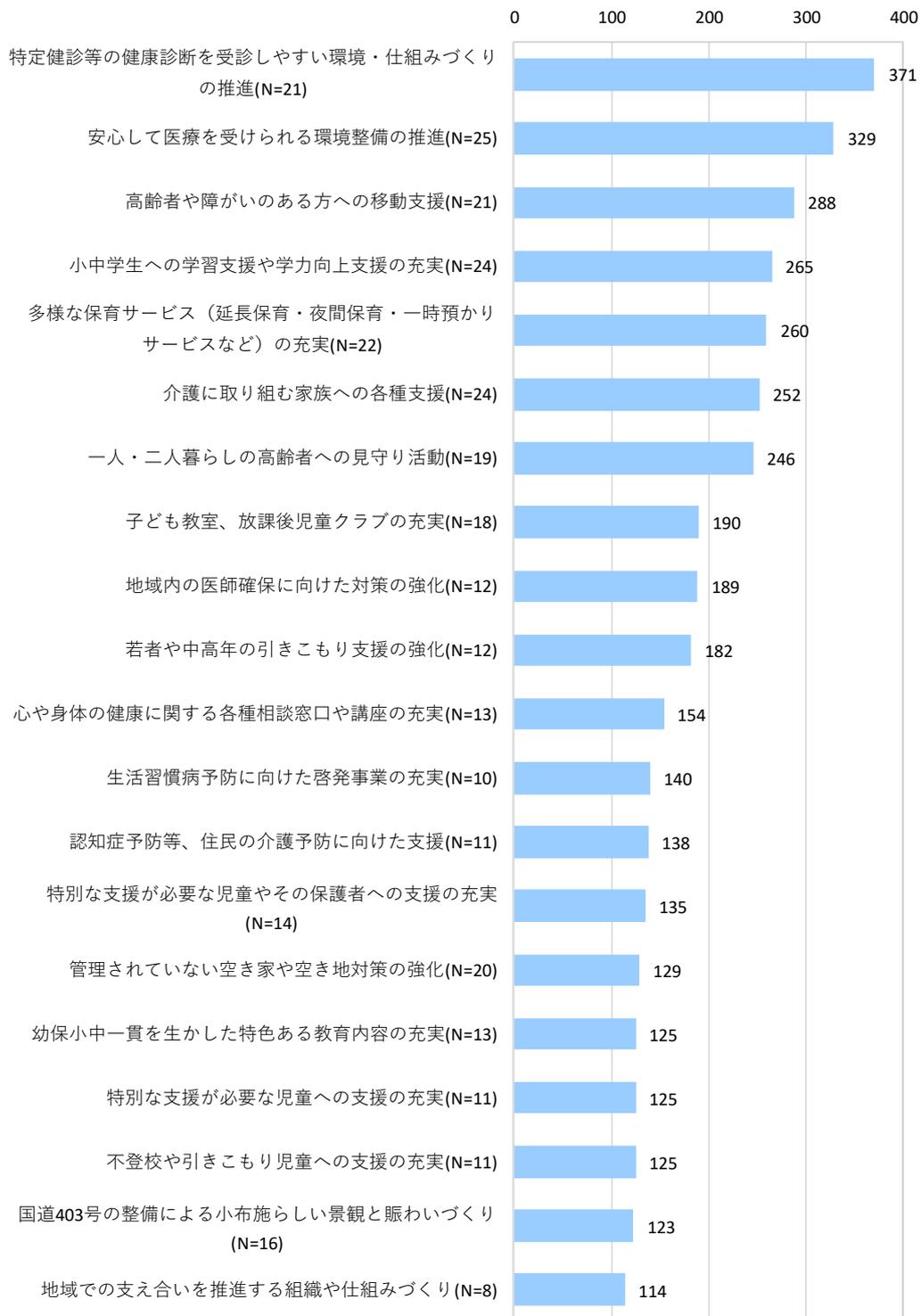


図 44 問9 (住みにくいと感じている人) × 問19 (1~7分野の総合の上位20位)

(18) 問 11 (住み続けたいと感じている人) × 問 19 (1~7 分野の総合の上位 20 位)

・問 11 で小布施に「住み続けたい」と回答した人の、問 19 の 1~7 分野の総合得点の上位 20 位を見ると、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」が 3,556 点で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境整備の推進」が 2,814 点、「介護に取り組む家族への各種支援」が 2,628 点である。



図 45 問 11 (住み続けたいと感じている人) × 問 19 (1~7 分野の総合の上位 20 位)

(19) 問 11 (町外へ移りたいと感じている人) × 問 19 (1~7 分野の総合の上位 20 位)

・問 11 で「町外へ移りたい」と回答した人の、問 19 の 1~7 分野の総合得点の上位 20 位を見ると、「特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進」が 602 点で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境整備の推進」が 532 点、「介護に取り組む家族への各種支援」が 402 点である。



図 46 問 11 (町外へ移りたいと感じている人) × 問 19 (1~7 分野の総合の上位 20 位)

(20) 問7(2)(小布施居住年数)×問12(小布施の魅力)

- ・小布施の居住年数ごとに小布施の魅力を見ると、小布施に住んで「9年以内」と答えた人では、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が40.0%で最も高く、次いで「栗やりんごなどの農産物が有名」が28.0%である。
- ・小布施に住んで「10年以上」と答えた人は、「町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある」が55.4%で最も高く、次いで「生まれ育った場所であり暮らしやすい」、「栗やりんごなどの農産物が有名」が25.7%である。

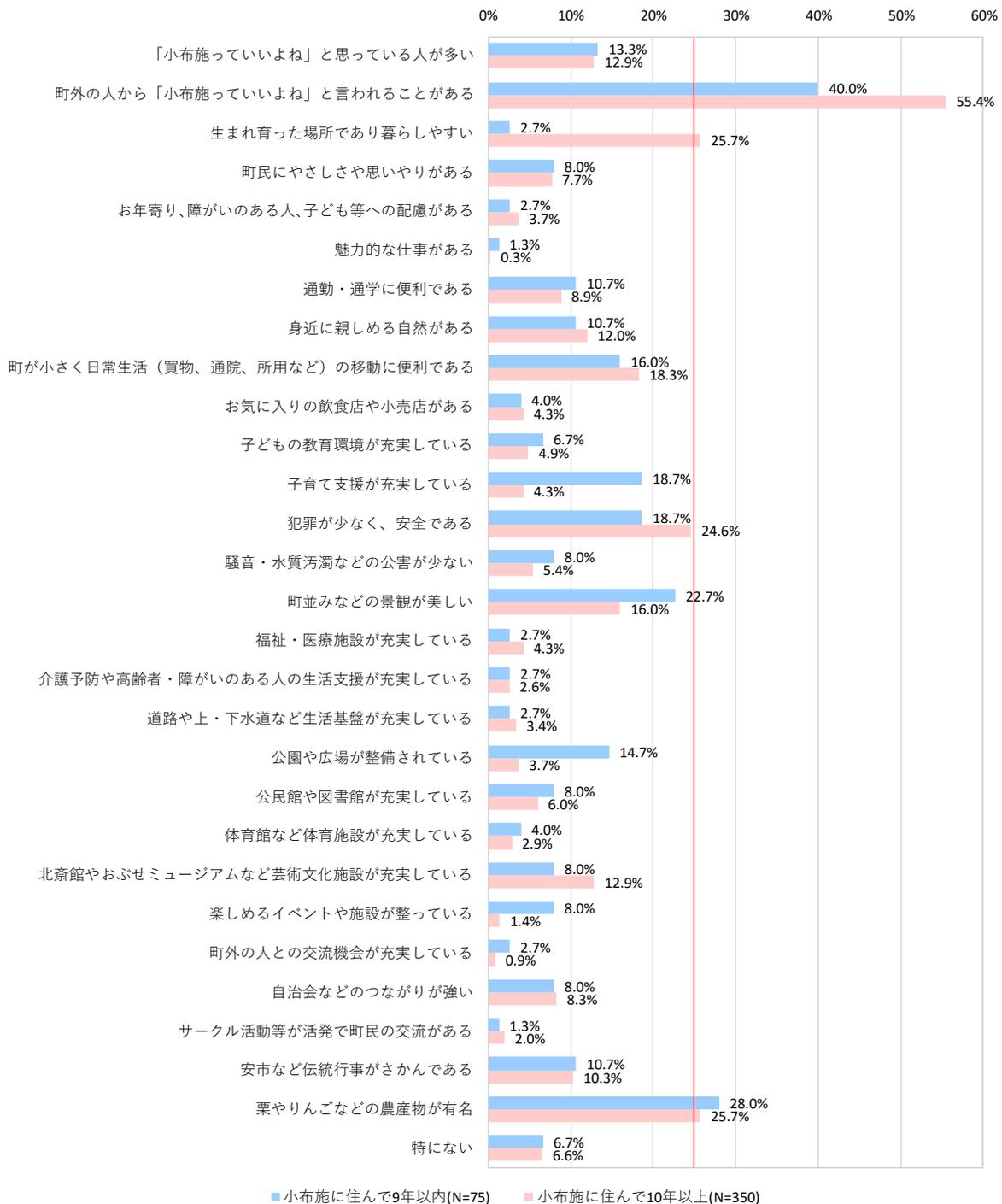


図 47 問7(2)(小布施居住年数)×問12(小布施の魅力)

(21) 問7(2)(小布施居住年数)×問13(小布施の問題点)

- ・小布施の居住年数ごとに小布施の問題点を見ると、小布施に住んで「9年以内」と答えた人では、「雇用の場が少ない」、「地価や家賃が高い」が30.1%で最も高い。
- ・小布施に住んで「10年以上」と答えた人は、「雇用の場が少ない」が39.3%で最も高く、次いで「管理されていない空き家や空き地が目立つ」が24.6%である。

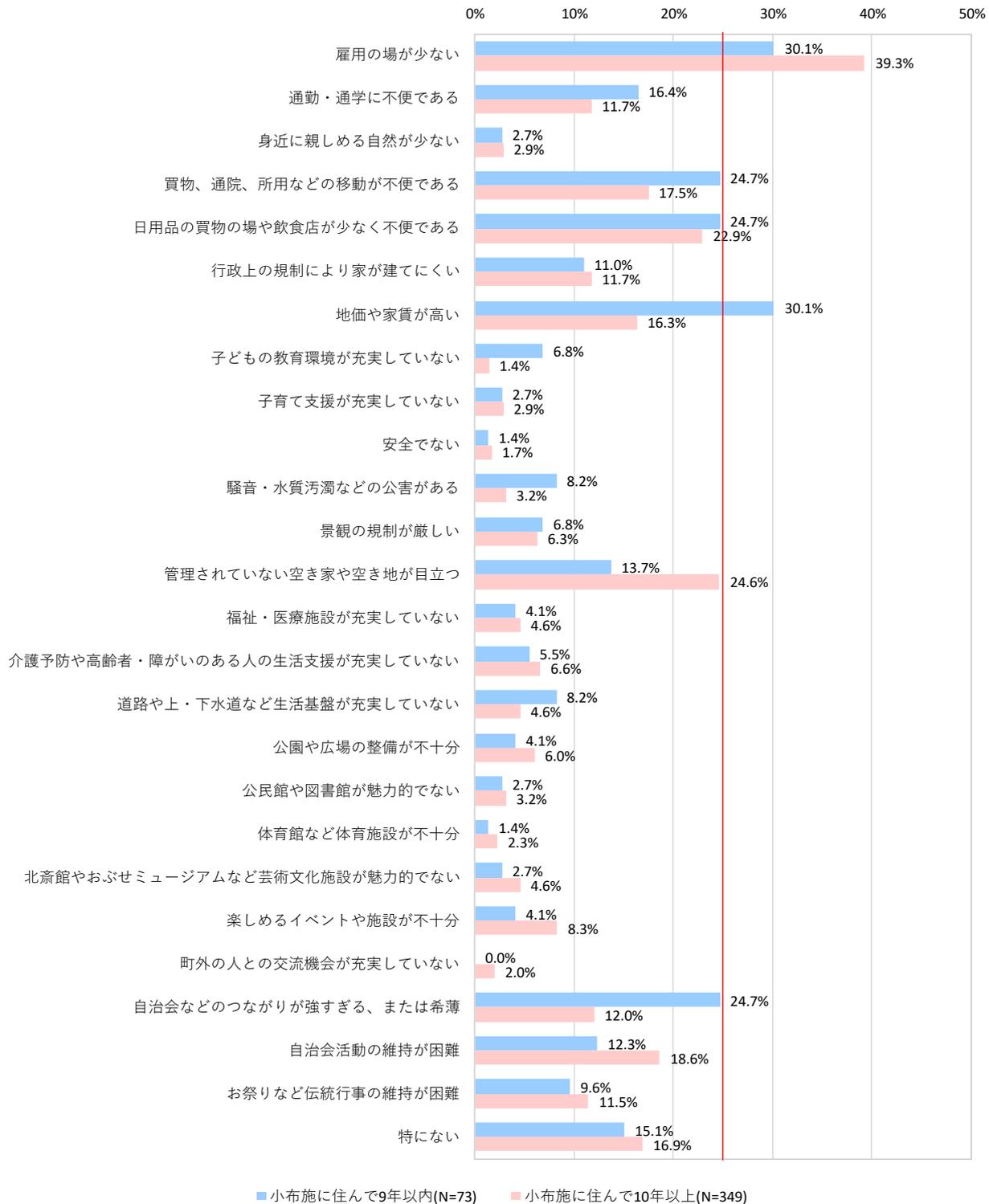


図 48 問7(2)(小布施居住年数)×問13(小布施の問題点)

(22) 問 8 (居住形態) × 問 11 (町外へ移りたいと感じている人)

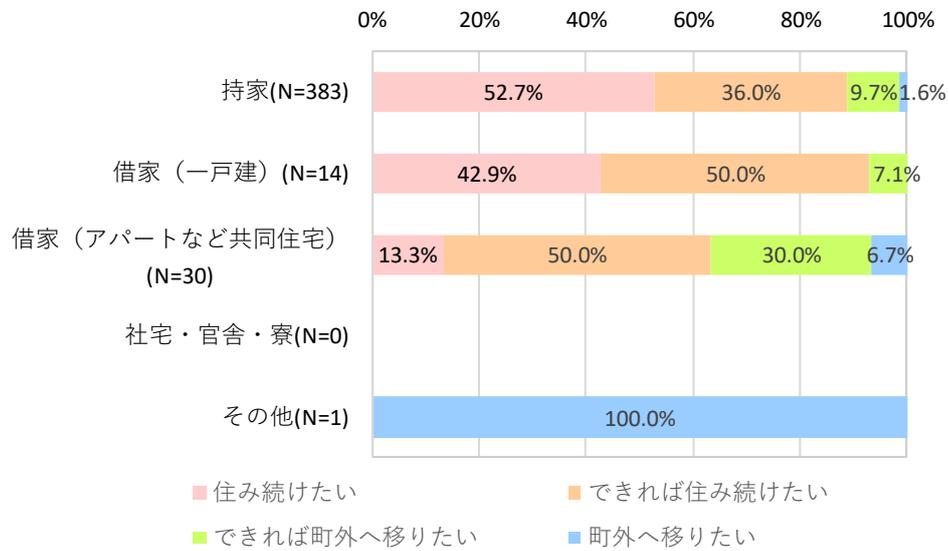


図 49 問 8 (居住形態) × 問 11 (町外へ移りたいと感じている人)

(23) 問 7 (2) (小布施居住年数) × 問 11 (町外へ移りたいと感じている人)

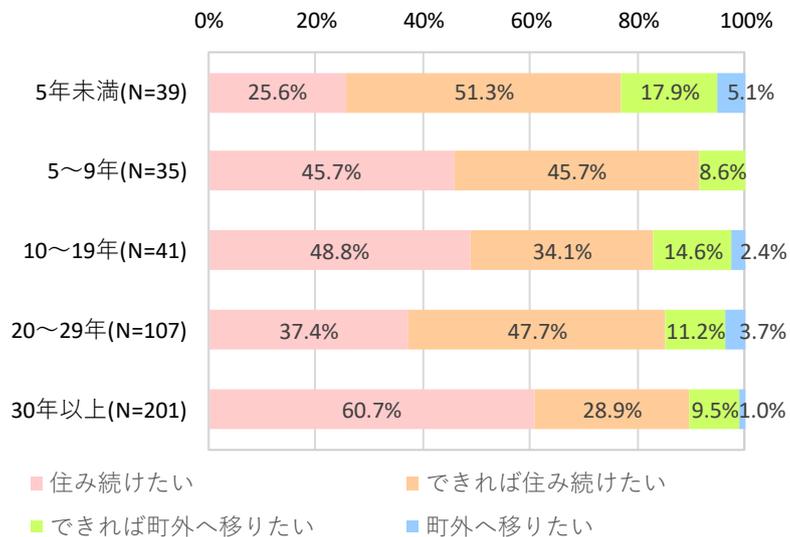
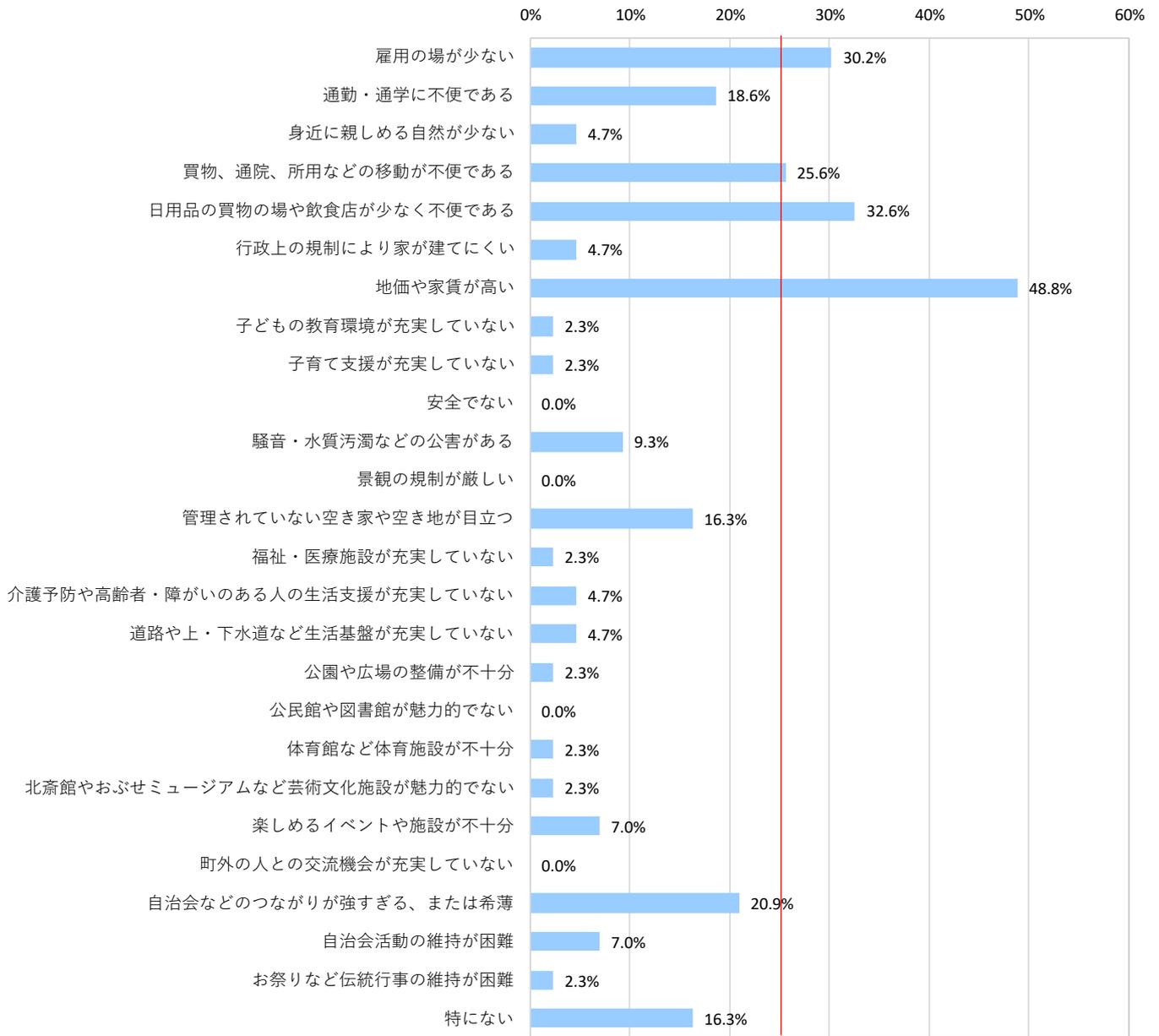


図 50 問 7 (2) (小布施居住年数) × 問 11 (町外へ移りたいと感じている人)

(24) 問 8 (居住形態※借家のみ) × 問 13 (小布施の問題点)

・住まいが借家と回答した人が感じる小布施の問題点は、「地価や家賃が高い」が 48.8%で最も高く、次いで「日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である」が 32.6%、「雇用の場が少ない」が 30.2%、「買物、通院、所用などの移動が不便である」が 25.6%である。



(N=43)

図 51 問 8 (居住形態※借家のみ) × 問 13 (小布施の問題点)

(25) 問2（年齢）×問9（小布施の住みやすさ）

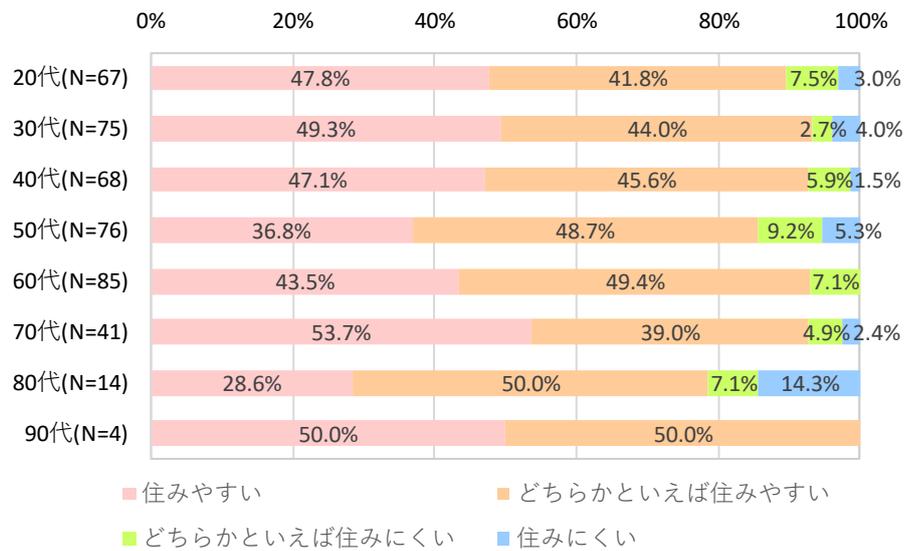


図 52 問2（年齢）×問9（小布施の住みやすさ）

(26) 問2（年齢）×問10（小布施に対する愛着や誇り）

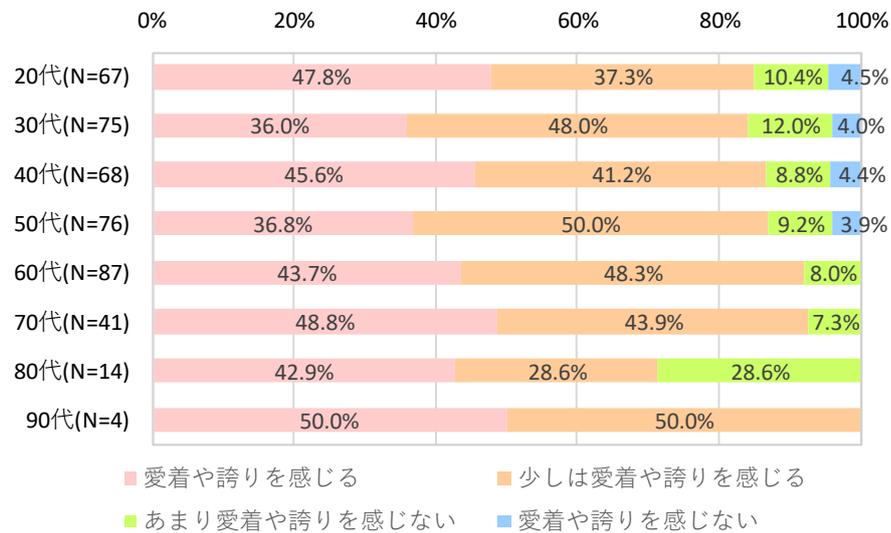


図 53 問2（年齢）×問10（小布施に対する愛着や誇り）

(27) 問2 (年齢) × 問11 (小布施への居住意向)

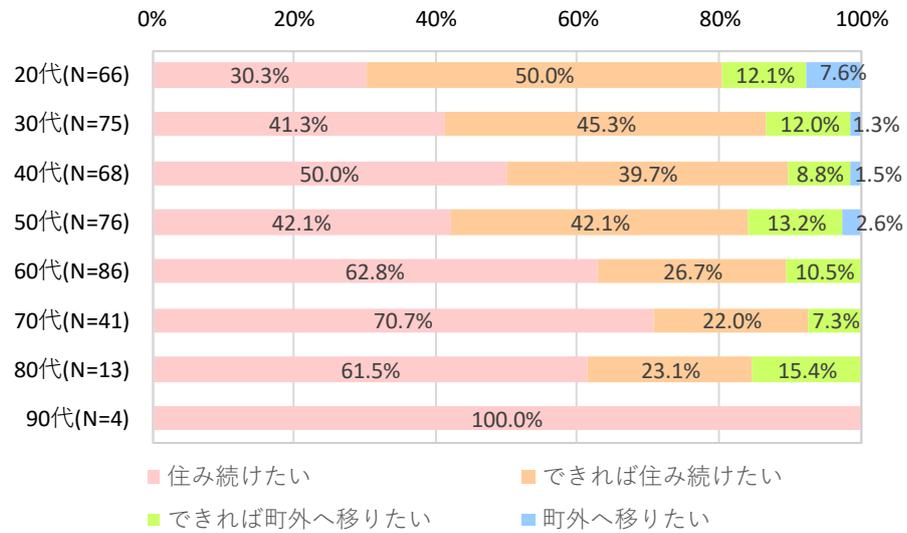


図 54 問2 (年齢) × 問11 (小布施への居住意向)

(28) 問1 (性別) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

・男女別で生まれが小布施以外と答えた人の割合は、「男性」が 38.8%、「女性」が 61.2%である。

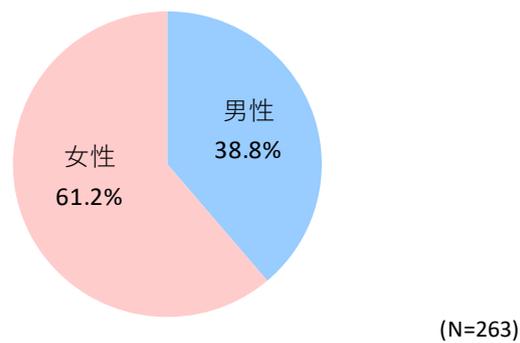


図 55 問1 (性別) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

(29) 問2 (年齢) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

・年齢別で生まれが小布施以外と答えた人の割合は、「60代」が25.0%で最も高く、次いで「50代」が20.1%、「40代」が17.0%である。

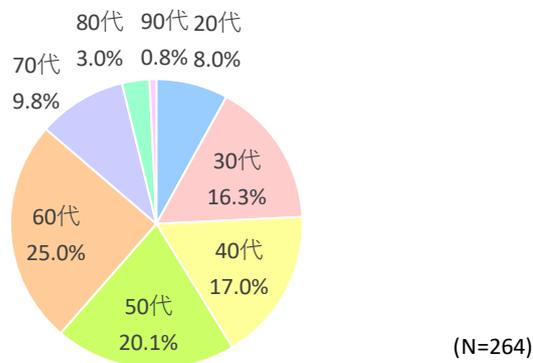


図 56 問2 (年齢) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

(30) 問5 (通勤先、通学先) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

・通勤、通学先別で生まれは小布施以外と回答した人の割合は、「小布施町内」が24.5%で最も高く、次いで「長野市」が20.3%、「須坂市」が14.5%である。

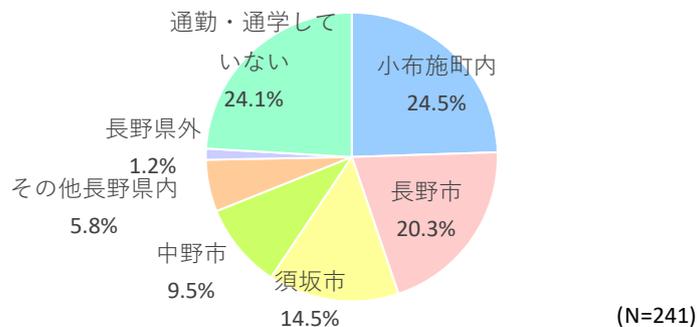


図 57 問5 (通勤先、通学先) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

(31) 問8 (居住形態) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

・居住形態別で生まれが小布施以外と回答した人の割合を見ると、「持家」が84.8%で最も高い。

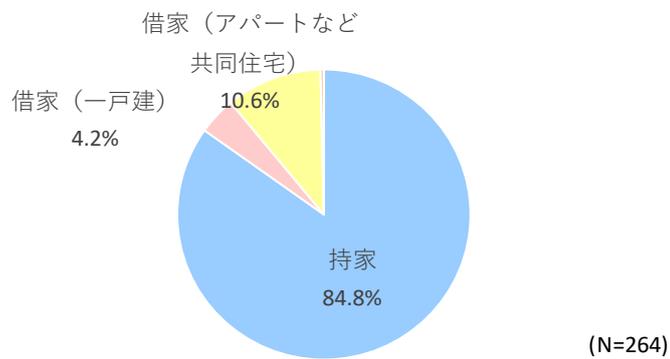


図 58 問8 (居住形態) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

(32) 問7 (2) (居住年数) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

・居住年数別で生まれが小布施以外と回答した人の割合を見ると、「30年以上」が36.0%で最も高く、次いで「20～29年」が22.0%、「10～19年」が14.4%である。

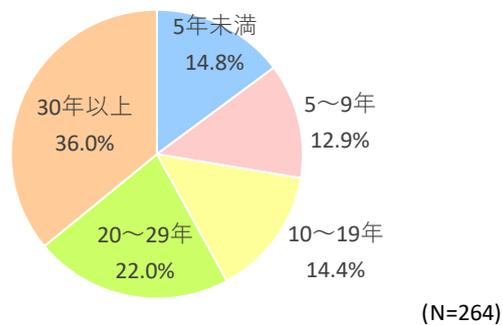


図 59 問7 (2) (居住年数) × 問7 (1) 生まれは小布施以外と回答した人

5. 自由回答

・問 12 あなたが感じる小布施町の魅力や好きなところは何ですか（その他意見）

・町について

その他意見	性別	年代	自治会
充実している事、場所等が多い町だと感じている	女性	40代	
田舎でもなく都会でもない、独特な空気感がある	男性	70代	横町
町がおおらかである	男性	70代	横町
バランスのとれたコンパクトタウンである	男性	70代	横町
町の面積や人口がコンパクトで、町民同士、行政と町民、行政と民間機関との間が“顔の見える関係”であり、意志疎通と信頼関係を築きやすい	男性	60代	中町
住みやすい	男性	30代	東町
町長さんの姿勢・人柄がよい	男性	60代	中町

・子育てについて

その他意見	性別	年代	自治会
ゴールデンウィークやお盆も希望保育を開いてくれるのが助かる	女性	20代	松の実
小布施は子の医療費が300円/月のため1人親にとってもありがたい	女性	20代	松の実
子ども福祉医療が充実していてとても良い	女性	30代	押羽

・事業について

その他意見	性別	年代	自治会
時代、ニーズに合った事業が行政で行われ、充実している	女性	50代	上町
文化的な事業がたくさんある	女性	50代	上町

・交通について

その他意見	性別	年代	自治会
ハイウェイオアシスが魅力	男性	50代	クリトピア
小布施のETCが便利	女性	70代	大島

・その他

その他意見	性別	年代	自治会
観光客が多く誇りに思う	女性	30代	押羽
老舗栗菓子屋さんのクオリティーが全国区である	男性	70代	横町
農業に力を入れている	女性	70代	山王島
のら猫にやさしい。町ぐるみで「ネコにやさしい町」にしても良い	男性	30代	伊勢町

・問13 あなたが感じる小布施町の問題点は何ですか（その他意見）

・役所・政策について

その他意見	性別	年代	自治会
ペット可物件が皆無なのでペット可対応で補助金を出すなどの対策をしてほしい	男性	30代	伊勢町
小布施らしい文化、伝統文化の掘起しに対する予算が少ない	男性	70代	水上
小布施の行政が散漫で締りが無い	男性	70代	水上
政策・イベントが町民の為に成っていない	男性	40代	福原
町議会議員の給与報酬は、事前の調整により無投票であるので、引き上げる理由はない	男性	60代	
行政に求められるものも多種多様で全てに対応できないことを町民に理解してもらう	男性	60代	
健全財政運営を第1とする	男性	60代	
町が後援する事業は厳選して決定してほしい	男性	60代	
行政職員（役場職員）が地域住民と一体になる様に教育の強化	男性	60代	中町
30、40代対象の生涯学習等の講座が少ない	女性	40代	松村
自有地内倉庫等々建設の規制の緩和	男性	70代	林
6次産業センター、花屋改革が長期に渡り何もできていない	男性	60代	横町
外にだけ小布施をアピールして、住んでいる人々の意見を聞かず住みやすくない	女性	50代	
小布施町出身者が協会の役員を占め民生的でない	男性	80代	東町
都市計画法に係る市街化区域、調整区域の廃止。なぜ小布施が該当となるか不明	男性	50代	北岡
役場のトイレが古く清潔感がない	女性	40代	中条
役場の方はあいさつができない	女性	30代	
除雪の仕方が悪い	男性	70代	中扇

・自治会活動など町民について

その他意見	性別	年代	自治会
自治会費が高い	女性	30代	中町
自治会の数を統合して減らしても良いと思う	男性	30代	伊勢町
バトミントン大会、バレーボール大会は一部の町民が盛り上がっているだけ	男性	40代	福原
住民自身が参加する事業を積極的に取り入れ、強制的な出役により郷土愛を育む	男性	60代	
町の行事が多すぎる	女性	30代	押羽
自治会ごと競う行事が負担	女性	30代	押羽
観光地として仕方がないが、イベントが多すぎる	男性	60代	中町
自治会活動の負担が大きい	男性	20代	東町

町内運動会・バレーボール大会など、人が集まらず、協力員になった方がとても苦労されている	女性	40代	山王島
町内運動会・バレーボール大会は人が集まらないところは参加しなくてもよいと思う	女性	40代	山王島
町民運動会に出て役員の方あるいは選手が罵倒されているのを見て驚いた	男性	50代	水上
町民運動会はもうやらなくていいと思う	女性	50代	矢島
年に2回程小布施町から決められた所に交通安全のプレートを持って立つが、人は1人も歩かないし、車は信号のとおり動く。意味をもう一度考えて欲しい	女性	60代	中条
自治会の掃除月1回日曜日5:30分~がつらい	女性	60代	中条
自治会の行事が多すぎる	女性	60代	中町
町民運動会をカラオケ大会にしてほしい	女性	50代	六川

・道路の整備について

その他意見	性別	年代	自治会
栗の小道が冬に滑ってあぶない	女性	50代	千両
道路整備が不十分で自転車移動が困難	女性	50代	東町
通学路の速度規制を明確にしてほしい	女性	30代	大島
通学路に各家庭の垣根がはみ出していることがあるため通学路が狭くなり危ない	女性	30代	大島
町の方の身回り・勧告を行い通学路の安全確保をお願いしたい	女性	30代	大島
道路整備が不十分	男性	60代	中町
松川土手道路の整備が不十分	男性	60代	中町
歩道の凸凹を平らにしてほしい	女性	20代	中町
歩行者用の白線を矢島の奥まで作ってもらいたい	女性	30代	矢島
歩道にガードレールがない	女性	40代	中央
側溝の設計自体が狭く、大雨の際側溝が氾濫する	男性	50代	六川
街が狭く車が多いため危険	男性	50代	クリトピア
道路の整備が悪い	男性	70代	中扇

・店、食事場所について

その他意見	性別	年代	自治会
町内の方も気軽に行ける食事場がない	女性	50代	栗ガ丘
多種の食事場を提供してほしい	女性	50代	栗ガ丘
町中にコンビニがあればよい	女性	50代	栗ガ丘
店が閉っている	男性	70代	水上
靴を購入できる店がない	女性	60代	東町
夜は行く所がお酒関係のところしかない	女性	60代	0
遠方より訪れてくれた人と夜にゆっくり食事ができる店が少ない	女性	60代	横町

小布施町は観光客のための店が多くて住人のための店が少ない	女性	70代	山王島
竹風堂がある通りを含め夜に営業している店が少ない	女性	30代	上町
竹風堂がある通りを含め宿泊施設が少ない	女性	30代	上町
観光客の団体が入れるような飲食店が少ない	女性	20代	中町

・道が狭い

その他意見	性別	年代	自治会
道が狭い	女性	50代	千両
歩道がせまい	女性	30代	上町
歩道の幅をすれちがいができる程度に広げる	女性	20代	中町
町内中心部の観光スポットの歩道がせまく危険	女性	30代	山王島
通学路に歩道がなく道も広くないので不安	女性	30代	横町
道路が狭く歩道が少ない	女性	60代	横町
歩道がせまくて歩きにくい	女性	40代	中町
歩道が狭い	女性	20代	中町
道幅を広げてほしい	男性	20代	水上

・公共施設について

その他意見	性別	年代	自治会
芸術文化施設は1度行ったらもういいかなと思ってしまうので、また行きたいと思える様だと良い	女性	40代	六川
公民館や北斎ホールなど古くカビ臭い	女性	50代	東町
映画・舞台・講演会など、北斎ホールでの催し物をもっと増やしてほしい	女性	50代	東町
スポーツクラブなど様々なスポーツが出来る施設がほしい	女性	50代	東町
室内スポーツの場合体育館の予約をしなくてはならないのが不便	男性	30代	林
外でもスポーツが出来る様な施設が欲しい	男性	30代	林
雁田山・ハイキングコースの整備、定期的に管理の必要性	女性	60代	雁田
図書館でのマナー、スタッフ対応を見直すべき	女性	30代	六川
体育館などの使用予約をネットで出来る様なになれば良い	男性	40代	雁田

・住民税が高い

その他意見	性別	年代	自治会
町民税が他の所に比べて高い	男性	20代	大島
住民税が高い	男性	50代	横町
住民税が高い	男性	50代	千両
税金が高い	男性	40代	山王島

町外の人に優しい行政であるがゆえに町民に対する税金の負担が大きいのではないかと感じる	女性	50代	大島
町民税が高い	女性	20代	松の実
町民税が高い	女性	20代	林

・農作物の消毒について

その他意見	性別	年代	自治会
子供の通学時間にSSが消毒をやっているのが気になる。	女性	50代	六川
SSの消毒の時間を制限してほしい	女性	50代	六川
子どもたちが活動する時間帯に消毒をしてほしくない	女性	30代	北岡
農作物の消毒は人が活動しない時間帯に限定すべき	女性	30代	北岡
畑が家週辺に多い為たき火やエセスによる消毒噴霧が多く気になる	女性	40代	中子塚
農作物の消毒は生活に支障のない時間帯などを設けてほしい	女性	40代	中子塚

・交通の不便について

その他意見	性別	年代	自治会
交通、商業施設、道路の面で高齢者が生活するに不便	女性	50代	上町
日常生活に車がないと不便に	男性	30代	伊勢町
公共交通が長電しかない	男性	40代	水上
交通が不便	男性	40代	山王島
終電の時間をもう少し遅くしてほしい	女性	20代	飯田
高齢者が買物に行きやすいように町内周回バス等あったら良い	女性	40代	

・水道について

その他意見	性別	年代	自治会
飲み水がおいしくない	女性	40代	松村
水道料金が高い	男性	50代	横町
水源をもっと安心な場所から得たい	女性	40代	千両
水道水がまずく、塩素臭が強く美味しいお茶が飲めない	男性	80代	大島
水道水がよくないと思う	男性	50代	林

・観光について

その他意見	性別	年代	自治会
食べ歩きが出来たら良い	女性	40代	六川
子供でも楽しめる観光地になれば良い	女性	40代	六川
観光客にマナーの悪い人がいる	女性	30代	中町
観光客が宿泊する施設が少ない	男性	20代	中町

観光のために町が創り直され、北斎が来た当時の古きよき小布施町が壊れている	男性	60代	
--------------------------------------	----	-----	--

・農業について

その他意見	性別	年代	自治会
農地が荒れている	男性	70代	水上
農作業の後継者がいなく、困っている	男性	90代	押羽
朝早くから農業機械の音、道路上のドロ、ナンバーの無い機械の通行など、農業過保護	女性	60代	中条
農業用水路にフタがされていない	女性	50代	松村
農産物の直売所を充実した活気ある魅力的なものにしてほしい	女性	40代	松村

・小布施橋の改修希望

その他意見	性別	年代	自治会
小布施橋がせまい	男性	60代	中町
小布施橋の老朽化が怖い	女性	40代	
小布施橋が片側2車線になって欲しい	女性	40代	
小布施橋の大型トラックの幅制限をした方がいい	女性	40代	栗ガ丘
小布施橋全体的に古くなってきており今後は心配	女性	30代	上町

・ごみ出しについて

その他意見	性別	年代	自治会
ゴミすての管理など自治会ではなく町主体になってほしい	男性	30代	伊勢町
歳をとって粗大ごみのゴミ出しが、遠く重く、自己負担が高くつく	女性	50代	上町
地区にゴミステーションが一ヶ所しかなく、ステーションから遠くに住む人にとっては不便	女性	30代	大島
ゴミステーションの時間帯が決まっているのが不便なため時間制を廃止してほしい	女性	30代	大島
プラゴミの袋を可燃ゴミの袋のような質のものにしてほしい	女性	60代	

・道路の混雑について

その他意見	性別	年代	自治会
観光シーズンになると403号線が渋滞する	女性	50代	栗ガ丘
繁忙期の渋滞などは大変迷惑	女性	30代	中町
403号線が混みすぎ	男性	20代	福原
403号線が危い	女性	40代	中央

・景観について

その他意見	性別	年代	自治会
雁田山が松枯れ、鳥獣害、植生の乱れなど荒れている	男性	70代	水上
北斎館や役場まわりなど、グレードの高いものにするなど、町の和の雰囲気合う花の植え方の工夫をしてほしい	女性	60代	伊勢町
特に郊外の農村地帯の空家がタヌキなどの住処になっていて景観がよくない	女性	60代	押羽
街中の太陽光発電装置が景観上良くない	女性	70代	大島

・子育てについて

その他意見	性別	年代	自治会
50代で子育ても終わったので子供の教育などについてはわからない	女性	50代	東町
子どもを増やす施策をしてほしい	男性	30代	中町
子育てのレベルを県内他市町村と比べるのではなく全国と比べて推進してほしい	男性	30代	中町
子どもが少ない	女性	20代	中町

・公園について

その他意見	性別	年代	自治会
公園の利用者が少なくもったいない	女性	30代	東町
公園の近くに駐車スペースがあると利用しやすい	女性	30代	東町
公園に鳥のフンが多く、遊具が利用しづらい	女性	30代	東町

・病院について

その他意見	性別	年代	自治会
高齢者が病院に行きやすいように町内周回バス等あったら良い	女性	40代	
通院の際病院が迎えに来てくれたらうれしい	女性	80代	中町
幼児の突然の病気に対応できる医療施設が少ない	男性	40代	福原

・駐車場について

その他意見	性別	年代	自治会
町でやる大きなイベント（マラソン・スラックラインワールドカップ）より小さなイベント（安市・くりんこまつり・スポーツの大会）の時にまとまった駐車場がない	女性	60代	伊勢町
町で土地を買い上げるなど駐車場を整備してほしい	女性	60代	伊勢町

・若者会議について

その他意見	性別	年代	自治会
若者会議は町外の人のためのイベントに見える	男性	40代	福原

若者会議と一般町民の皆さんとのつながりが希薄のように感じ、もったいないと思う	女性	20代	雁田
--	----	-----	----

・その他

その他意見	性別	年代	自治会
高校が無い	女性	50代	千両
冬の時期の雇用の場が少ない	男性	30代	伊勢町
川に子供が落ちないように工事をしてもらいたい	女性	30代	矢島
くりんこ祭りの時にみんなで踊れるような対策をしてほしい	男性	20代	
ゴミ屋敷になりそうな家がたくさんあり危険	女性	50代	東町
高齢者が健康に生活できるために楽しみながらトレーニングしたり、コミュニケーションが取れるような施設があると良い	女性	60代	六川
高齢者がつながりを深められる町づくりをしてほしい	男性	40代	東町
若者が、働きがいのある職種、給料の充実を図ってほしい	男性	40代	東町
小布施町へということではないが、現在50代位の方は、現在のようないろいろな支援がない時代の子育てだった。医療費や学費など、子どもを大学へ出すために借金をかかえ、今大変な思いをしている人達が多いので、対策があるとありがたい	女性	50代	福原
町内の習い事の一覧がほしい	女性	30代	上町
近所をタイヤが壊れたカートを押した方がいるが、生活が大丈夫なのか気になる	女性	30代	上町
小布施町のことをよくわかってない	男性	30代	東町
各設問が適当でない	男性	70代	水上
町中に年齢層に応じて集える場所がほしい	男性	40代	東町

問 16 「子どもを産み育てやすい場所」として町外の方におすすめできるポイントは何ですか（その他）

子育てについて

その他意見	性別	年代	自治会
延長保育や児童クラブが19時までやっていること	女性	30代	押羽
保育士が優しく、安心して子供をあずけられる	女性	20代	松の実
希望保育があること	女性	20代	松の実
子供の医療費が助かる	男性	30代	伊勢町
幼・小・中までずっと同じ友達	男性	20代	福原
小中の交流、たて割の交流が良い	男性	30代	伊勢町

その他

その他意見	性別	年代	自治会
自然が豊かでよい	男性	30代	伊勢町
図書館は開館時間等いいと思う。	女性	50代	六川
栗ガ丘小の支援室が大きく、個人を守ってくれていてありがたい	女性	50代	千両

問17 「子どもを産み育てやすい場所」としてさらに推進すべきものは何ですか（その他）

・子育てについて

その他意見	性別	年代	自治会
不育症に対する支援	女性	30代	六川
乳幼児健診の時間が長すぎる	女性	30代	東町
こども園と保育園での教育の進み具合が違う	男性	30代	伊勢町
乳幼児のいる家庭のリフレッシュできる制度の充実	女性	30代	東町
子どもの長期休業時に給食を出してほしい	女性	30代	横町
子育て世代働く家庭の放課後、児童クラブ、子ども教室以外に気軽に預けられる環境を希望	男性	40代	東町
子供が2人の家にも支給額を増やして欲しい	女性	20代	林
子供達だけで安心して遊ぶことのできる、町全体の安全性。	男性	40代	伊勢町
出産祝い金などの支援の充実	男性	30代	山王島
子1人の家族に対する支援	女性	30代	六川
自宅以外で子どもと寝食できる場所がほしい	女性	30代	北岡
町内に幼児向けの公園の設置	男性	40代	東町
P T Aが任意であることの周知	男性	30代	伊勢町
夏休み中の子供みこしの廃止	男性	40代	六川
父親学級の開設	女性	30代	六川
大学生の時期からの支援	女性	50代	矢島
高学年も利用しやすいような児童クラブ	女性	30代	中町
幼児期の発達障がい支援	男性	50代	福原
町外の人と交流できる機会が少ない	男性	30代	伊勢町
町外の人と交流できる機会が少ない	女性	70代	大島

・道路・交通について

その他意見	性別	年代	自治会
車がないと子育てできない	男性	30代	中町
高校が町から出るので通学に大変である	男性	70代	0
通学路の安全確保	女性	30代	大島

・その他

その他意見	性別	年代	自治会
公共施設の点検	男性	20代	中央
エンゼルランドセンターの体育館にエアコン設置	女性	30代	矢島
健康福祉センターの場所が分かりづらい	女性	30代	東町
イベント等の広報	女性	40代	六川
上松川コミュニティの有効活用	男性	40代	東町

問19 (1)～(7)の分野の事業について、これからの小布施町に重要と考えられるもの

(1) 福祉：高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度（その他）

その他意見	性別	年代	自治会
高齢者の自立	男性	30代	伊勢町
障がい者入園施設がないのは問題	男性	50代	清水
福祉施設の老朽化に伴う建て替え	女性	50代	中条
高齢者が長く働ける支援	男性	30代	伊勢町
高齢者が社会との接点を持つこと	男性	30代	伊勢町

(2) 健康・医療：保健、医療、健康づくり（その他）

その他意見	性別	年代	自治会
スポーツ（クラブ活動）	男性	40代	伊勢町
どういった行動（運動・食治・治療法）で改善したのかの、通院治療者への情報提供とフィードバック	男性	40代	松村
病院施設の増加	男性	40代	福原
町内統計結果の公示	男性	40代	松村

(3) - 1 出産・子育て・教育：子育て支援、児童福祉、幼児教育（小学校入学前まで）

その他意見	性別	年代	自治会
給食費の無料化	男性	60代	福原
産後うつ予防のため、妊婦の両親学級から産後までの一連の支援	女性	50代	上町
保育士の労働環境の向上・整備	女性	20代	矢島

(3) - 2 出産・子育て・教育：学校教育（義務教育）、高等教育機関との連携

その他意見	性別	年代	自治会
いじめや差別を減らす教育の強化	男性	20代	雁田
社会体育への補助	男性	40代	東町
多様性の社会への理解	女性	30代	東町
放課後に地域の人や施設のすばらしさに触れる機会を作る	男性	40代	東町

(4) 学び・文化・交流：生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興

その他意見	性別	年代	自治会
全世代に対してアート、スポーツ、娯楽の育成、支援	女性	50代	中町
コミュニティカレッジを作りたい	男性	20代	水上
郷土史の学習の充実	男性	50代	伊勢町
高齢者向けパソコン教室等	男性	60代	雁田
図書館を学生だけでなく、社会人も使いやすくしてほしい	女性	60代	栗ガ丘
図書館の本の充実	女性	20代	福原
生涯続けられるスポーツの推進、支援	男性	30代	伊勢町
体育館の雨もれの改修	男性	40代	松村
ジムを作りたい	男性	20代	水上
画集や子供食堂の充実	男性	40代	松村
放課後に、子どもが体験や学習できる場の拡大	男性	40代	東町
住みやすい地域造りに予算を出してほしい	男性	40代	松村
人権意識が低いから改善すべき	男性	80代	東町

(5) 産業振興分野：農業、商業、工業、観光、雇用

その他意見	性別	年代	自治会
りんご・ぶどう等にも力を入れるべき	男性	50代	矢島
小規模農家への営農支援	女性	50代	中町
小布施町内だけでなく、北信全体で協力・PRしていくモノ、体験できる農業、観光の施策	男性	30代	伊勢町
大型ショッピングモールなどを作り雇用と小布施への集客	男性	40代	
設問が農業にかたよりすぎている	男性	40代	
起業支援	男性	20代	水上
産業振興に関して適正のある職員の確保	男性	40代	松村
生活支援サービスや業者紹介、シルバー人材センターを紹介してほしい	男性	40代	松村

(6) 環境・防災・インフラ整備：環境、景観、防災、防犯、インフラ整備

その他意見	性別	年代	自治会
小布施橋の建替	女性	50代	
小布施橋の建替	男性	40代	東町
駐車場の増加	男性	50代	上町
駐車場の増加	女性	60代	
歩道の整備	男性	40代	水上
歩道の整備	男性	40代	雁田
国道403号以外の道の開発	男性	50代	矢島

403号の車道の整備と歩道のフラット化	男性	20代	栗ガ丘
通学路の安全性向上	男性	30代	水上
休日の渋滞緩和	女性	60代	
街灯の整備	男性	40代	雁田
ゴミ分別の簡略化とゴミ収集の利便性向上	男性	40代	松村
バイオマス利用の推進	男性	40代	松村
違法使用へ指導強化	男性	80代	東町
保安林の保護	男性	80代	東町

(7) 行財政：行財政改革、町民との協働

その他意見	性別	年代	自治会
おぶせミニマラソンの運営方法収支の見直し	男性	40代	福原
おぶせミニマラソンの参加費の行方の明示	男性	40代	福原
住民が住みやすい地域づくりの推進	女性	50代	中町
保育士不足の問題解決	女性	30代	中扇
町内にスピード制限標識の設置	男性	80代	大島
車の運転マナーの向上	男性	80代	大島
消防団の廃止	男性	30代	福原
役場に消防部署を作る	男性	30代	福原
役場職員の対応が遅い	男性	40代	松村
役場職員が上から目線	男性	20代	中央
役場・消防署の新築改装	女性	80代	中町
役場が古くて暗い	女性	20代	中町
役場の介護認定をする課の方々がひどかった	女性	50代	

・問2（年齢）×問19 これからの小布施町に重要と考えられるもの（全項目順位）

・1位＝オレンジ、2位＝青、3位＝緑 4～20位＝ピンク色

※得点は、1位を3点、2位を2点、3位を1点とし、全順位の得点を合計した点数を、問18で算出した結果（世代別順位）で乗算した点数。

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
2	特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進(N=86)	570	648	686	672	672	306	132	3,686
1	高齢者や障がいのある方への移動支援(N=60)	236	350	400	721	763	406	126	3,002
2	安心して医療を受けられる環境整備の推進(N=87)	462	570	525	600	474	264	90	2,985
1	介護に取り組む家族への各種支援(N=82)	292	540	440	623	679	273	91	2,938
3-2	小中学生への学習支援や学力向上支援の充実(N=72)	490	560	642	485	515	180	48	2,920
3-1	多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実(N=71)	399	602	552	505	540	125	30	2,753
3-2	子ども教室、放課後児童クラブの充実(N=63)	427	630	498	350	405	140	36	2,486
1	一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動(N=75)	316	400	355	560	406	287	126	2,450
3-2	幼保小中一貫を生かした特色ある教育内容の充実(N=50)	392	385	282	305	385	145	6	1,900
3-1	待機児童ゼロの維持に向けた施策（保育士の確保や拡充など）の実施(N=52)	392	399	300	280	340	110	12	1,833
1	地域での支え合いを推進する組織や仕組みづくり(N=29)	84	175	250	378	630	196	21	1,734
6	国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり(N=67)	219	249	249	288	291	159	120	1,575
2	地域内の医師確保に向けた対策の強化(N=42)	126	360	350	324	234	162	18	1,574
1	認知症予防等、住民の介護予防に向けた支援(N=53)	192	265	240	252	385	91	126	1,551
5	栗、プラムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工果樹等のブランド化(N=67)	400	336	220	200	176	100	72	1,504
3-2	不登校や引きこもり児童への支援の充実(N=50)	392	280	168	275	245	80	6	1,446
2	心や身体の健康に関する各種相談窓口や講座の充実(N=52)	372	222	217	240	210	54	66	1,381
2	生活習慣病予防に向けた啓発事業の充実(N=28)	180	144	252	204	396	150	30	1,356
2	若者や中高年の引きこもり支援の強化(N=42)	288	180	245	270	264	36	66	1,349
2	ウォーキングの普及などによる町民の健康づくりの推進(N=27)	168	168	273	210	318	144	36	1,317
3-2	特別な支援が必要な児童への支援の充実(N=41)	238	315	144	250	220	90	24	1,281
3-1	赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健の充実(N=32)	266	203	186	205	205	75	21	1,161
6	管理されていない空き家や空き地対策の強化(N=58)	150	201	150	177	273	126	75	1,152
2	生活習慣病予備群への保健指導の強化(N=29)	138	138	182	126	318	138	54	1,094
3-1	特別な支援が必要な児童やその保護者への支援の充実(N=35)	175	301	168	195	195	35	18	1,087
1	障がいのある方やその家族への各種支援(N=44)	168	155	135	231	245	70	63	1,067
3-2	スポーツなどを通じた体力づくりの推進(N=39)	315	210	174	145	100	65	15	1,024
3-1	公園など子どもを遊ばせる場所の充実(N=35)	224	217	198	95	150	95	15	994
3-1	不妊治療助成・支援の充実(N=32)	273	217	240	65	90	60	24	969
5	経済効果の高い産業祭やイベントの開催・充実(N=42)	200	204	160	148	160	72	16	960
5	遊休農地の解消、農地の流動化・大規模集約化の推進(N=19)	70	108	120	196	244	156	20	914
5	既存就農者の後継者育成・技術伝承の支援(N=37)	210	152	108	140	184	60	24	878
3-2	コミュニティスクールの導入による地域と学校、保護者の連携・協力の強化(N=23)	126	161	174	110	185	65	33	854
6	景観に配慮した美しいまちづくりの推進(N=61)	171	180	108	141	108	117	15	840
3-1	入学祝い券の支給など多子世帯（第3子以降の子どもがいる世帯）への支援の充実(N=32)	308	182	66	130	120	20	3	829
5	産業誘致と連携した空き店舗活用と商店街活性化(N=35)	115	156	108	152	184	60	12	787
4	図書館の利活用の推進や内容の充実(N=77)	136	210	180	70	101	48	30	775
6	ゲリラ豪雨などに対応した水路改良と雨水対策(N=37)	81	141	114	165	129	54	80	764
2	新型インフルエンザ等の感染症対策の推進(N=25)	90	198	140	102	102	54	72	758
6	環境に優しいエネルギー（電力等）の町内活用や普及の促進(N=36)	123	111	126	141	174	51	20	746
3-1	認定こども園、保育園の教育・保育内容の充実(N=23)	98	217	126	140	110	35	0	726
4	アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援(N=79)	182	180	150	73	57	42	16	700
5	農業関係者、文化観光協会、商工会などの連携の推進(N=17)	80	48	124	140	192	56	48	688
5	新規就農者の支援(N=38)	150	148	96	104	96	36	8	638
5	既存就農者の農業生産基盤の整備・改善支援(N=18)	100	80	100	144	136	16	36	612

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 90代	計
7	町の経営状況の透明化・発信の強化 (N=57)	51	68	61	194	162	64	11	611
3-1	病児・病後児保育の充実 (N=19)	56	168	108	90	105	75	6	608
5	町内での新規起業者の発掘と支援強化 (N=28)	75	152	96	144	96	20	16	599
5	小布施町振興公社の経営基盤の強化 (N=15)	100	44	96	80	136	108	28	592
1	失業者や障がいのある方への就労支援 (N=30)	136	105	75	154	91	7	14	582
6	ゴミの分別や減量化の推進 (N=26)	90	66	111	93	159	39	15	573
3-1	児童虐待に関する対策強化 (N=17)	126	105	102	105	65	45	21	569
7	行政の事業内容の見直しと支出の削減 (N=55)	59	60	47	152	150	80	9	557
1	生活困窮世帯への生活支援 (N=15)	60	75	95	98	126	77	21	552
4	伝統的食文化の継承、食育の推進 (N=47)	92	90	106	84	79	68	24	543
3-2	学校給食の充実 (N=24)	70	224	84	65	45	25	9	522
3-1	妊婦健診・両親学級の充実 (N=23)	224	126	48	25	55	30	9	517
6	公共施設の災害対策機能の強化 (N=31)	105	69	72	108	96	27	35	512
5	環境にやさしい農業の推進 (N=19)	125	68	100	52	120	28	16	509
4	小中学生の参加による伝統芸能の保存・継承 (N=49)	110	92	100	49	66	50	16	483
6	防犯の見守り活動の強化 (N=36)	75	135	87	72	69	18	25	481
7	移住・定住の推進等による人口対策の強化 (N=59)	55	68	56	106	124	52	17	478
7	計画的な財政運営の強化 (N=51)	53	50	59	126	142	26	17	473
3-1	エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスの充実 (N=11)	77	77	90	95	90	25	6	460
3-2	町外の大学生などとの交流・学びの機会の充実 (N=16)	133	56	84	85	35	45	9	447
5	規模拡大を目指す農家の育成と支援 (N=26)	135	52	68	100	40	40	8	443
3-2	子ども向けのイベントの充実 (N=24)	147	98	78	55	35	10	3	426
3-1	保育施設の更新・改善 (N=9)	35	77	108	110	70	25	0	425
1	民間事業者、NPO 法人等の福祉事業への参入 (N=15)	48	60	45	140	98	21	0	412
4	美術館の魅力づくりと利活用の推進 (N=39)	48	92	86	43	46	52	32	399
7	役場組織の活性化、職員の人材育成の強化 (N=37)	34	36	33	78	116	64	15	376
1	福祉分野での住民ボランティアの増加 (N=10)	28	50	35	63	105	63	21	365
7	地域づくり活動・まちづくり活動の支援、ボランティア活動 (団体)・NPO の育成 (N=41)	44	40	32	82	106	46	8	358
7	自治会やコミュニティなど地域組織の活性化に向けた支援の充実 (N=36)	35	30	41	84	98	50	7	345
6	上水道施設等の耐震・建替の推進 (N=17)	39	36	90	60	39	39	40	343
3-1	子ども向けのイベントの充実 (N=17)	105	70	66	30	55	10	6	342
6	災害時行動マニュアルの見直しと防災訓練の強化 (N=21)	57	54	33	57	81	30	30	342
4	文化財・古文書の発掘、保護、活用 (N=33)	50	74	40	53	31	56	26	330
3-2	HLAB 小布施サマースクールなど特色ある教育事業のさらなる充実 (N=10)	49	77	60	75	50	15	0	326
4	講演会の開催など学びの機会の提供 (N=27)	38	44	80	33	49	50	22	316
5	文化観光協会等と連携した観光業の支援 (N=17)	45	88	48	28	48	24	24	305
6	住宅の耐震化の推進 (N=19)	72	45	36	51	42	24	10	280
7	公共施設の統廃合や運営の見直し (N=28)	26	26	35	58	72	42	7	266
5	農業の法人化支援 (N=7)	40	24	56	60	8	64	8	260
5	既存商工業者の経営支援の強化 (N=11)	45	20	24	76	64	16	0	245
4	男女共同参画社会の推進 (N=26)	42	42	30	32	23	20	2	191
5	東京墨田区などの全国市町村との交流・連携の強化 (N=13)	80	28	36	8	8	16	0	176
3-1	自園給食の充実 (N=3)	7	42	24	60	15	15	0	163
4	人権・同和教育の推進 (N=25)	60	36	12	10	15	6	10	149
7	行政のデジタル化の推進 (N=33)	27	34	21	28	8	4	1	123
6	その他 (N=2)	3	3	39	24	0	0	5	74
5	その他 (N=2)	5	12	32	8	0	0	0	57
4	巴錦の普及・保存 (N=8)	16	8	6	1	10	4	8	53
3-1	その他 (N=1)	21	0	0	15	10	0	0	46
3-2	その他 (N=2)	21	21	0	0	0	0	0	42
4	その他 (N=3)	10	6	6	4	3	0	6	35
2	その他 (N=0)	0	0	28	0	0	0	0	28
7	その他 (N=4)	3	8	3	6	0	0	4	24
1	その他 (N=1)	0	15	0	7	0	0	0	22

小布施町 総合計画・総合戦略策定に関するアンケート

町民の皆様には、日頃より町政運営にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

小布施町では、平成26年度に公布された、まち・ひと・しごと創生法に基づく地方創生に向けて策定した、「小布施町人口ビジョン」と、それを基に5か年の目標、施策の方向性や具体的な施策を提示した「小布施町総合戦略」の見直しを行い、第六次小布施町総合計画・総合戦略の策定を現在進めています。

つきましては、町民の皆様が町の暮らしやすさや将来に対してどのように考えていらっしゃるか、率直なご意見をお聞きし、今後の計画策定に反映させてまいりたいと考えておりますので、何かとお忙しいところ恐縮ですが本アンケートへのご協力をお願いいたします。

令和元年8月
小布施町長 市村 良三

<ご記入にあたってのお願い>

- ◆この調査の対象は、小布施町在住の20歳以上の方の中から無作為に1,000名を抽出させていただきました。
- ◆回答は、封筒の宛名のご本人様にご記入ください。回答用紙や返信用封筒に住所や氏名を記入する必要はありません。
- ◆回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、記述いただくものがあります。
- ◆いただきましたご意見・ご回答の内容は、このアンケートの集計・分析にのみ活用し、それ以外には使用いたしません。また統計的処理を行うため、個人が特定されるなど回答者にご迷惑をおかけすることはありません。
- ◆回答用紙は、お手数ですが同封の返信用封筒（小）にて、**令和元年8月27日（火）**までにポストにご投函ください。（切手は不要です）

（お問い合わせ先）

小布施町役場 企画政策課 企画係

担当：湯浅、町井

電話：026-214-9102

FAX：026-247-3113

あなたご自身についてお伺いします

問1 性別について

1. 男性 2. 女性

問2 年齢について

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代
6. 70代 7. 80代 8. 90代以上

問3 職業について（1つに○）

1. 正規社員（会社員・公務員・団体職員） 2. パート・アルバイト
3. 自営業（農業） 4. 自営業（製造業・建設業） 5. 自営業（サービス業その他）
6. 学生 7. 専業主婦（主夫） 8. 無職 9. その他（ ）

問4 お住まいの自治会名を〔 〕内にご記入ください

〔 〕 自治会

問5 通勤先、通学先について（1つに○）

1. 小布施町内 2. 長野市 3. 須坂市 4. 中野市 5. その他長野県内 6. 長野県外
7. 通勤・通学していない

問6 同居のご家族の構成について、ご自身を含んだ人数を（ ）にご記入ください

1. 0～18歳（ 人） 2. 19歳～64歳（ 人） 3. 65歳以上（ 人）

問7 お住まいの期間について（1つに○）

（1）生まれた時から小布施町にお住まいですか

1. はい 2. いいえ

（2）小布施町にお住まいになってどのくらいですか。

1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20～29年 5. 30年以上

問8 お住まいの形態について（1つに○）

1. 持家 2. 借家（一戸建） 3. 借家（アパートなど共同住宅）
4. 社宅・官舎・寮 5. その他（ ）

小布施町の「住みよさ」、「愛着・誇り」、「住み続けたいか」についてお聞きします

問9 あなたにとって小布施町は住みやすいですか（1つに○）

1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい 4. 住みにくい

問10 小布施町に住むことに、愛着や誇りはありますか（1つに○）

1. 愛着や誇りを感じる 2. 少しは愛着や誇りを感じる
3. あまり愛着や誇りを感じない 4. 愛着や誇りを感じない

問11 これからも小布施町に住み続けたいですか（1つに○）

1. 住み続けたい 2. できれば住み続けたい
3. できれば町外へ移りたい 4. 町外へ移りたい

あなたが感じる小布施町の魅力や好きなのところは何ですか。特にあてはまるもの3つに〇をつけてください。

↓特にあてはまる3つに〇

1. 「小布施っていいよね」と思っている人が多い	
2. 町外の人から「小布施っていいよね」と言われることがある	
3. 生まれ育った場所であり暮らしやすい	
4. 町民にやさしさや思いやりがある	
5. お年寄り、障がいのある人、子ども等への配慮がある	
6. 魅力的な仕事がある	
7. 通勤・通学に便利である	
8. 身近に親しめる自然がある	
9. 町が小さく日常生活（買物、通院、所用など）の移動に便利である	
10. お気に入りの飲食店や小売店がある	
11. 子どもの教育環境が充実している	
12. 子育て支援が充実している	
13. 犯罪が少なく、安全である	
14. 騒音・水質汚濁などの公害が少ない	
15. 町並みなどの景観が美しい	
16. 福祉・医療施設が充実している	
17. 介護予防や高齢者・障がいのある人の生活支援が充実している	
18. 道路や上・下水道など生活基盤が充実している	
19. 公園や広場が整備されている	
20. 公民館や図書館が充実している	
21. 体育館など体育施設が充実している	
22. 北斎館やおぶせミュージアムなど芸術文化施設が充実している	
23. 楽しめるイベントや施設が整っている	
24. 町外の人との交流機会が充実している	
25. 自治会などのつながりが強い	
26. サークル活動等が活発で町民の交流がある	
27. 安市など伝統行事がさかんである	
28. 栗やりんごなどの農産物が有名	
29. 特にない	

その他（下記にご自由にお書きください）

問 13

あなたが感じる小布施町の問題点は何ですか。特にあてはまるもの3つに〇をつけてください。

	↓ 特にあてはまる <u>3つに〇</u>
1. 雇用の場が少ない	
2. 通勤・通学に不便である	
3. 身近に親しめる自然が少ない	
4. 買物、通院、所用などの移動が不便である	
5. 日用品の買物の場や飲食店が少なく不便である	
6. 行政上の規制により家が建てにくい	
7. 地価や家賃が高い	
8. 子どもの教育環境が充実していない	
9. 子育て支援が充実していない	
10. 安全でない	
11. 騒音・水質汚濁などの公害がある	
12. 景観の規制が厳しい	
13. 管理されていない空き家や空き地が目立つ	
14. 福祉・医療施設が充実していない	
15. 介護予防や高齢者・障がいのある人の生活支援が充実していない	
16. 道路や上・下水道など生活基盤が充実していない	
17. 公園や広場の整備が不十分	
18. 公民館や図書館が魅力的でない	
19. 体育館など体育施設が不十分	
20. 北斎館やおぶせミュージアムなど芸術文化施設が魅力的でない	
21. 楽しめるイベントや施設が不十分	
22. 町外の人との交流機会が充実していない	
23. 自治会などのつながりが強すぎる、または希薄	
24. 自治会活動の維持が困難	
25. お祭りなど伝統行事の維持が困難	
26. 特にない	

その他（下記にご自由にお書きください）

問 14～17 は、

「出産・子育てを考えている方」、「現在 0 歳～高校生のお子さんをお持ちの方」のみ
お答えください。

その他の方は、問 18 からお答えください。

問 14 「子どもを産み育てやすい場所」として小布施町はよいと思いますか（1つに○）

1. よい 2. ある程度はよい 3. あまりよくない 4. よくない

問 15 小布施町は、「子どもを産み育てやすい場所」として、町外の人におすすめできますか（1つに○）

1. 大いにすすめられる 2. ある程度はすすめられる
3. あまりすすめられない 4. 全くすすめられない

問 16 「子どもを産み育てやすい場所」として町外の方におすすめできるポイントは何ですか。
特にあてはまるもの3つに○をつけてください。

	↓あてはまる もの3つに○
1. 待機児童がない	
2. 妊婦健診・産前講習が充実している	
3. 保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）が充実している	
4. 不妊治療助成・支援が充実している	
5. 赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健が充実している	
6. 病児保育が充実している	
7. エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスが充実している	
8. 認定こども園、保育園の教育・保育内容が充実している	
9. 自園・センター給食が充実している	
10. 入学祝い券の支給など多子世帯（第3子以降の子どもがいる世帯）への支援が充実している	
11. 子ども教室、放課後児童クラブが充実している	
12. 小中学生への学習支援が充実している	
13. 幼保小中一貫教育が充実している	
14. 特別な支援が必要な児童への支援が充実している	
15. 不登校や引きこもり児童への支援が充実している	
16. コミュニティスクールの導入・推進による開かれた園・学校づくりが進んでいる	
17. HLAB 小布施サマースクールなど特色ある教育事業を行っている	
18. 町外の大学生などとの交流機会が充実している	
19. スポーツが盛んである	
20. 子ども向けのイベントが充実している	
21. 公園など子どもを遊ばせる場所が充実している	
22. 図書館など教育施設が充実している	

その他（下記にご自由にお書きください）

問 17

「子どもを産み育てやすい場所」としてさらに推進すべきものは何ですか。
 特にあてはまるもの3つに〇をつけてください。

	↓あてはまるもの3つに〇
1. 待機児童ゼロの維持に向けた施策の実施	
2. 妊婦健診・産前講習の充実	
3. 多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実	
4. 不妊治療助成・支援の充実	
5. 赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健の充実	
6. 病児・病後児保育の充実	
7. エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスの充実	
8. 認定こども園、保育園の教育・保育内容の充実	
9. 保育施設の更新・改善	
10. 自園・センター給食の充実	
11. 入学祝い券の支給など多子世帯（第3子以降の子どもがいる世帯）への支援の充実	
12. 子ども教室、放課後児童クラブの充実	
13. 小中学生への学習支援の充実	
14. 幼保小中一貫教育の充実	
15. 特別な支援が必要な児童への支援の充実	
16. 不登校や引きこもり児童への支援の充実	
17. コミュニティスクールの導入・推進による開かれた園・学校づくり	
18. HLAB 小布施サマースクールなど特色ある教育事業のさらなる充実	
19. 町外の大学生などとの交流機会の充実	
20. スポーツの推進	
21. 子ども向けのイベントの充実	
22. 公園など子どもを遊ばせる場所の充実	
23. 図書館など教育施設の充実	

その他（下記にご自由にお書きください）

小布施町のこれからのまちづくり施策について、みなさんにお聞きします

問 18 小布施町が今後充実を図るべき分野を順位づけ（1位から7位の記入）してください。

	↓1～7を記入
1. 福祉（高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度）	位
2. 健康・医療（保健、医療、健康づくり）	位
3. 出産・子育て・教育（出産・子育て支援、幼児教育、学校教育、高等教育機関との連携）	位
4. 学び・文化・交流（生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興）	位
5. 産業振興（農業、商業、工業、観光、雇用）	位
6. 環境・防災・インフラ整備（環境、景観、防災、防犯、インフラ整備）	位
7. 行財政（行財政改革、町民との協働）	位

(1) ~ (7) の分野の事業について、これからの小布施町に重要と考えられるものを上位3つまで記入してください。(数字を記入)

(1) 福祉：高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障制度

1. 高齢者や障がいのある方への移動支援
2. 一人・二人暮らしの高齢者への見守り活動
3. 地域での支え合いを推進する組織や仕組みづくり
4. 介護に取り組む家族への各種支援
5. 認知症予防等、住民の介護予防に向けた支援
6. 失業者や障がいのある方への就労支援
7. 障がいのある方やその家族への各種支援
8. 生活困窮世帯への生活支援
9. 民間事業者、NPO 法人等の福祉事業への参入
10. 福祉分野での住民ボランティアの増加
11. その他（具体的に)

1 位：	2 位：	3 位
------	------	-----

(2) 健康・医療：保健、医療、健康づくり

1. ウォーキングの普及などによる町民の健康づくりの推進
2. 特定健診等の健康診断を受診しやすい環境・仕組みづくりの推進
3. 生活習慣病予防に向けた啓発事業の充実
4. 生活習慣病予備群への保健指導の強化
5. 若者や中高年の引きこもり支援の強化
6. 心や身体の健康に関する各種相談窓口や講座の充実
7. 地域内の医師確保に向けた対策の強化
8. 安心して医療を受けられる環境整備の推進
9. 新型インフルエンザ等の感染症対策の推進
10. その他（具体的に)

1 位：	2 位：	3 位
------	------	-----

(3) - 1 出産・子育て・教育：子育て支援、児童福祉、幼児教育（小学校入学前まで）

1. 不妊治療助成・支援の充実
2. 妊婦健診・両親学級の充実
3. 赤ちゃん訪問、乳児健診、子育て教室など母子保健の充実
4. 待機児童ゼロの維持に向けた施策（保育士の確保や拡充など）の実施
5. 多様な保育サービス（延長保育・夜間保育・一時預かりサービスなど）の充実
6. 病児・病後児保育の充実
7. 保育施設の更新・改善
8. エンゼルランドセンターなど特色ある子育て支援サービスの充実
9. 認定こども園、保育園の教育・保育内容の充実
10. 自園給食の充実
11. 入学祝い券の支給など多子世帯（第3子以降の子どもがいる世帯）への支援の充実
12. 特別な支援が必要な児童やその保護者への支援の充実
13. 児童虐待に関する対策強化
14. 公園など子どもを遊ばせる場所の充実
15. 子ども向けのイベントの充実
16. その他（具体的に)

1 位：	2 位：	3 位
------	------	-----

(3) - 2 出産・子育て・教育：学校教育（義務教育）、高等教育機関との連携

1. 子ども教室、放課後児童クラブの充実
2. 小中学生への学習支援や学力向上支援の充実
3. 幼保小中一貫を生かした特色ある教育内容の充実
4. 特別な支援が必要な児童への支援の充実
5. 不登校や引きこもり児童への支援の充実
6. コミュニティスクールの導入による地域と学校、保護者の連携・協力の強化
7. スポーツなどを通じた体力づくりの推進
8. 学校給食の充実
9. HLAB 小布施サマースクールなど特色ある教育事業のさらなる充実
10. 町外の大学生などとの交流・学びの機会の充実
11. 子ども向けのイベントの充実
12. その他（具体的に)

1 位：	2 位：	3 位
------	------	-----

(4) 学び・文化・交流：生涯学習、生涯スポーツ、人権教育、文化振興

1. 図書館の利活用の推進や内容の充実
2. 美術館の魅力づくりと利活用の推進
3. 文化財・古文書の発掘、保護、活用
4. 伝統的食文化の継承、食育の推進
5. 巴錦の普及・保存
6. 小中学生の参加による伝統芸能の保存・継承
7. アート、スポーツ、娯楽など若者文化の育成・支援
8. 講演会の開催など学びの機会の提供
9. 人権・同和教育の推進
10. 男女共同参画社会の推進
11. その他（具体的に)

1位：	2位：	3位
------------	------------	-----------

(5) 産業振興分野：農業、商業、工業、観光、雇用

1. 栗、ブラムリー、チェリーキッス、小布施丸なすなど付加価値の高い加工用果樹等のブランド化
2. 小布施町振興公社の経営基盤の強化
3. 経済効果の高い産業祭やイベントの開催・充実
4. 農業関係者、文化観光協会、商工会などの連携の推進
5. 東京墨田区などの全国市町村との交流・連携の強化
6. 文化観光協会等と連携した観光業の支援
7. 規模拡大を目指す農家の育成と支援
8. 既存就農者の農業生産基盤の整備・改善支援
9. 既存就農者の後継者育成・技術伝承の支援
10. 農業の法人化支援
11. 遊休農地の解消、農地の流動化・大規模集約化の推進
12. 環境にやさしい農業の推進
13. 新規就農者の支援
14. 産業誘致と連携した空き店舗活用と商店街活性化
15. 既存商工業者の経営支援の強化
16. 町内での新規起業者の発掘と支援強化
17. その他（具体的に)

1位：	2位：	3位
------------	------------	-----------

(6) 環境・防災・インフラ整備：環境、景観、防災、防犯、インフラ整備

1. 国道403号の整備による小布施らしい景観と賑わいづくり
2. 景観に配慮した美しいまちづくりの推進
3. ゴミの分別や減量化の推進
4. 環境に優しいエネルギー（電力等）の町内活用や普及の促進
5. 管理されていない空き家や空き地対策の強化
6. 住宅の耐震化の推進
7. 公共施設の災害対策機能の強化
8. ゲリラ豪雨などに対応した水路改良と雨水対策
9. 上水道施設等の耐震・建替の推進
10. 防犯の見守り活動の強化
11. 災害時行動マニュアルの見直しと防災訓練の強化
12. その他（具体的に)

1位：	2位：	3位
------------	------------	-----------

(7) 行財政：行財政改革、町民との協働

1. 町の経営状況の透明化・発信の強化
2. 計画的な財政運営の強化
3. 行政の事業内容の見直しと支出の削減
4. 公共施設の統廃合や運営の見直し
5. 役場組織の活性化、職員の人材育成の強化
6. 行政のデジタル化の推進
7. 地域づくり活動・まちづくり活動の支援、ボランティア活動（団体）・NPOの育成
8. 自治会やコミュニティなど地域組織の活性化に向けた支援の充実
9. 移住・定住の推進等による人口対策の強化
10. その他（具体的に)

1位：	2位：	3位
------------	------------	-----------

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。